

①大アンチル諸島

面積約 一一萬方呎
人口約 四〇〇萬

①キューバ島 もとスペイン領であつたが、米西戦争の結果米國の後援の下に獨立し共和國となつた。しかし米國は二港灣を租借して海軍根據地を設け、汽船・鐵道・甘蔗・煙草等の栽培をほとんど獨占し、事實上其の保護國としてゐる。最近は英領印度に次ぎ世界第二の甘蔗産地で、砂糖の産が多く、煙草(ハヴァナ)も亦良質で知られてゐる。

②ハヴァチ(58) 首府。砂糖・煙草の輸出が多く、我が公使館・領事館がある。

③サンチャゴ(14) 舊都で要塞の設けがある。

④ハイチ島 低地は甘蔗・煙草・コーヒーを産し、高地はマホガニーを産する。ハイチ・サントドミンゴの二共和國があるが、共に米國の保護下にある。

ハイチ共和国 首府……ポルトオープリンス。(8)

サントドミンゴ共和国 首府……サントドミンゴ。

⑤ジャマイカ島(英領) 砂糖・バナナ・ラム酒(糖蜜を醗酵)を産する。首府キングストン(6)はパナマ運河開通後交通上の要地となつた。

⑥ボルトリコ島(米領) 一八九八年米西戦争の結果米領となつた。砂糖・コーヒー・煙草等を

産する。

②小アンチル諸島

①マルチニク島(佛領) 有名なペレ火山がある。一九〇二年爆發しその熱氣と毒ガスと泥灰とは、サンピエールの町を全滅せしめ、二萬五千の人命をうばつた。

②トリニダード島(英領) 世界第一のアスファルトの産地で、石油を産する。

③トバコ島(英領) 煙草の原産地と稱せられる。

④ヴァージン諸島(米領) 一九一七年デンマークより買収したもので、セントトーマス島に貯炭所の設けがあり、パナマ運河開通後軍事上・交通上に重要性を増した。

⑤バハマ諸島(英領) 低平な珊瑚礁から成り、氣候温和で海綿・眞珠・バインアップル・レモン等を産する。首府ナッソウは良港で、米國人の避暑地として名高く、諸島中のサンサルヴァドル島(ワットリ)はコロンブスの最初に發見した島として名高い。

〔附〕バミューダ諸島(ベルム) (英領) 西印度諸島の遙か北方熱帯外に位するが、メキシコ灣流の影響を受けて水温が高いため多くの珊瑚礁から成つてゐる。氣候温暖で冬季歐米人の避暑地として名高く、野菜・花卉・果實の走を米國に供給する。住民は黒人が多い。

英國艦隊の根據地で、貯炭所・造船所がある。

自習並に入學試験問題

- ① 西印度諸島の自然地理を記せ。
- ② 西印度諸島の地勢と地體構造について記せ。(八〇頁)
- ③ 西印度諸島の略圖を描き獨立國と屬地とを區別せよ。(東商艦)
- ④ 西印度諸島中、歐米諸國の領地を其の本國の名の下に列記せよ。(東商艦)
- ⑤ 西印度諸島の産業について述べよ。
- ⑥ 西印度諸島に於ける獨立國並びにイギリス領の重なる島(又は諸島)の名を記せ(陸士豫)
- ⑦ キューバ島につきて記せ。

(各高校・東高師・海軍各校・講習院
高等科・山口商・高橋・高知高校)

- ⑧ ベルムダ諸島の位置を圖示し、且つ軍事上・交通上の價値を説明せよ。(廣高師)
- ⑨ 左に就きて記せ。

キングストン(外務書記) マルチニツク島(東高商)
 トリニダード島(東商艦・北大豫・滿洲教專)
 ジトマイカ島(海機・東外語・山口商)
 ハイチ(東外語) ハヴァナ(陸士・海機・八高)

第六編 アジヤ洲

第一章 總 說

第一節 自然地理(文地)

【境 域】 東半球の北部に位し、ユーラシヤ大陸の東半を占める。アジヤ洲はユーラシヤ大陸の胴體からだに當り、ヨーロッパ洲はその肢節に過ぎない。

【地 形】

① 土地の高低

アジヤは世界の大陸中、最も地形が高峻複雑である。

① 山 系 山脈は、主として世界の屋根と稱せられるパミル高原から略々東西に發する。

面積約 四、四〇〇萬方呎
人口約 一〇億

答案例(十一) ユーラシヤ大陸とは何か。(陸士・神戶商)

アジヤとヨーロッパを合せてユーラシヤ大陸といふ。ヨーロッパは唯アジヤの一半島を形成するのみであつて、双方は合して一大陸塊をなしてゐる。ために Eurasia (Europe + Asia) の名を生じたのである。

答案例(十二) 歐亞兩大陸の境界を問ふ。(東高師・海兵)

① 自然地理上では、黒海・マニチ河谷(ドン河の支流)・

①カラコルム山脈・ヒマラヤ山脈・トランスヒマラヤ山脈は第三紀の大褶曲山脈で、印度平原とチベット高原とを界し、中に世界最高のエヴェレスト山(八四〇米)を有する。

②崑崙山脈はカラコルム山脈・ヒマラヤ山脈の間にチベット高原をはさみ、東に延びて數派に分れる。北派は陰山山脈・興安嶺となり、中派は支那に入つて秦嶺、及南嶺一帯の高地となり、南派は印度支那山系に連つて更にマレー諸島に延びる。

③天山山脈は崑崙山脈との間にタリム盆地を抱き、其の北東にアルタイ山脈・

裏海・イルチシ河(オビ河の支流)・オビ河を連ねる一帯の低地帯を以つて境とする。或は黒海・マニチ河谷・裏海・ウラル河・ウラル山脈を以つて境とする學者もある。

②政治的境界は自然地理上の境界と全然一致せず、或は西側へ、或は東側へ延びてゐる。



- サヤン山脈・ヤプロノイ山脈・スタノボイ山脈があつて蒙古高原を南に抱く。
- ④スリマン山脈はバミル高原より南西に延びてイラン山脈に續く。
 - ⑤ヒンヅークシ山脈はエルブルズ山脈に續き、更にコーカサス山脈・タウルス山脈に及ぶ。イラン高原はイラン山脈とヒンヅークシ・エルブルズ山脈との間に在る。
 - ⑥大陸の南方に殆んど褶曲しない古い地層のデカン高原とアラビヤ高原がある。これらはゴンドワナ大陸の残塊であると稱せられる。
 - ⑦大陸の東縁には、カムチャツカ半島から日本列島を経てマレー諸島に達する弓状列島があつて、火山帯がこれに沿つて走つてゐる。

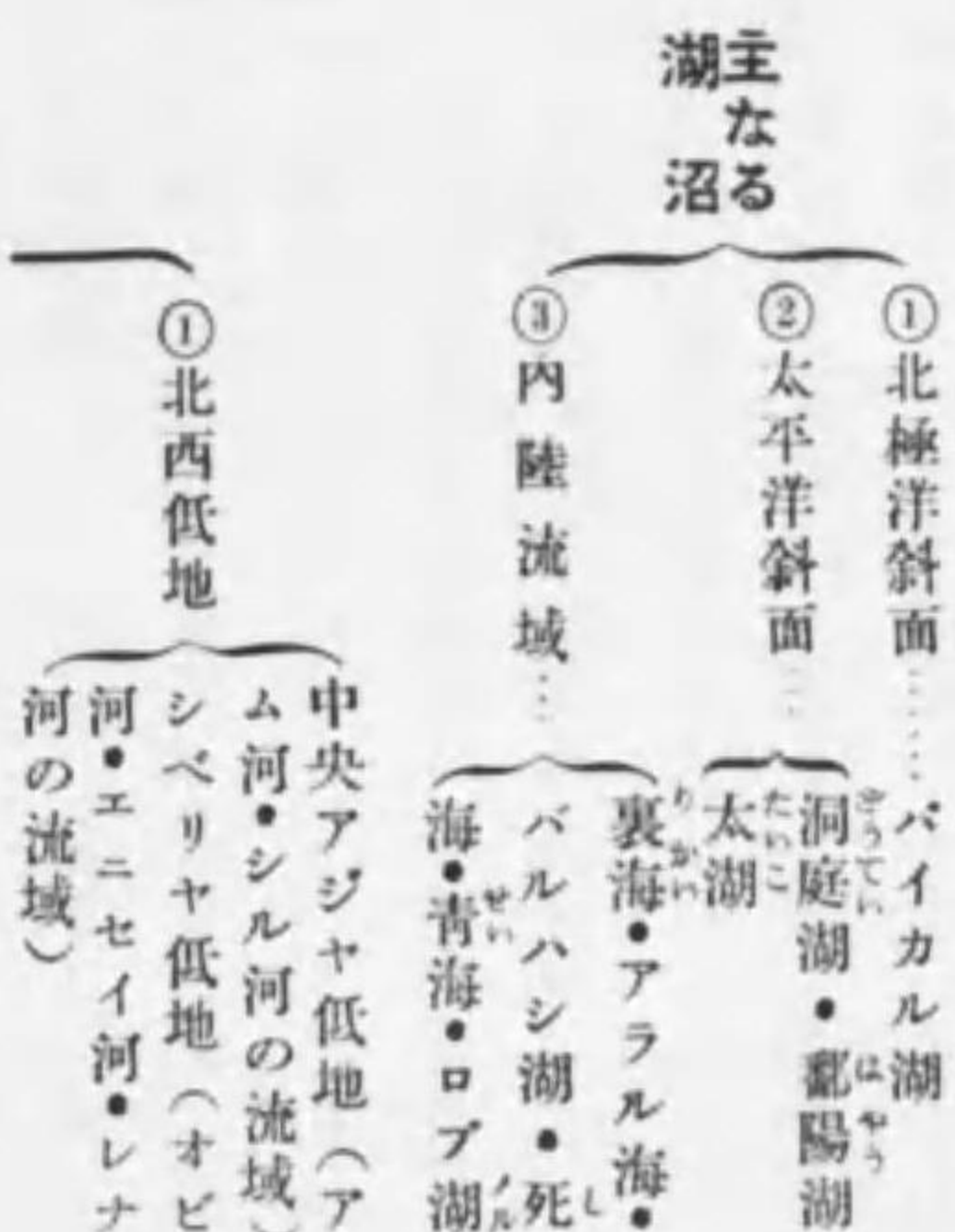


系山の洲ヤジア

②平野・水系

大河は多く源を大陸中部の高地に發して、太平洋・印度洋・北極海の三海洋に注ぎ、中部は

廣い内陸流域をなしてゐる。内陸流域にある湖沼はほとんど鹹湖で、死海の如きは世界稀に見る多量の鹽分(二五%)を含有してゐる。大河の流域には大なる平野が展開され、北部を除いては概ね大生産地となつてゐる。

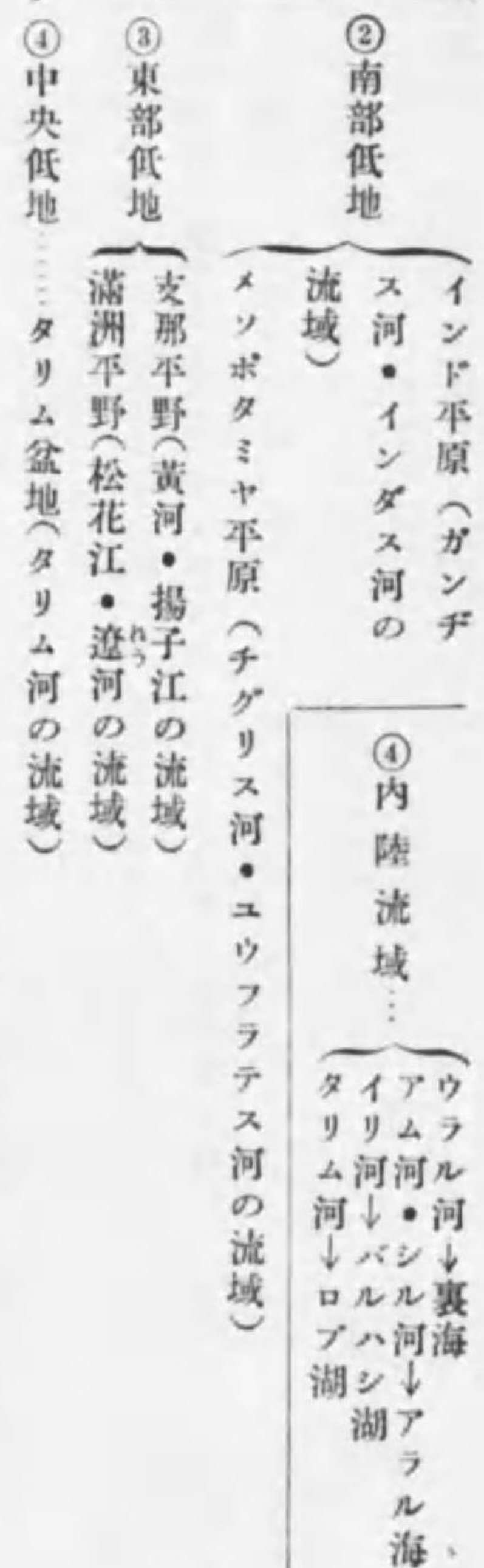


答案例 (十三) アジヤの大河を斜面別に列記せよ。
(高標・事柄)

- ① 北極洋斜面……オビ河・エニセイ河・レナ河。
- ② 太平洋斜面……黒龍江・黄河・揚子江・珠江・メコン河
- ③ 印度洋斜面……イラワジ河・サルウィン河・ブラマプトラ河・ガンガ河・インドス河・シヤテルアラブ河



主な野



② 海岸 北極海方面は出入が極めて單調である上に年中殊んど凍結してゐて、人文開發に利するところが少いが、東・南の海岸は出入が多く、日本列島・マレー諸島・印度支那半島・デカン半島・アラビヤ半島等がある。

【氣候・生物】 土地が廣大で寒・温・熱の三氣候帯に跨り、且つ地勢が複雑なため氣候は各地に特色を有する。

① 南東部……季節風帯 (Monsoon Belt)

① 氣候

大陸内部に冬は高氣壓、夏は低氣壓が生ずるため、冬は内部から北西或は北東の季節風が、夏は海洋から南東或は南西の季節風が吹く。そのため沿岸は夏に雨が多く多雨地帯をなし、印度アッサム地方では年雨量一萬耗以上に達し、世界最多雨地といはれる。東部低地、日本等は氣候が良い。



アジヤの季節風

② 生物

南部は高温多湿で熱帯林が繁茂し、榕樹・椰子樹・檳榔樹・チーク・マンゲロープ等を産し、また肉荳蔻・肉桂・胡椒・丁子等の香料植物に富む。米・茶は季節風帯の特産物でまた香料・棉花・生絲も重要な産物である。南部の熱帯地方には象・虎・犀・狸々・大蛇・鰐魚等が棲み、家畜には牛・水牛・象等がある。

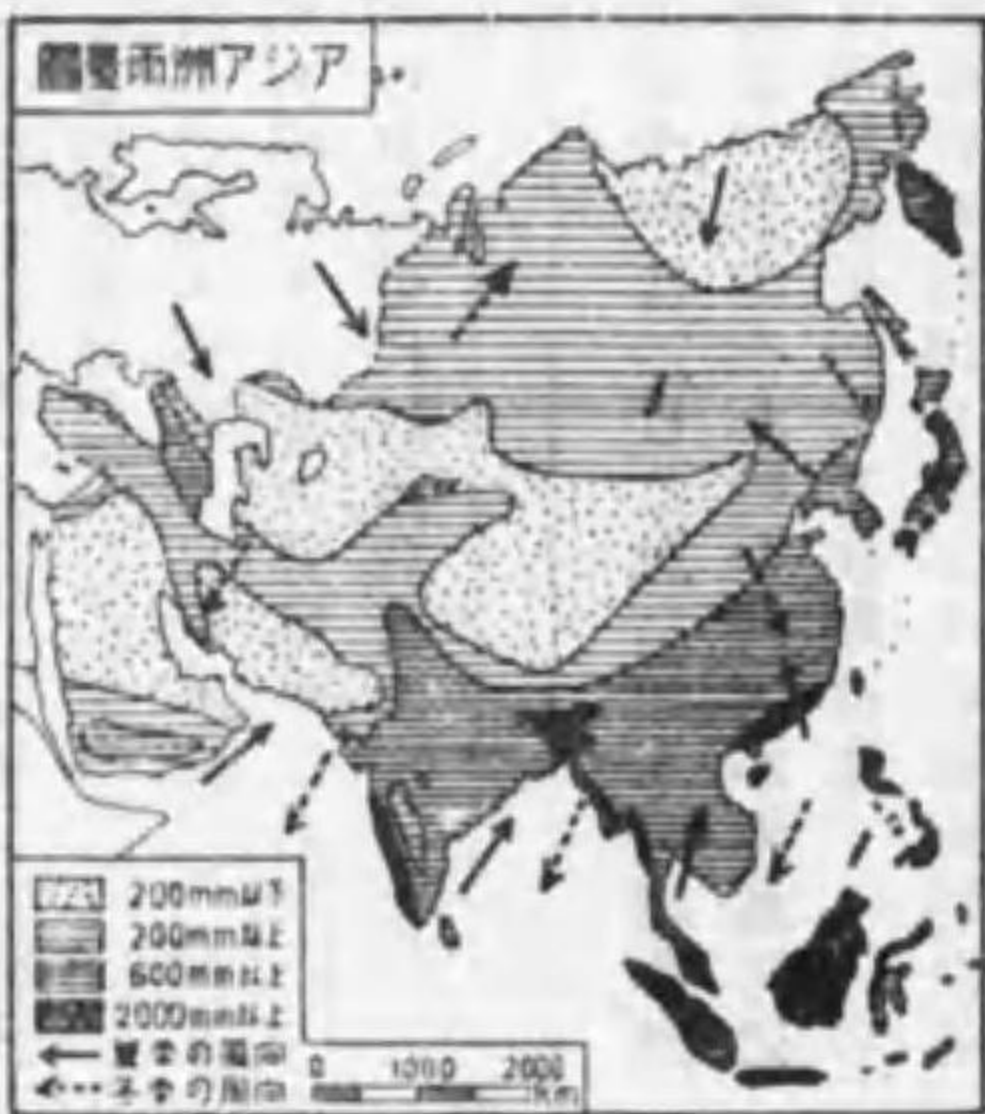
② 内陸及び西部地方……乾燥地帯

① 氣候

内陸に位し、周圍の山脈のために海洋の影響を受けること少く、夏熱・冬寒の大陸性氣候で、且つ雨量は極めて少く、沙漠・草原が多い。唯地中海岸が比較的温和で冬季雨の降る地中海性氣候を呈する。

内地の乾燥地帯は植物乏しく、僅かに灌溉の行はれる地に棉花・果實を産するのみ。地中海沿岸地方には地中海性氣候によつてオリブ・柑橘・葡萄・無花果・棗椰子等を多く産する。

草原地方に牛・馬・羊・駱駝が放牧され、西蔵青海に犛牛がゐる。



アジヤの年雨量

② 北部地方……寒冷地帯

① 氣候

寒氣酷しく、殊に北極海は年中凍結し、凍土帯 (Tundra) をなしてゐる。ヤナ河中流のヴェルホヤンスクは世界の寒極と呼ばれ、零下六十五度に下つたことさへある。

② 生物

平原には蝦夷松・蝦松・落葉松等の針葉樹が多い。凍土帯には夏季蘚苔類が生育するのみである。馴鹿を唯一の家畜とし、野獸に白熊・貂・狐等があり、東北近海には獵虎・鰐魚等の海獸が棲む。

第二節 人文地理

【産業】

①農業 本洲の主産業で、季節風帯の諸平野(日本・支那・滿洲・印度)とシベリヤ西南の草原地帯に盛大である。

季節風帯
 季節風帯の諸平野は天恵が厚く熱帯・温帯の産物が豊で、米・茶・生絲・ゴム・香料等の世界的産地として知られ、棉・甘蔗はアメリカ大陸と對立してゐる。

低温寡雨地帯……(滿洲・パンジャブ)……小麦。

②牧畜 中部・西部の草原では遊牧を主とし、牛・馬・羊・山羊・駱駝等を飼ひ、耕地帯では舍飼を主とする。印度・印度支那方

答案例 (十四)

アジヤ洲に於て農業の盛んなる地方數ヶ所を擧げ、その各地の農業を概説せよ。(高橋)

①アジヤに於ては雨量と氣温に恵まれた季節風帯が最も農業が盛んである。季節風帯の中(一)日本の米・繭・茶(二)支那平野の米・茶・棉花・繭(三)滿洲の大豆・高粱(四)印度支那諸平野の米(五)マレー諸島の米・香料・甘蔗・煙草・マニラ麻(六)印度の米・茶・阿片・棉花・小麦・黄麻等は名高い。

答案例 (十五)

アジヤ洲に於ける主なる米産地を列擧し、且つそれ等の地方が米産に適する地理的原因を説明せよ。

アジヤ洲の季節風帯の平野即ちアジヤの南東部から

面では牛・水牛・象を、支那本部・滿洲では多く豚を、西藏・青海では犛牛を飼育する。

③林業 北部には寒帯林がよく繁茂してゐるが、交通が不便で未だ利用が充分でない。南部の熱帯地方には熱帯性の有用材を産する。

寒帯林(滿洲北部・シベリヤ中部・日本北部)……蝦夷松・榎松・落葉松・樺。

温帯林(日本内地)……杉・松・檜・樺。

熱帯林(印度・印度支那)……チーク・紫檀・黒檀・椰子・ゴム・キナ・樟樹(發樹)。

南部に亘る温帯・熱帯地方の平野は世界第一の米産地で、日本・支那・印度支那・マレー諸島がその範圍である。これ等の地方は季節風帯に屬し稻の植付け及び生長期に雨が多く、且つ氣候高温・地味肥沃なことが米産に適するがためである。

④水産業 北太平洋は漁業が盛大で、魚族・海獸に富み、殊にカムチャッカ・千島・樺太近海は世界三大漁場の一に數へられ、寒海性の鯨・鮭・鱒・鱈・蟹・昆布・臘虎・臘肭獸・海豹等の産が多い。日本本州以南では、暖海性の鯛・鯉等の漁獲が多い。

⑤鑛業 鐵・石炭・錫・石油を主とし、その埋藏は多いが採掘は未だ充分進んでゐない。

鐵……………支那・マレー半島・印度。
 石炭……………支那・滿洲國・日本・シベリヤ。
 錫……………マレー半島・マレー諸島(バンカ島・
 ビリトン島)
 石油……………コーカシヤ・メソポタミヤ・ペルシヤ・マレー諸島(スマトラ島・
 ボルネオ島)
 金……………シベリヤ・印度。
 寶石……………支那・印度・印度支那。

⑥工業 原料は豊富にあるが、大工業は日本並びに支那・印度の一部を除いては未だ發達せず、小規模の手工業が各地に行はれてゐるに過ぎない。

大工業 日本……………紡織・食料品・化學工業・機械器具・雜貨等。
 支那……………紡織。
 印度……………紡織。

手工業—東洋趣味の美術手工品……………織物・敷物・陶磁器等。

⑦商業 工業の發達が未だ幼稚な地方の多いため、主として原料品・食料品を輸出し、加工品を輸入する。しかし日本のみは原料品・食料品を多く輸入して加工品を多く輸出する。貿易の盛んな國は日本・支那・印度等である。

アジヤ洲の主要貿易港
 太平洋方面……………横濱・神戸・大阪・大連・天津・上海・漢口・香港・シンガポール。
 印度洋方面……………カルカッタ・マドラス・コロンボ・ボンペー。
 地中海方面……………スミルナ。
 裏海方面……………バクー。

【交通】 交通の障害となる大山脈・高原・沙漠が廣く、近代工業の發達不十分の地が多く、且つ統制ある國家の存在少きため一般に交通は便利でない。

①道路 日本・支那の一部・印度にはよく發達するも、一般に不備で、内陸及び西部アジヤの沙漠・草原では馬・駱駝による隊商交通が行はれ、西藏高原では、驢牛を馱獸として使用する。近時各地に自動車の利用が急に増加し、シベリヤ蒙古方面にまで進出してゐる。

②鐵道 鐵道網の發達は印度を第一とし、日本が之に次ぐ。政治・軍事に注目されたシベリヤ・バグダード・外カスピ等の鐵道は、今は歐亞の連絡交通又は地方開發のために利用されてゐる。支那では未だ充分發達してゐないが、粵漢線の開通が近づいたから、北平・廣東間の交通は便利になる筈である。新興滿洲國の鐵道の發達は支那よりもはるかに著しい。

③水運 水運は産業がよく開け、人口の稠密な南東部の季節風帯に發達してゐる。この地方の諸港は國際通商の幹線航路にも當つてゐて歐米・濠洲間に汽船の往來が多い。河川はアジヤ北方のものは結氷期長く、且つ北極海に流入するためその利用が少いが、南方の

ものは揚子江・珠江・ガンジス河等の如く舟運の盛んなものが多い。

④通信 電信は陸路によつて歐洲へ、海底線によつて濠・歐・米に通じ、無線電信局は各地に設けられてゐる。

⑤航空 近年航空路も主要都市間に開かれ、歐亞を連絡するものもある。就中英國から印度・濠洲への幹線が有名であり、ペルシヤからロシヤに通ずるものや、日本・滿洲間の定期航空は有力である。

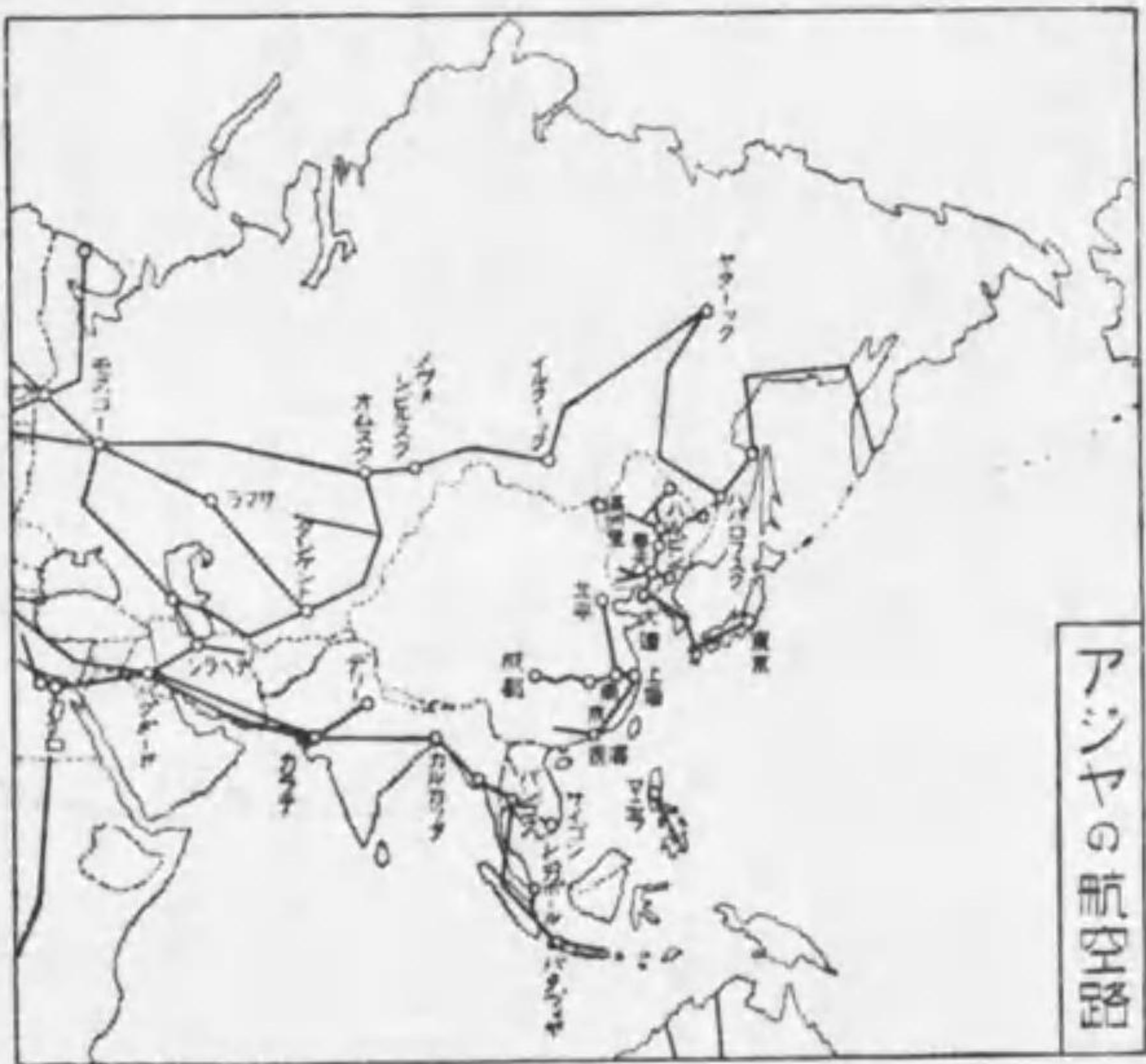
【住民】 人口約十億、世界人口の半ばを越えてゐるが、密度は歐洲の二分の一にも足りない。日本・支那本部の揚子江岸並びに沿海・印度のガンジス河流域・ジャヴァ等は地球上最も人口

稠密な地方であるが、沙漠・草地は最も稀薄な地方である。

⑦種族 アジヤ人種は東・北・中部に多くヨーロッパ人種は印度以西に多く分布するから、ヒマラヤ山脈は歐亞兩人種の自然の境界をなしてゐると言ふことが出来る。マレー人種は印度並びにマレー地方に住する。

②宗教 世界の大宗教である佛教・キリスト教・マホメット教は何れも本洲に起り、他の大陸に弘まつたものである。しかし佛教はその起源地印度では殆んど迹を絶ち、キリスト教は逆に歐米から傳導されてゐる状態である。

①佛教 開祖は印度の釋迦で、現在は印度に



答案例 (十六)

アジヤ洲の住民の種族とその分布・文化の状況を記せ (各高校)

①アジヤ人種

主に大陸の東部・中部・北部に住む。
 大和民族・朝鮮民族……日本。
 ツングース族……滿洲・シベリヤ。
 蒙古族……蒙古。
 漢族……支那本部・滿洲。
 西蔵族……西蔵。
 苗族……支那本部の西南。
 印度支那族……印度支那。
 トルコ族……小アジヤ・中央アジヤ・支那西北。

主に印度以西並びにシベリヤの一部に住む。

②ヨーロッパ人種

アーン族……フィンズ族……印度。
 イラン族……イラン地方。
 スラブ族……シベリヤ。

衰へ、印度支那・支那・日本・セイロンに行はれてゐる。信徒約四億でブダガヤは其の靈地である。喇嘛教は佛教の一派で、西藏・蒙古に奉ぜられる。

② 印度教(ヒンヅ) ヒンヅ族間に生れた宗教で印度に行はれ、信徒約二億。メナレスが靈地である。

③ マホメツト教(回教) アラビヤに於てマホメツトの創始した宗教で、アジヤに於ては中央アジア・西南アジア・印度・マレー諸島に於て行はれてゐる。靈地はメッカとメジナである。

④ キリスト教 開祖はバレスチナに生れたキリストである。歐米人間に盛に信ぜられてゐるが、アジヤに於ては各地に分散的に行はれてゐるのみである。

⑤ 儒教及道教 儒教は孔孟の教、道教は老子の教に基いた教で、共に支那本部並びに滿洲の漢族間に行はれてゐる。

⑥ 神道 日本に於ける建國以來の國民道徳であつて、敬神尊皇の旨を體し、國家の繁榮と人類の幸福を理想とする教である。

【政治】

アジヤは古代文化・大宗教の淵源地(古代文化……黄河・ガンジス河・チグリスエウフラテス河等の河畔。大宗教……印度・アラビヤ・バレスチナ)で世界文化史上に燦然たる光を放ち、或は屢々世界的大帝國を建設した事もあつたが、今は昔時の倂なく、歐米の後進國に壓せられて、其の植民地となつてゐる處が多く、眞に獨立の體面を保ち、世界の列強と對峙して遜色なきは唯我大日本帝國があるのみである。

① 獨立國とその國體・政體・首府。(▲條約國、◎大使派遣國、○公使派遣國)

- 日 本 …… 立憲政體 …… 東京
- ◎ 滿 洲 國(▲) …… 立憲政體 …… 新京
- シ ャ ム(▲) …… 立憲政體 …… バンコク
- ペ ル シ ャ(▲) …… 立憲政體 …… テヘラン
- アフガニスタン(▲) …… 專制政體 …… カブール
- 中 華 民 國(▲) …… 政黨獨裁 …… 南京
- ◎ ト ル コ(▲) …… 立憲政體 …… アンゴラ

セム派—アラブ族… アラビヤ・メソポタミヤ。主に印度・マレー半島・マレー諸島に住む。

③ マレー人種
マレー半島・マレー諸島。マレー半島・マレー諸島。ドラヴィダ族… 印度。ネグリト族… マレー諸島。

右の中、漢族は三千年以前に黃河流域に於て燦然たる文化を開き、ヒンヅ族はガンジス河畔に印度文明を、アラブ族はサラセン文明を開いてゐる。



たが、現在は皆衰へてゐる。獨り大和民族のみはアジヤに於ける文明の先導者となつて他民族を導いてゐる。

③ 半獨立國

- イラク王国……バグダード
- ケラク王国……アムマン
- ネチド王国……リヤド
- オーマン酋長國……ムスカット
- ネパール王国……カトマンヅ
- ブータン酋長國……ブナカ

② 歐米諸國の領地・租借地・保護地・委任統治地

- 英吉利 印度・セイロン島・ベルチスタン・ビルマ・アデン・海峽植民地・マレー聯邦(保護)・ボルネオ島北部・香港・九龍・九龍半島(租借)・オーマン(保護)・ケラク(委任)・パレスチナ(委任)・キプロス島。
- 佛蘭西 佛領印度支那・印度の一部・シリヤ(委任)・廣州灣(租借)。
- 和蘭 蘭領東印度。
- 葡萄牙 印度のゴア其他・澳門・チモル島東半。
- ソヴェエト聯邦 ……シベリヤ・中央アジヤ・コーカシヤ。

自習並に入學試験問題

① ユーラシヤ大陸とは何か。(陸士・神戸産)(一八五頁)

② アジヤ洲の境界を記せ。(高校・専修)

③ アジヤ・ヨーロッパ大陸の境界を記せ。(東高師・海兵)(一八六頁)

④ アジヤ洲の山系を圖示せよ(通官)(一八七頁)

⑤ アジヤ洲の山系を記せ。(東高師・専修)

⑥ アジヤ洲の略圖を描き、山脈を記入せよ。(東京産)

⑦ アジヤ大陸の略圖を描き、主なる河川を適當の所に記入せよ。(東外語)

⑧ 略圖を描きてアジヤ洲の水系を説明せよ。(通官)

⑨ アジヤ洲の大河を斜面別に列記せよ。(高檢・専修)(一八八頁)

⑩ アジヤ洲中太平洋に注ぐ四大河を記せ。(東美術)

⑪ 別圖にアジヤ洲の大河を記入せよ。(海兵)

⑫ アジヤに於ける主要なる河川にして太平洋斜面・印度洋斜面を流るゝもの及び大陸内部の湖水に注ぐものを各別に記せ。(陸士)

⑬ アジヤ洲東海岸の概況を記せ。(陸士・海兵)

⑭ アジヤ洲の半島を問ふ。(一高東外語)

⑮ アジヤ洲各地の氣候の特色を記せ。(東高師・専修)

⑯ アジヤの氣候の特色を挙げ、産業に及ぼす影響を述べよ。(立大産)

⑰ アジヤ洲の季節風地方を挙げ、その主要農産を挙げよ。(専修)(一九二頁)

⑱ アジヤに於ける石油の産地につきて記せ。(陸士産)

⑲ アジヤ洲に於ける石炭・石油・錫の主産地を記せ。(東商船・陸士)

⑳ アジヤ洲に於ける主なる米産地を列舉し、且つそれ等の地方が米産に適する地理的原因を説明せよ。(一九二頁)

㉑ アジヤ大陸中、左の品目を多量に産出する地方及びその所屬國を問ふ。(東檢・高檢) 石炭・棉花・米・チーク材・ゴム。

㉒ アジヤ洲に於て農業の盛んなる地方數ヶ所を挙げ、その各地の農業を概説せよ。(高檢)

② アジヤ洲の太平・印度兩洋に面する主要港の位置を問ふ。

③ 印度洋に面するアジヤ大陸の主要港の位置を問ふ。
(東商船)

④ アジヤ洲に於ける住民の種族を挙げ、其の分布と文化との状況を説明せよ。(各高校)(一九七・一九八頁)

⑤ アジヤ洲の人口分布を地文上の理由によつて説明せよ。(東高校)

⑥ アジヤ洲に於ける人口分布の状態を述べよ。

⑦ アジヤ洲の獨立國及び其の政體を問ふ。(神戸商・音樂)

⑧ アジヤに於ける獨立國六つを挙げよ。(海艦)

⑨ アジヤ洲諸國の政體及び我が條約國を問ふ。(海艦)

⑩ アジヤ洲に於ける立憲國を問ふ。(海兵・東高師)

⑪ 東洋に於ける歐洲諸國の租借地並びにその所在及び位置を問ふ。(海艦)

⑫ アジヤ洲に於ける英・佛二國の主要なる領地・租借

地を列舉せよ。(各海軍)

⑬ アジヤに於ける歐米諸國の勢力を略圖によつて示しその必要あるものは別に簡単な説明を付せよ。(七高)

⑭ アジヤに於ける英・佛・露・蘭の領地を記せ。(各高校)

⑮ アジヤ洲に於ける英・佛・露の領地を問ふ。(三高)

⑯ 極東に於ける英・佛・米の各海軍根據地を問ふ。(海艦)

⑰ 英國は香港・シンガポール。佛國はサイゴン。米國はフィリッピンのカウイテ。

⑱ アジヤ洲に於ける緩衝國を挙げよ。

答案例 (十七) アジヤ洲に於ける緩衝國を挙げよ

強國と強國、或はその植民地又は勢力地域が直接境を接する時は、衝突を惹起し易いから、兩者の間に一つの獨立國を設けて衝突を緩和することがある。かかる國を緩衝國といふ。アジヤ洲に於ては英領ビルマと佛領印度支那との間のシヤム、英

第二章 各説

第一節 滿洲國

⑳ アジヤ洲に於ける委任統治地を問ふ。

領印度と露領アジヤに挟まれたベルシャ、アフガニスタンはその好例である。

面積約 一一九萬方軒
人口約 三〇八八萬

【境 域】 滿洲國は我が朝鮮の北に續き、東及び北はソヴィエト聯邦領に接し、西は支那本部と蒙古に連つてゐる。面積は我が國の一・七倍に及ぶけれども、人口は約三分の一に過ぎない。

【沿 革】 滿洲は滿洲族の故郷で、扶餘・高句麗・勃海國・遼等の故地である。明末、愛親覺羅部の部長努爾哈赤といふものが今の興京附近から起つて、後金國を建て太祖と稱した。その子太宗は國號を清と改め瀋陽(奉天)に都した。次いでその子世祖は北支那を平定して北京(今の北平)に都し、爾來十二代宣統帝に至る迄支那に號令してゐたが、一九一二年に革命が起つて清朝が亡び、共和制の中華民國が興つた。中華民國となつてからの滿洲は張作霖父子の支配下にあつて、獨立國の觀を呈してゐたが、住民はその惡政に苦しみ、生命・財産の安全すら保障されない状態にあつた。偶々一九三一年(昭和六年)九月、支那正規兵が我が滿鐵を、奉天城外柳條溝に於て爆發したのに對し

今後開墾し得べき土地は約三倍残つてゐる。しかも土地は相當肥沃で且つ夏が高温多湿であるため農業に幸ひしてゐる。気温が高く雨の多い南滿洲平野は、大豆・高粱・玉蜀黍・粟等を産し、近時邦人により、米・甜菜・棉の栽培を見、又遼東半島の一部では柞蠶を飼育する。気温が低く、雨の少い北滿洲では大豆・高粱の外に小麥の産が多く、これに伴つてハルビン等では製粉業が盛である。

② 牧畜 廣漠たる原野があり、住民は愛畜心に富み、飼料も豊富であるから、牧畜は甚だ盛んで、馬・騾・驢・豚・牛を飼ひ、西部には大規模の放牧が行はれ、將來有望な羊毛・肉類の供給地である。

③ 林業 ①鴨綠江・豆滿江及び松花江上流地域、②北滿鐵道沿線、③興安嶺等に廣大な天然林があつて朝鮮松・朝鮮樺・蝦夷松・唐檜等の針葉樹を産する。材木は水運又は

答案例 (十八) 滿洲の主要農産物に就き記せ。

大豆・高粱・粟を滿洲の三大農産物と呼ぶ。
 ①大豆 滿洲農産の大宗で、世界總産額の六〇%以上を出す。長春・開原・奉天等の滿鐵沿線に集め油房で搾油し、又そのまゝ南滿洲鐵道で大連に、遼河の水運で營口に送り、この兩地方の油房でも搾油して豆油・豆粕をつくり、大豆と共に我が國及び歐米へ輸出する。豆油は食料油の原料となる外、各種工業に使はれ、豆粕は肥料や家畜の飼料となる。
 ②高粱・粟・玉蜀黍 滿洲住民の常食となり。醸造原料・家畜の飼料となる。

鐵道によつて安東・吉林・新京等を集められる。

④ 水産業 沿海には石首魚・鱈・太刀魚等を産し、天日製鹽も重要産業の一である。

⑤ 鑛業 鑛業は農業と共に滿蒙の二大資源と稱せられ、埋藏量も種類も多いが、今盛に採掘されてゐるのは石炭と鐵である。

撫順……滿鐵の經營で炭層の厚さ平均四十米、埋藏量八億トンと稱せられ、採炭の大規模なことは東洋一である。



③ 小麥 北滿洲に多く産し、製粉の原料となる。
 ④ 柞蠶 遼東半島に産し、その繭より柞蠶絲をとり、繭紬織の原料とされる。

煙臺……滿鐵經營。

本溪湖……日滿合辦會社の經營で炭質は優良である。

鐵鑛

鞍山……日滿合辦。四億トンを埋藏し、その鑛石は昭和製鋼所に供給する。

廟兒溝……日滿合辦。本溪湖の製鐵所で鉄鑛を製造する。

含油頁岩……撫順に産出し、泥板岩中に石油を含むもので、乾留して重油・アムモニヤ・パラフィン等を採る。

金……北滿洲に砂金の産が多い。

マグネサイト

大石橋附近に大鑛山があり、世界一と稱せられる。耐火煉瓦其他工業用として使用されてゐるが、將來輕金屬工業の最も重要な原料となる見込が多い。

⑥工業 在來の三大工業と稱せられてゐるのは搾油・製粉・醸造で、昔より家内工業として行はれて來たが、近時機械を用ふるに至つて大いに面目を改めた。近代工業としての製鐵・セメント・煉瓦・硝子の製造及び各種の化學工業も次第に起りつゝある。

在來の三大工業

- ①搾油……豆油・豆粕の製造で近時は水壓機を用ふる。奉天・開原・大連・營口・新京等に盛である。
- ②製粉……ハルビン・新京・鐵嶺に盛大である。
- ③醸造……各地に行はれる。高粱酒・黃酒(粟より)がある。

近代工業

- ①製鐵 鞍山の昭和製鋼所……滿鐵經營。鐵の含有量の少い貧鐵を處理して一ケ年三十萬噸の鉄鑛を製鍊する。製鋼は近きうちに實現され、鉄鋼合せて年産四十萬噸を製鍊する豫定である。
- ②油母頁岩工業……撫順に於て油母頁岩より重油・アムモニヤ・パラフィン等を採り、製油能力は現在年産七萬五千噸である。

⑦商業 近年、人口の増加・産業の發達・交通の整備に伴ひ、商業も漸次發達しつつある。

①貿易場

南滿洲(海路貿易)……大連を主とし、營口・安東がこれに次ぐ。
東滿洲(陸路貿易)……琿春・龍井村。

②貿易品

輸 出……大豆・豆粕・豆油・石炭を始め、高粱・粟・鐵材・柞蠶絲・皮革などの原料品。
輸 入……綿織物・小麥粉・煙草・鐵鋼・綿絲・砂糖等の精製品。

③取引國

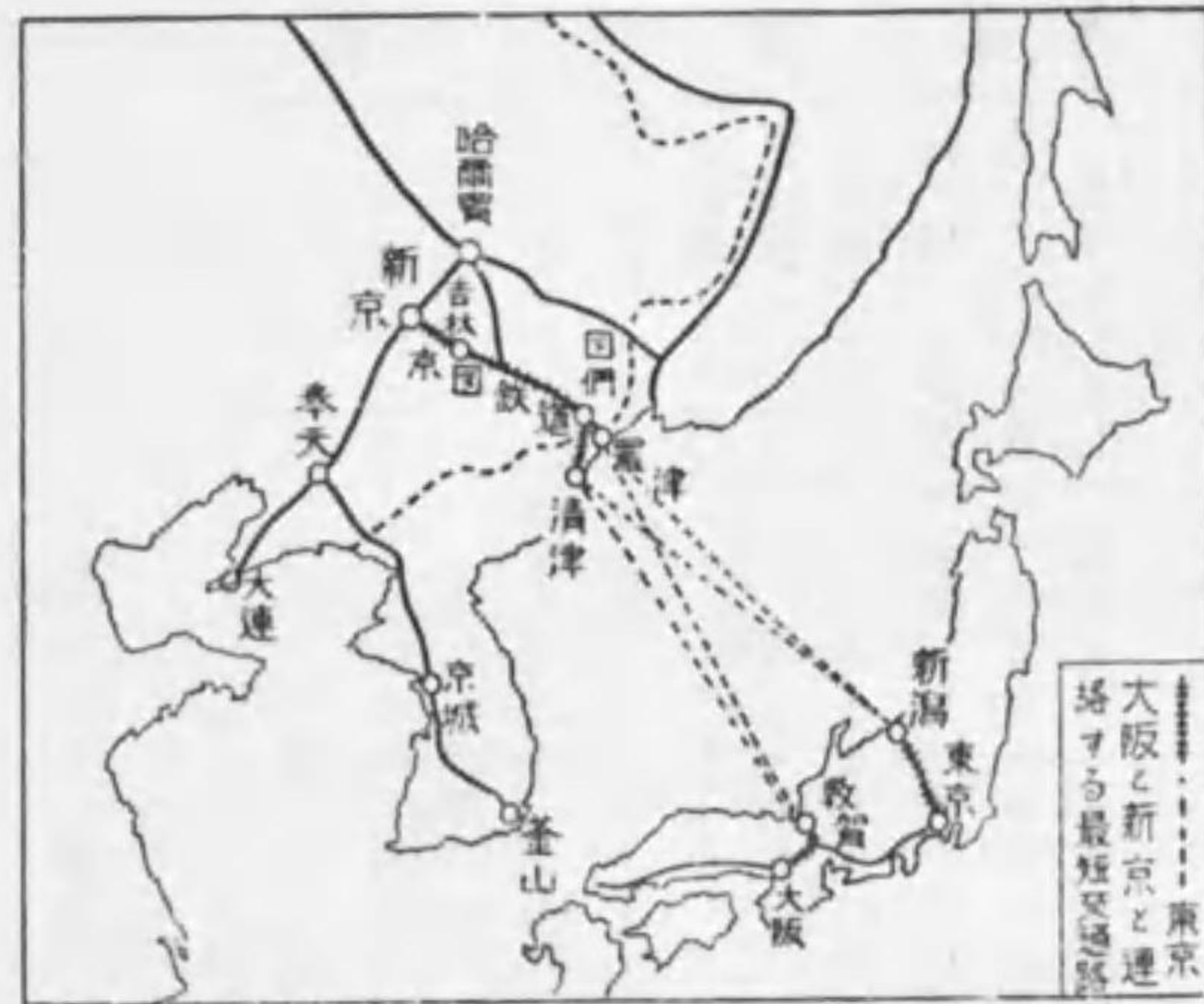
……日本を主とし、支那・シベリヤ・オランダ・アメリカ合衆國がこれに次ぐ。

【交通】

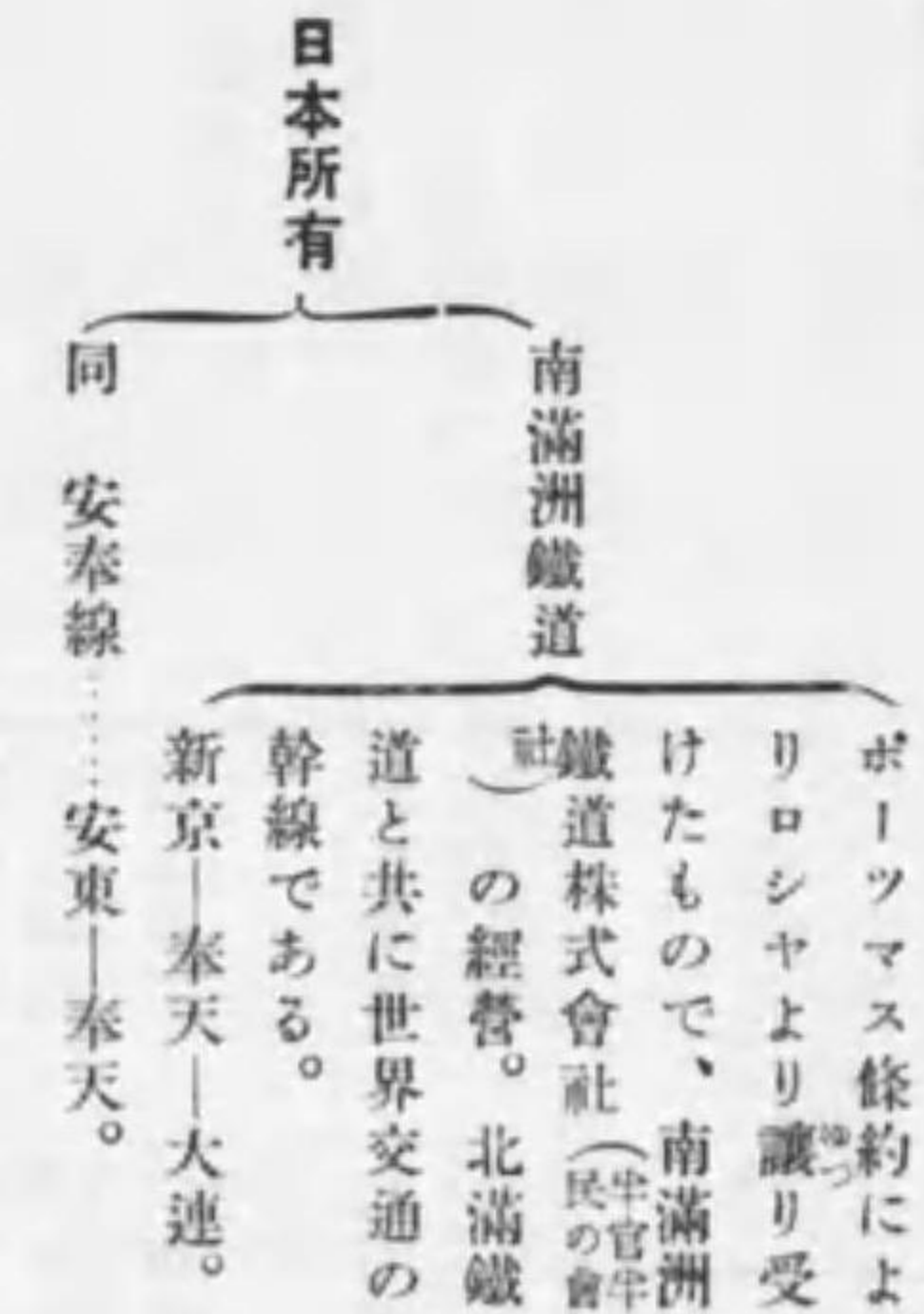
①道路 道路は不完全で、夏の降雨期には泥濘膝を没して交通を防げるが、冬季は地面凍結して反つてよい橇道となる。

②鐵道 近時長足の發展をなし、支那本部よりもよりよく行きわたつてゐる。日・滿・露三國によつて經營せられて來たが、最近我が南滿洲鐵道會社は滿洲國の全鐵道を委託經營するやう

日滿連絡最短交通路圖

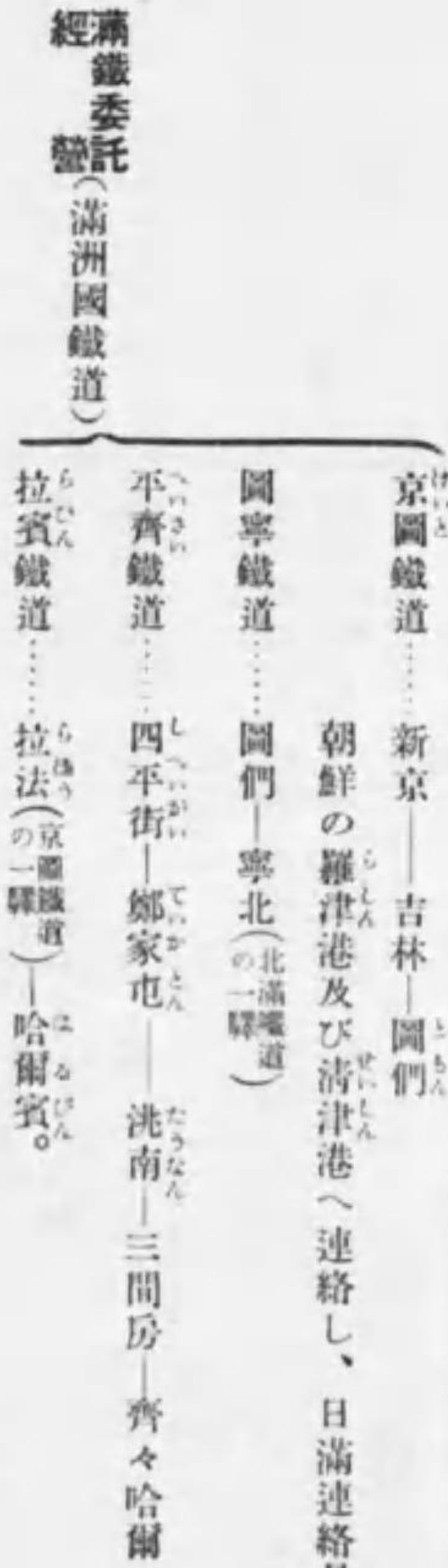


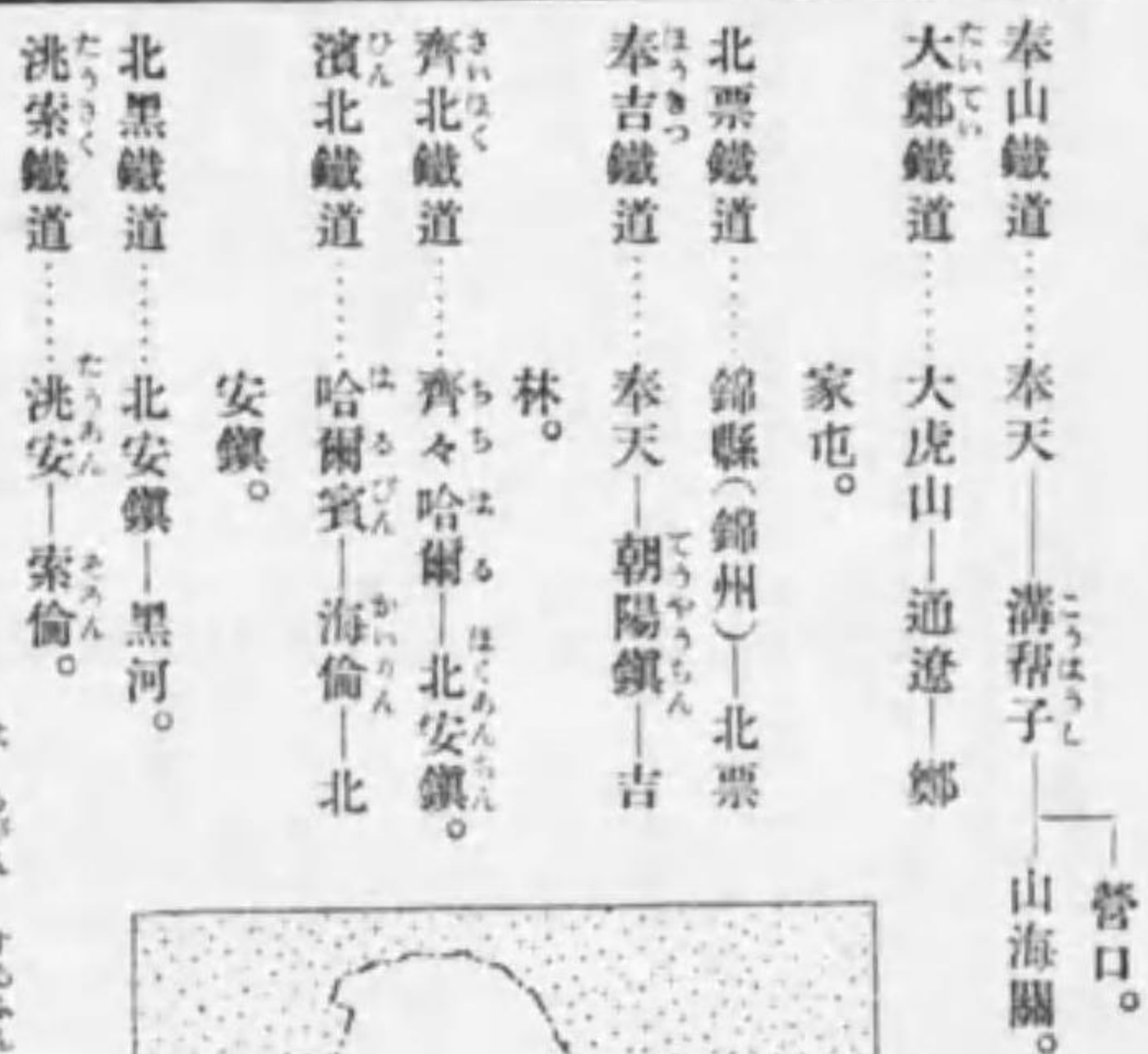
になつた。



答案例 (十九) 南滿洲鐵道會社について記せ。(飯卒應)

明治三十九年の設立にかゝる半官半民の特殊會社で本社を大連に置く。日露講和條約に依つて東清鐵道會社に屬する長春・旅順間の鐵道及び其の一切の支線を露國から譲り受けた。政府は南滿洲鐵道會社を設立して該鐵道の經營に當らしめた。其後撫順・煙臺の石炭採掘・大連港の經營・水運業・倉庫業・鐵道附屬地に於ける土地及び家屋の經營・學校・病院の經營を始めとし、その他滿蒙の文化的・經濟的發展のために多大の犠牲を拂ひ、大なる貢獻をなした。昭和八年三月一日滿洲國政府より全滿洲國鐵道の經營を委任せしめられるに至つた。





滿洲國航空路

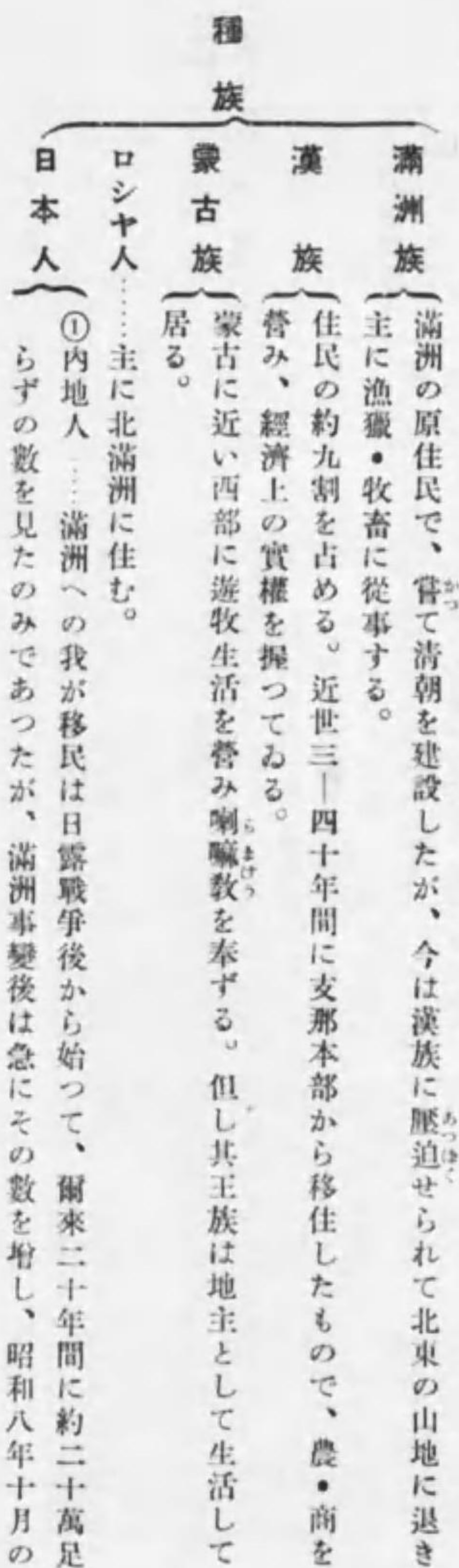
北滿鐵道(元の東支鐵道) 露清條約によつて一九〇二年に開通した。滿鐵と共に歐亞連絡の幹線をなしてゐる。最近滿洲國は一億七千萬圓で露國の利権を買収するに至つた。

◎水道

松花江・遼河は結氷期を除けば水運の便がよい。海運は大連・營口・安東を中心とし、壺蘆島は目下工築中である。

④航空 最近日滿合辦の滿洲航空輸送會社が航空事業を開始し、非常な躍進振りを示してゐる。日滿連絡に於て東京・新京間二日行程である。

【住民】 國務院發表に依れば大同二年(昭和八年)末人口三千八十八萬、その大部分は漢族である。人口密度は平均一方軒二六人であるが、南滿洲平野を除けば甚だ稀少である。



濱江省

省公署 哈爾濱市▲區域内縣名 阿城・賓・雙城・五常・珠河・葦河・延壽・東寧・寧安・穆陵・密山・虎林・呼蘭・巴彥・木蘭・肇東・肇州・蘭西・綏化・東興・安達・青崗・望奎・慶城・鐵嶺・綏楞・海倫——以上廿七縣

錦州省

省公署 錦縣▲區域内縣名 錦・錦西・興城・綏中・義・北鎮・磐山・台安・黑山・彰武・朝陽・阜新——以上十二縣

安東省

省公署 安東▲區域内縣名 安東・鳳城・岫巖・莊河・寬甸・桓仁・通化・輯安・臨江・長白・撫松——以上十一縣

間島省

省公署 延吉▲區域内縣名 延吉・汪清・和龍・琿春・安圖——以上五縣

三江省

省公署 佳木斯▲區域内縣名 寶清・依蘭・勃利・方正・饒河・撫遠・同江・富錦・樺川・通河・鳳山・湯原・羅北・綏濱——以上十四縣

黑河省 省公署 黑河▲區域内縣名 漠河・圖浦・呼瑪・愛琿・奇克・遜河・佛山・烏雲——以上八縣

興安東省・興安西省・興安南省・興安北省 以上四省蒙政部の管轄

【地方誌】

①奉天省

①奉天市(瀋陽)(47) 奉天省の省公署の所在地。南滿洲平野の中心に位し、政治・交通・經濟・文化の中心をなしてゐる。南滿・安奉・奉山・奉吉の四鐵道が相會し、大豆・毛皮の

集散が行はれ、搾油・製粉・釀造の工業が営まれてゐる。滿洲醫科大學・我が總領事館がある。この地は清朝の舊都で城内にその宮殿があり、郊外に北陵(清の太宗)と東陵(清の太祖)がある。附近の柳條溝は滿洲事變の導火線となつた滿鐵爆破の場所として名高い。

②撫順(8) 有名な石炭産地である。(二〇七頁鐵業)を参照

③遼陽(8) 遼河の支流太子河に臨む古い都市で、大豆の集散が行はれる。

④鞍山 附近に鐵鑛を産し、我が國人の經營する昭和製鐵所がある。(二〇八頁二〇九頁参照)

⑤營口(11) 遼河の河口に位し、滿洲での最初の開港場である。豆油・豆粕の製造が盛んで、大豆・豆油・豆粕の輸出が多い。近年大連に繁榮を奪はれたが、尙ほ戎克(支那)貿易が盛んである。港は土砂の堆積のため浅く、冬季結氷する缺點がある。我が領事館を置く。

⑥蓋平 附近に柞蠶の飼育が盛んで、柞蠶絲の集散地として名高い。

⑦大石橋 南滿洲鐵道の支線營口線の分岐點である。

⑧煙臺 石炭を産し、滿鐵がこれを採掘してゐる。

⑨本溪湖 石炭を産し、附近の廟兒溝より鐵鑛を得て製鐵を行つてゐる。(二〇八頁・二〇九頁参照)

⑩興京 この地は實に清朝發祥の地である。

⑪ 鐵嶺(4) 遼河の中流に臨む滿鐵の要驛で、水陸の便を兼ね、大豆・穀物の取引が盛に行はれ、製粉會社がある。我が領事館を置く。

⑫ 通江口 遼河舟運の終點であつて、大豆その他の穀物を集散する。

⑬ 法庫門 舊時代の蒙古との境界に當つてゐた都市で、蒙古に對する開市場であるが、鄭家屯新民府等のためにやゝ其の勢力を奪はれてゐる。

⑭ 開原 滿鐵の一要驛で大豆の集散が多い。

⑮ 四平街 平齊鐵道の分岐點で農産物の集散が多い。

⑯ 鄭家屯(遼源)(4) 平齊鐵道に沿ふ漢人の移民によつて開かれた新興都市で、大豆・獸皮の集散が多い。我が領事館がある。

⑰ 安東省 新たに奉天省から分れたもの、千山山脈から東鴨綠江の間の斜面である。

⑱ 安東(16) 安東省の省公署所在地。鴨綠江を隔て、朝鮮の新義州と相對する開港場で木材・柞蠶絲・豆粕・粟等を輸出し、製材業が特に盛んである。邦人の在留するものが多く、我が領事館を置く。

⑳ 大東溝 鴨綠江口にあつて、安東と共に木材を集散する。

㉑ 輯安・臨江(輯安・臨江) 鴨綠江上流には輯安・臨江などの都邑がある。

㉒ 錦州省 主として大凌河の流域をしめ熱河高原の東方に位し、遼東灣に臨む要害の地である。

① 錦縣(7) 錦州省の省公署所在地。奉天鐵道に沿ひ、市況繁華で、豆油・豆粕の産が多い。我が領事館がある。

② 壘子島 遼東灣にある不凍港で、滿洲事變前支那が大連を壓倒する目的を以つて盛んに築港工事を進めてゐたところで、將來有望な港である。

③ 朝陽(4) 大凌河上流の盆地に位し、農産・畜産の集散地である。

④ 新邱・北票 共に著名な炭坑である。

㉓ 吉林省

① 新京市(長春)(14) 滿洲國の首府で、目下國都としての大規模な新市街を建設中である。南滿・京圖・北滿三鐵道の會點に當り、農・畜産の大市場で、製粉・搾油の工業も勃興してゐる。我が大使館・總領事館・關東軍司令部がある。新京は特別市で中央政府に直屬し吉林省には屬してゐない。

② 吉林市(20) 吉林省の省公署所在地。京圖線の要驛で、松花江水運の要地に當り、小麦・煙草・木材・毛皮の集散が多い。木材の附隨工業として製材・製紙が行はれてゐる。我が總領事館がある。

③ 伯都訥(5) 扶餘の故地で松花江畔の河港、農産・畜産物の集散が行はれる。

④**公主嶺** 南北兩滿洲の分水界に位し、滿鐵の要驛で、大豆・小麥等の取引が盛んであつて、滿鐵經營の農事試験所がある。

⑤**間島省** 新に出來た省で圖們江流域左岸の一區域を古くから間島といひ、多數の朝鮮人が移住して拓殖に従事してゐる。粟・高粱・大豆・人参等を産する。

①**延吉(3)** 間島省公署の所在地で京圖鐵道に沿ひ、古くから間島地方の中心都邑であつた。舊名を局子街といふ。

②**龍井村** 我が總領事館を置く。

③**琿春** 朝鮮・シベリヤに近く、これ等と貿易が行はれる。

⑥**濱江省** 新に出來た一省で、東支鐵道沿線一市二十七縣をふくむ。

①**哈爾濱市(42)** 濱江省の省公署所在地。濱江ともいひ、露國が滿洲經營の根據地として設計した都市で、松花江に臨み、北滿鐵道の要驛に當り、北滿の中心地である。小麥・大豆・皮革の集散が多く、製粉・榨油・釀造が行はれる。我が總領事館がある。

②**寧古塔(4)** 松花江の支流牡丹江に臨み、麥粉・豆粕を産する。この附近は古の渤海國の發祥地である。

③**綏芬河(1チナヤ)** 北滿鐵道の東端驛で、シベリヤとの國境貿易が行はれる。我が領事館を置く。

⑦**三江省** ウスリー江と黒龍江と松花江の三水の會する三角形の地域で、人口の少い森林沼澤に富む所である。

①**佳木斯** 黒龍江に臨む河港で三江省の首都として新に出來た植民市である。

②**三姓(依蘭)** 松花江と牡丹江との會合點に位する河港で、毛皮・麥類・木材を集散する。我が領事館を置く。

⑧**龍江省** 舊黒龍江省の南半で、嫩江の流域を占め、肥沃の黒土帶平原をなし、農産地である。

①**齊々哈爾市(6)** 龍江省の省公署所在地。毛皮・農産物の市場で、我が領事館がある。

②**昂々溪** 北滿・平齊兩鐵道の會點に位し、近時著しく發展した都市である。

③**洮南** 平齊鐵道の沿線に位し、農・畜産の取引が盛んである。

④**北安鎮** 北滿穀倉地帯を包圍し、國境と連絡する齊北・濱北・北黑三鐵道の接續地で近年著るしく發達した都邑である。

⑨**黒河省** 露領の對岸で黒龍江右岸の平坦な森林原野をしめる地域で砂金の産地があり、將來の開拓をまつ人口稀薄の地である。黒龍江は夏季航行ができるので沿岸に小都會が發達しかけてゐる。

①**黒河** 黒龍江に沿ひ、黒河省の首都として將來は有望であり、最近鐵道が北安鎮に通じ、チ、ハル・ハルビンに連絡するやうになつた。

②**愛琿** 黒龍江に沿ひ、シベリヤとの貿易が行はれる。

⑩ 興安省 東・西・南・北の四つの省にわかれ中央政府國務院の蒙政部に於て行政を行ふ。遊牧地で、人口は少い。

⑪ 海拉爾 興安嶺の西側、北滿鐵道に沿ひ、コロンバイル地方の中心地である。この地方は牧畜が盛に行はれるため、海拉爾は家畜・羊毛を集散する。我が領事館を置く。

⑫ 滿洲里 シベリヤに對する國境の開市場で、北滿鐵道の終點に當り、ロシア式市街である。我が領事館を置く。

⑬ 通遼(白音太拉) 大鄭鐵道沿線に位する新興都市で、農産物の取引が盛大である。

⑭ 熱河省 主としてシラムリン河と灤河の上流に位する山地で、域内には沙漠・草原が多く、主に蒙古人の遊牧地となつてゐる。移住の漢族は農耕に従事する。

⑮ 承德(熱河)(4) 省公署の所在地。風景がよく、清朝の盛時離宮を置いた所で、支那との貿易が行はれる。我が領事館がある。

⑯ 赤峰 農産・羊毛の集散地である。我が領事館を置く。

【我が國との關係】 滿洲は「日本の生命線」と稱せられてゐる。これは滿洲が我が國との位置の上から我が國防・經濟・移民・歴史・外交に非常に重要な關係を持つてゐるからである。

⑰ 位置上 我が國はアジア大陸の東邊に細長く連なり、朝鮮半島がその背後に突出し、直ちに滿洲に接してゐる。この事が我が國の上に重要な關係を持つ所以である。

⑱ 國防上 滿洲は我が國の近き背後に在る。不幸敵國がここを根據地として攻撃することあらん

か、朝鮮半島も、本州も、日本海も不安にさらされる。特に飛行機の發達した今日は直ちに本州の頭腦部・心臓部を襲はれる危険がある。

⑲ 貿易上 滿洲國は原料品・食料品の供給國であり、我が日本は商工業の盛大な國である。其の上最近の密接なる政治的關係は兩國の貿易を漸次發達せしめ、今や貿易額は五億四千萬圓(昭和八年)に上り、滿洲國貿易總額の五割七分を占める。我が國は綿織物・綿絲・砂糖・機械・金屬製品・雜貨等を輸出し、豆粕・豆油・牛皮・豆類・羊毛・石炭・鐵等を輸入する。これ等の貿易は主に大連港を經由し、一部は營口・安東を經由する。京圖線全通の今日羅津・清津經由の貿易も漸次増加するであらう。

⑳ 移民上 人口過剩の我國は何れかへそのはけ口を求めなければならぬ。滿洲は我が國と接近し且つ密接なる關係があり、人口又稀薄であるから、世界到る處排斥を受けてゐる我が移民にとつては重要なはけ口である。現に内地人は約三十萬に上り、商工・官公務・農業に従事して居り、百萬内外の朝鮮移民が農牧を營んでゐる。

㉑ 歴史上・外交上 日清・日露の二戰役に於

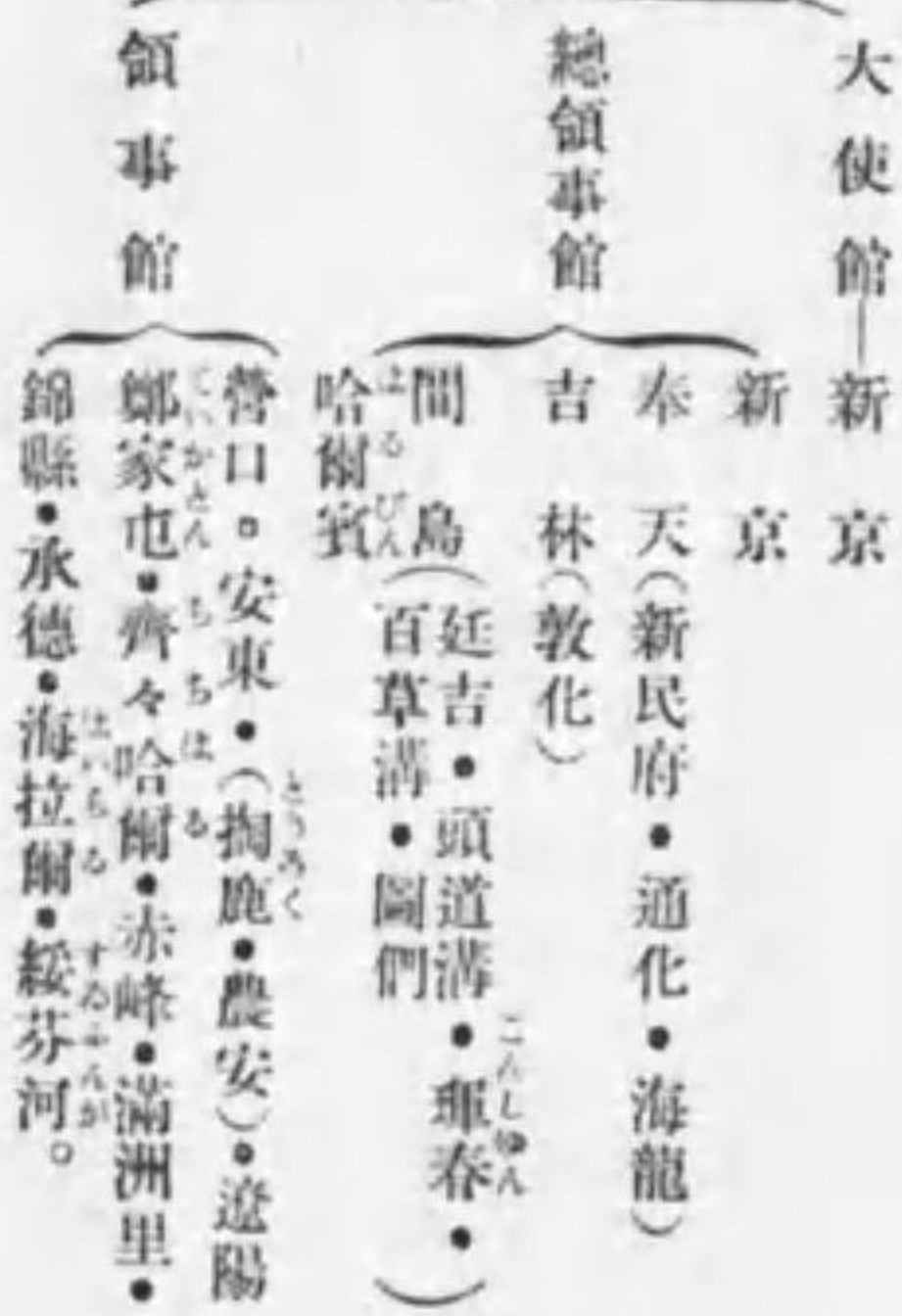
答案例 (二十) 滿洲國に於ける日本人の分布に就き記せ。
滿洲國に約二十八萬(滿洲國十五萬、關東州十三萬)の内地人が在住してゐる。滿洲國では主として滿鐵沿線に集中し、新京・奉天・鞍山・遼陽等の鐵道附屬地には壯大な邦人の新市街がある。北滿には内地人の在住は少いが近時増加の傾向にある。この外、百萬内外の朝鮮人が主に東滿地方に住んでゐる。

いて、數十億の國費と、十數萬の忠良なる我が軍人の血税とを拂つた忘るる事の出来難い土地である。その犠牲の結果として諸種の特権を獲得し得たが、支那はその權益を蹂躪し、排日・侮日の態度に出でたため、たま／＼昭和六年九月十八日の支那正規兵の滿鐵爆破の挑戦によつて、我れは軍事行動を起すに至つた。舊軍閥の惡政に惱んでゐた三千萬民衆は、これを機會に新國家を建設せんとしたために、我が國はこれを援助し、ここに日出度その緒につかしためたのである。今は大使を派遣し各地に領事を置き、多くの日本人は滿洲國政府の官吏となつて行政を援け、各地に軍隊を駐屯せしめて防備と匪賊の掃蕩とに任じてゐる。

滿洲事變前の特権

- ① 關東州租借權。
- ② 滿鐵附屬地行政權。
- ③ 中立地帯設立權。
- ④ 鐵道經營及び敷設權。
- ⑤ 守備兵駐屯權。
- ⑥ 鐵山探掘權。
- ⑦ 森林伐採權。
- ⑧ 土地商租權。
- ⑨ 居住・營業・旅行の自由權。

在滿外交館



自習並に入學試験問題

- ① 滿洲國の獨立せし次第を略記せよ。
- ② 滿洲國の地勢略圖を描け。(東京師・各高校)
- ③ 滿洲國の地勢と氣候との概況を述べよ。
- ④ 滿洲國の略圖にその区域内の主要なる山系・河川及び平野の位置及び名稱を記入し、更に夏季及び冬季に於ける卓越風の方角を加記してその地方の地勢と氣候とを考察せよ。(師範高校)
- ⑤ 滿洲國の地形及び交通の概略を記せ。(水戸高校)
- ⑥ 滿洲國の主要産業に就きて述べよ。(日大豫)
- ⑦ 滿洲國の産業と住民について説明せよ。(東商大)
- ⑧ 世界的商品としての滿洲大豆につきて知るところを記せ。
- ⑨ 滿洲の鐵産とその産地を問ふ。(東高師・高檢)

- ⑩ 滿洲帝國に於ける鐵産地に就きて説明せよ。(東京高校)
- ⑪ 滿洲の農業及び鐵産の概況を記せ。(山形高校)
- ⑫ 滿洲國の重要農産物を問ふ。
- ⑬ 滿洲國の工業に就いて述べよ。
- ⑭ 滿洲の産業に就きて述べ、且つ邦人の出資又は經營する主なる事業を挙げよ。(山形高校)
- ⑮ 滿洲國の富源に就きて記せ。(海兵・海經)
- ⑯ 滿洲國の重要輸出入品と主なる貿易場を挙げよ。(專檢)
- ⑰ 南滿洲鐵道について記せ。(商卒檢)
- ⑱ 南滿洲鐵道の幹線に連絡する鐵道四線を挙げ、各線の連絡並びに經營につき知るところを記せ。(海檢)
- ⑲ 南滿洲鐵道會社について記せ。(商卒檢)
- ⑳ 南滿洲鐵道會社經營の鐵道の終端地並びに分岐地名を略圖に就きて之を述べよ。(通官)

- ②① 満洲の交通を問ふ。(樺太普通試験)
- ②② 満洲國の鐵道につきて記せ。(廣高師・陸軍・東商船)
- ②③ 満洲の鐵道網を圖示し、鐵道と農業との關係を説述せよ。(東高師)
- ②④ 満洲の鐵道線路圖を描け。(海經・各高校)
- ②⑤ 満洲國に於ける鐵道系を圖示し、線路名經營者名を記入せよ。(産糧商)
- ②⑥ 満洲國の交通圖を作れ。(廣高師)
- ②⑦ 北滿鐵道(舊東支鐵道)に就きて知れる所を記せ。
(國學院大學師範科・高橋・專修・北大・山形高校)
- ②⑧ 満洲國に於ける既設鐵道名及び沿線の重要都市を列舉せよ。(專修)
- ②⑨ 満洲國の略圖を描き、安奉線・南滿洲線の各線路上に在る主なる都邑を相當の位置に記入し、またその名稱を附記せよ。(陸士)
- ②⑩ 満洲國の略圖を描き鐵道と其の沿線の重要都邑を記入せよ。(高知高校)
- ②⑪ 日滿連絡の最短交通路を圖示せよ。(二二〇頁)
- ②⑫ 満洲國の住民について記せ。
- ②⑬ 満洲國に於ける日本人の事業について記せ。(海經)
- ②⑭ 満洲國在住の漢族について記せ。
- ②⑮ 満洲國に於ける日本人の分布につきて記せ。
- ②⑯ 満洲が日本の生命線といはれる理由を問ふ。
- ②⑰ 日滿關係につきて記せ。
- ②⑱ 日本の立場より満洲國産業の重要性を述べよ。
- ②⑲ 満洲國に於ける我が國の利權について述べよ。(二二五)
- ②⑳ 満洲の略圖を描き、長白山脈・興安嶺・松花江・遼河・奉天・撫順・鳳凰城・旅順・營口・南滿洲鐵道東支鐵道(今の北滿鐵道)を記入せよ。(各高校)
- ㉑ 南滿洲の略圖を描き安奉線・南滿洲線の各鐵道線路上に在る主なる都邑を相當の位置に記し、又其の名稱を附記せよ。(陸士)

- 稱を附記せよ。(陸士)
- ㉒ 北滿洲・南滿洲の自然人文を比較せよ。
- ㉓ 満洲國の略圖を描き次の項目を記入せよ。(八高)
- ㉔ 黒龍江・松花江・遼河。㉕ 主要なる鐵道線路とその名稱及び接続地點。㉖ 主要なる石炭産地三つ(特記を以てその地)。㉗ 赤峰・愛琿・琿春。
(點を明にせよ)
- ㉘ 満洲國及びそれに接近するシベリヤの略圖を描きて北滿鐵道(東支鐵道)と之に連絡を有するシベリヤの諸鐵道とを記入し、且つその沿線に於ける主要なる驛名を圖上に示せ。(二高)
- ㉙ 満洲の地圖を描きて下記の鐵道及び地名の位置を明示せよ。
- 龍井村・營口・滿洲里・撫順・松花江・興安嶺・洮南・齊々哈爾・本溪湖・新京・長白山脈・遼河。北滿鐵道(東支鐵道)・南滿洲鐵道。

- ㉚ 白頭山より流下する三大河を挙げ、各沿岸の形勢と要地に就きて述べよ。(大阪高校)
- ㉛ 左に就き知る所を記せ。
- 營口(海兵・山口商) 赤峰(各高校)
- 開島(神戸商・廣島高校・山口商・四校・東外語・海經・海兵)
- 洮南(廣高師・神戸商) 撫順(東外語・東高師・各高校)
- 琿春(陸士) 蓋平(甲南高校・陸士・專修)
- 吉林(各高校・專修) 安東(山口商・長崎商)
- 本溪湖(海經・海兵) ハルビン(東外語・東商船)
- 鄭家屯(長崎商・各高校) 奉天(各高校)
- 鐵嶺(各高校・東商船) 鞍山
- 龍井村(高橋) 三姓(東高師)
- 熱河(小樽商) 滿洲里(五高)
- 海拉爾(京城大・松江高校)
- 黒河(大阪高校) 松花江(福國高校)

第二節 關東州

面積約 三、四〇〇方軒
人口約 一〇〇萬

【地文】 遼東半島の西南端を占め、滿洲に入る重要な一門戸をなし、山東半島に相對して、渤海灣の入口を扼する。一般に丘陵性で、半島の中軸を長白山脈の餘波が延び、平野に乏しい。海岸は屈曲に富み、大連灣と金州灣とが迫つて金州地峽を作り、南端に旅順灣がある。東に長山列島が散在し、その東端に海洋島がある。

氣候は大陸の影響を受けて大陸性氣候で、夏の外は雨少く、空氣が乾燥し、海岸の所々に天日製鹽が行はれる。

【人文】

① 産業

農業……耕地は少いが住民の主業となり、大豆・高粱・玉蜀黍・果實(蘋果)等を産する。
牧畜業……農家では豚・馬・羊・鶏を多く飼ふ。
水産業……貔子窩・普蘭店・雙島灣の附近では天日製鹽が行はれ、近海から鱈・鱈・石首魚等を産する。
工業……搾油工業を第一とし硝子・セメント・煉瓦・製粉工業等が行はれる。大連がその中心である。
商業……滿蒙の門戸で、通過貿易が盛んであるから、大連は自由港として開放され、大豆・豆粕・豆油・石炭・鐵等を輸出し、綿絲・綿布・砂糖・金屬製品・雜貨等を輸入する。

② 交通 滿蒙の交通・貿易の關門である。大連は水陸空の連絡地點で、内地・朝鮮・支那沿岸諸港との間に船舶の往來が繁げく、南滿洲鐵道の起點をなし、内地・朝鮮・滿洲の航空の要驛である。

金州からは金福鐵道・旅順へは滿鐵支線が出てゐる。

③ 住民 人口は約百萬、その九割は漢族で主に農商に従事してゐる。内地人は約十三萬で主として大連・旅順の都會に住み商工業・官公務に就いてゐる。

④ 沿革・政治 明治二十七八年戰役の結果、此の地方は我が國の領有に歸したが、三國干涉のため、涙を吞んで清國に還付した。其後ロシアは一八九八年から二十五ヶ年間租借して諸種の經營を行つた。明治三十七八年戰役の勝利によつて我國はロシアから租借權を譲り受け、更に大正四年日支交渉の結果一八九八年より九十九ヶ年に延長した。

旅順に關東廳を設け、長官を派遣して行政を統べ、その下に二市(大連)五民政署(旅順・大連・貔子窩)を置く。

【地方誌】

① 大連市(28) 大連灣の南岸に位し、もと淋しい一漁村に過ぎなかつたが、露國が極東經營の根

據地として建設し、日露戦後我が手に歸した良港市である。市街は放射同心圓式の整然たるものであり、港灣は設備がよく整ひ、繫船岸壁には同時に三千噸級三十七隻を碇泊せしむることが出来る。自由港で専ら滿蒙の物資を吞吐し、通過貿易が盛んである。大豆・豆粕・豆油・石炭等を輸出し、綿絲・綿布・砂糖・金屬製品・雜貨等を輸入する。工業も盛んで搾油・製粉が行はれてゐる。郊外の沙河口に鐵道工場がある。

② 周水子 旅順線の分岐點で、日本航空會社の大連發着場がある。

③ 金州 古い城市で附近は苹果・梨の産が多い。

④ 南山 日露戦役の激戦地として名高い。

⑤ 普蘭店・貔子窩 共に天日製鹽の行はれてゐる中心地である。

⑥ 旅順市(3) 關東廳所在地。周圍が丘陵に圍まれてゐる天然の要塞地で、日清・日露の兩役に我が軍の惡戦苦闘した所である。關東州に於ける政治(關東廳)・學藝(工科大学)・軍事(要塞部・海軍)の中心地であるが、商港としては大連に遠く及ばない。

自習並に入學試験問題

- ① 關東州の價値を論ぜよ。(東高師)
- ② 關東州の氣候及び物産を問ふ。(東高師)
- ③ 大連の交通・商業の狀況を記せ。(海護)
- ④ 旅順と大連とを比較せよ。
- ⑤ 關東州租借の由來を述べ、且つ我が國との關係を論ぜよ。

答案例 廿一 關東州の價値を論ぜよ。(東高師)

關東州は大阪府の二倍弱の面積を有する小半島に過ぎないが、天産の豊富な滿蒙の門戸に當る上に渤海灣の口を扼する故、北支那に對する備へとしても重要な位置的存在である。かの大連は滿蒙の大動脈である南滿洲鐵道と相俟つて物資を吞吐しシベリヤ鐵道に連絡して歐亞交通幹線の一要路に當つてゐる。旅順は軍事的に北支那への警戒である。また關東州は我が國の滿蒙へ對する一つの足場としても重要な價値を有する。

面積約 一、〇〇〇萬方呎
人口約 四 億

第三節 中華民國(支那)

① 總 說

【地 文】

① 境 域 中華民國はアジヤ洲の東部・中部を占める大國で、その面積はヨーロッパ洲全土に匹敵する。地域内を支那本部・蒙古・新疆・青海・西藏に分ける。

②地形

①土地の高低 地形上から
東部低地と西部高地に分
ける。

④西部高地

パミル高原
から東方に延びたカラ
コルム・ヒマラヤ・ト
ランスヒマラヤ・崑崙
印度支那・陰山・興安
嶺・天山等の諸山脈と
アルタイ・サヤン等の

山脈とから成り、その間に西藏高原・タリム盆地・蒙古高原を挟むが、これらの高原地は
實に支那の外廓であり、所謂支那本部の中にも北嶺・南嶺・太行山脈等があつて高地と低
地とを分つてゐる。



黄土層の上層の畑地

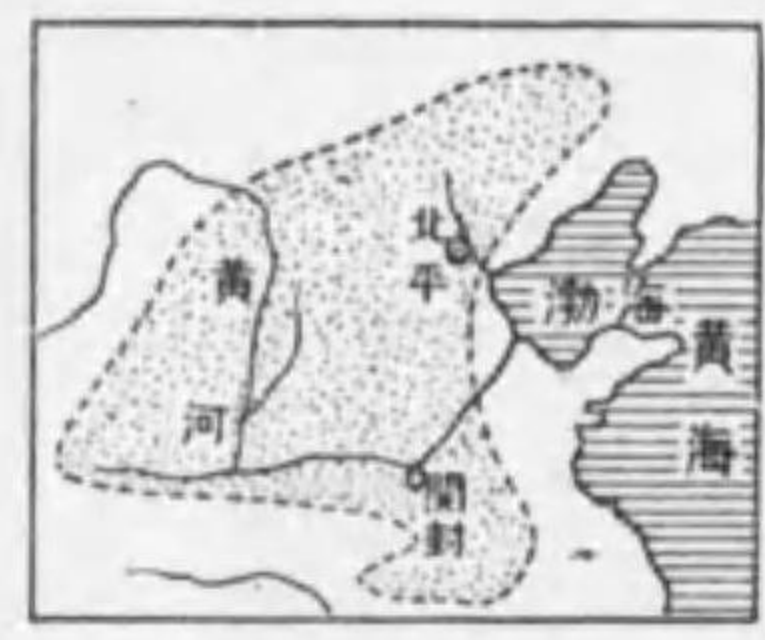


黄土層の下層の居穴 (右の穴は馬牛の宿)



答案例 (廿二) 黄土層に就いて記せ。

黄河流域を中心とする北支那一帯は、太古北西の沙
漠地方から風によつて運搬された沙塵の堆積物から
成る黄褐色の地層に被はれてゐる。この地層を黄土
層といふ。質が甚だ細かく、容易に崩れるために、
雨水が屢々黄土層を破壊
し、隘路や双渡り道をつ
くり、黄河の水を黄濁せ
しめてゐる。丘をなす部
分には断崖に穴を穿つて
穴居するものが多い。
黄土は肥沃な土壤で作物
に都合がよいが、氣孔に
富んでゐるから、灌溉を
要する場合が多い。



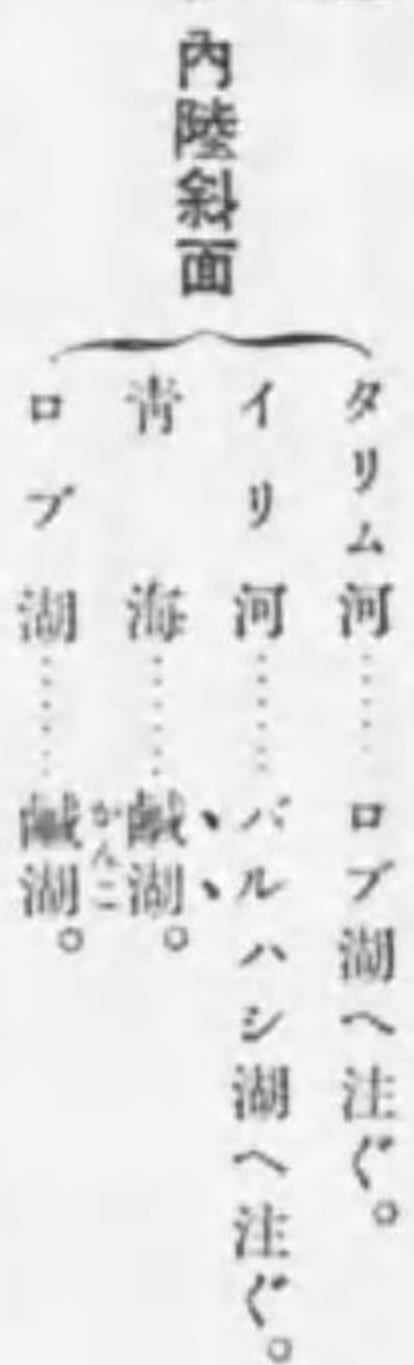
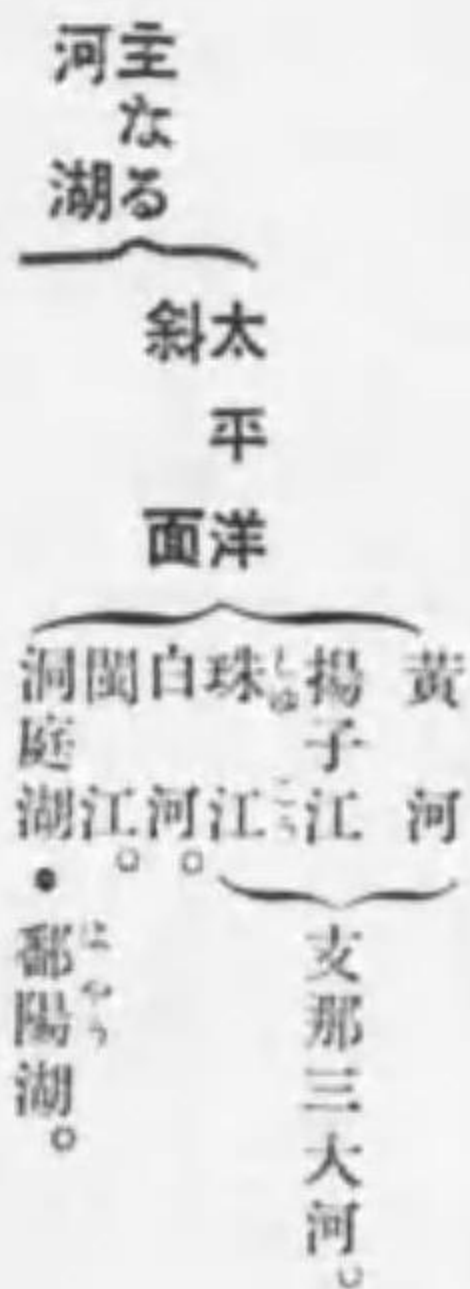
黄土層の範圍

◎東部低地 東部は低地が廣く、支那の主要部をなしてゐる。北嶺(嶺秦)・南嶺を以て北支那・中支那・南支那の三區に分つ。

北支那 北嶺以北の黄河・白河の流域で、黄土層が廣く分布してゐる。黄河流域平野は所謂「中原」の地で、支那古來の心臓部である。太行山脈から西の高地に山西及陝西の兩盆地がある。

東部低地 中支那 北嶺(秦嶺)南嶺間の揚子江流域で、現在の支那に於ける中樞地となつてゐる。四川盆地・湖廣盆地・江西盆地・江浙平野がある。

②水系 河川は西部高地に發源し、東部低地に到つて太平洋に注いでゐる。西部高原中には内陸湖に注ぐ内陸河がある。



③海岸 海岸は略々半圓形をなし、概して出入が乏しい。北に遼東・山東の二半島が突出して渤海灣を抱き、その南に膠州灣・杭州灣・舟山列島・廣東灣・雷州半島・海南島等がある。

④氣候 氣候は東部低地と西部高地に大別されるが、東部低地は更に北・中・南によつて多少の特徴がある。

①東部低地 アジヤの季節風帯に屬し、夏に雨が多い。

答案例 (廿三) 支那三大河を擧げて略説せよ。

(海峽・東高師・商卒校)

①黄河 青海の崑崙山中に發源し、汾水・渭水・洛水等を合せて渤海灣に注ぐ。流域に黄土層があるから河水は常に黃濁し、下流に肥沃な平野を作つてゐる。流域は支那文明の發祥地で戸口稠密、史蹟に富むが屢々洪水を起し、河道の變遷が常ならぬので古來治水工事に苦心を重ねてゐる。常は水深が小で舟楫の便が少く、河港の發達が乏しい。

②揚子江 アジヤ第一の大河で崑崙山中に發源し、金沙江・岷江・洞庭湖・鄱陽湖の水を容れ、途中四川盆地・湖廣盆地・江西盆地・江浙平野を過ぎて東支那海に注ぐ。

水量豊富で、漢口まで大汽船を通じ、その沿岸に數多の港市が勃興してゐる。また沿岸の盆地平野

北支那……滿洲とよく似て、寒暑の差のはげしい大陸性氣候で、雨量は少ない。
 中支那……温帯性で雨量も適度である。
 南支那……熱帯性を帯び、夏季は高温・多湿である。

②西部高地 大陸の内部に位するため、純大陸性氣候を呈し、雨が少く、草原・沙漠がある。

【人文】

①産業 支那は國土が廣く、地形・氣候の變化が多いため、産業も各地に於て相違がある。

①農業 農業は古來支那の主要な産業で殊に支那本部は低地廣く、季節風帯に屬し、土地がよく開けて農産が豊富である。
 ②北支那 降水量は少いが夏が高温で且つ雨期に當るため、農業が行はれ、専ら畑作で小麦・

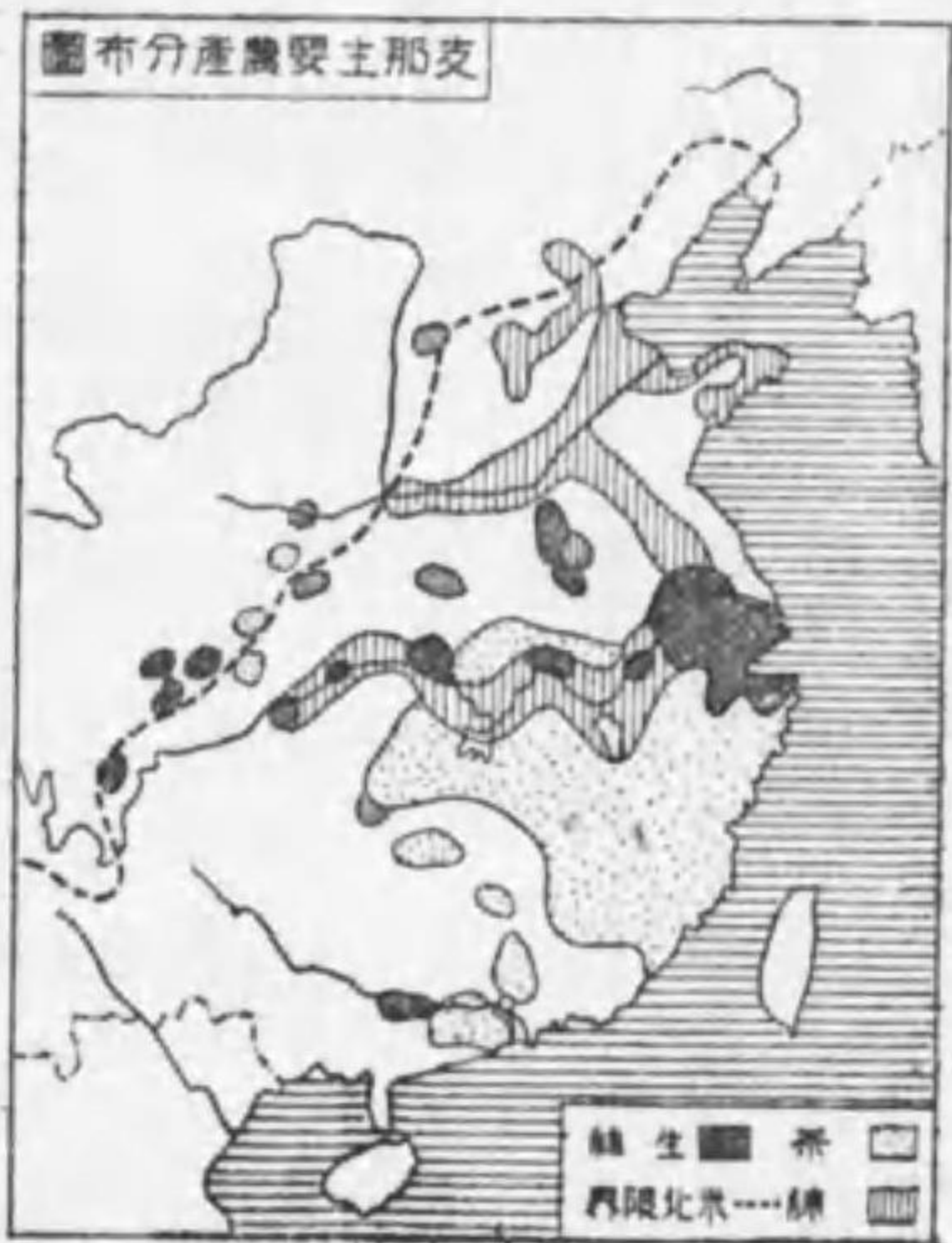


は灌溉の便よく、農産豊富、戸口稠密、この國の大中心地域である。
 ③珠江 雲南省に發する西江を源流とし、東流して廣東灣に注ぎ下流に大三角洲をつくる。水運の便を有し南支那に於ける人文開發の大動脈である。

高粱・大豆・玉蜀黍・棉花・落花生(山東)等を主産とし、柞蠶(山東)を飼ふ。しかし時に旱魃・洪水の害を蒙る事がある。
 ②中支那・南支那 氣温高く且つ降水量が多くて水田よく開け、米の産が多い。畑作には棉花・茶・甘蔗・麻・蘭等があり、養蠶が行はれる。

②牧畜

①支那本部各地に豚・鶏を飼ふ。
 ②東部低地の北は馬・驢・騾、南は黄牛・水牛を特色とする。



④西部高地は降水量少くて草原多く、馬・羊・山羊等の放牧が主な産業である。
 ⑤高地及び北部の沙漠では駱駝、西藏高原では犛牛を飼養する。
 ③鑛業 鑛物の埋藏は頗る豊富であるが、未だ採掘は十分でない。多くは外人の出資・經營

にかゝる。

石炭

開平・灤州……河北省。英人の出資經營。
淄川・坊子・博山……山東省。もと獨逸の開發したもので日支合辦。
萍鄉……江西省。支那經營。
山西省に未開發の炭田がある。

鐵鑛

大冶……湖北省。日本の投資額多く、九州の八幡製鐵所に鐵石を送つてゐる。
桃沖……安徽省。日支合辦で鐵鑛を八幡製鐵所に送る。
金嶺鎮……山東省。日支合辦。

岩鹽

四川省の自流井。

石油

陝西省に未開發の大油田があるといふ。

アンチモニー……湖南省を主とし、世界第一の産額である。

錫……雲南省に多い。

④工業

天然の富源は豊富であるが、國民の教育程度低く、政狀不安で、資本乏しきため未だ工業は幼稚で手工業の範圍を出でず、織物(縐子・縐子・紗・麻織物)・陶磁器・漆器・茶等を産する。近代の新式工業は上海・漢口・天津・青島・廣東等を中心として紡績・製粉・マツチ製造・製鐵・造船等が興りつゝあつたが、政争のために中絶され未だ不振である。

⑤商業

各地産物を異にするから内國商業も盛んであるが、貨幣の不統一と、釐金税(一種の未だ全禁禁止されない)の存在もしくは戦時税の請求等のためにその發達を妨げてゐる。

輸出品……生絲・棉花・絹織物・茶・皮革等原料品が主。

輸入品……綿絲・綿布・石油・砂糖・機械・金屬・水産物・雜貨等の精製品。

取引國……英を第一とし、日・米・佛・露が之に次ぐ。

貿易港……北支那は天津・青島、中支那は上海・漢口、南支那は廣東を主とする。

②交通

古來南船北馬と稱して、北支那は馬・驢・駱駝等の馱獸によつて往來し、中部以南の支那は河湖の便がよく、船によつて交通してゐる。此の外支那特有の一輪車・轎等があり、都會には自動車の利用が開けつゝある。西部高地の西藏・青海地方では犛牛を利用して交通してゐる。

①鐵道

外國の投資・經營によつて次第に東部低地に敷設されて來てゐるが、未だ密度は小である。

③水運

海上並びに揚子江

答案例(廿四)

支那の鐵道及び兩終點の名を擧げよ。(東高師・海兵)

支那に於ける主要なる鐵道線路に就き説明せよ。(山口商・陸士豫)

鐵道名	兩終點	投資國	備考
北山鐵道	北平—山海關	英	もとの北寧線(北平—奉天)の西半をなすもので滿洲との連絡線。

の水運は盛んで、我が國の日清汽船・大阪商船・日本郵船の船を始め、支那・歐米諸國の船舶が往來してゐる。

天津・青島・上海・漢口・香港・廣東はその主なる港である。

①揚子江の水運 揚子江は支那の淡水地中海とも稱せられ水運が甚だ盛んである。河口より漢口迄は大汽船(減水期二千噸級、増水期一萬噸級)中汽船(千噸級)は宜昌迄、民船は成都迄溯航し得る。途中に三峡の險があることと、夏(水)

平綏鐵道	北平—包頭鎮	支那	內蒙古の物資輸送線
平漢鐵道	北平—漢口	日・英・佛	南北物資の輸送幹線
津浦鐵道	天津—浦口	英・獨	南北物資の輸送幹線
膠濟鐵道 (山東鐵道)	濟南—青島	獨	日獨戰爭に際し我が國之を占領して經營したが後之を支那に還附した
滬寧鐵道	上海—南京	英	首都南京と經濟的大都上海とを連絡する線
滬杭甬鐵道	上海—寧波	英・米	一部未成
隴海鐵道 (海蘭鐵道)	海州—蘭州	白・佛	橫斷線として奥地開發に重要。西部未成
南浦鐵道	九江(潯陽)—南昌	日	日本の資本・技術によつて敷設したもの
滇越鐵道 (雲南鐵道)	雲南—河内	佛	佛國の經營
粵漢鐵道	武昌—廣東	英・米・白・佛	正に完成せんとしてゐる。完成の暁は北中南支の連絡に便
川漢鐵道	漢口—成都		全部未成

冬(水)によつて水量に大變化のあることが缺點であるが、沿岸は産業よく發達し、人口稠密で、水量が豊富であるため、各國の船舶が上下し、恰かも國際河川の觀がある。

②其他の水運 黄河は河淺く、急流をなし、船舶の航通に不適當であるが、河口附近と包頭から上流とは民船が通つてゐる。白河は天津迄、珠江は南寧迄汽船がさかのぼる。大運河は北は天津から臨清まで、南は淮安から揚州までは昔の如く民船を通ずるが、其中間の山東運河は荒廢してしまつた。猶大平野の多くの支流には民船の交通があつて不便な陸路の缺點を補つてゐる。

③通信 通信機關の設備は未だ不完全である。

海底電線 上海を中心として日本・南洋・アメリカに連絡する。
 日支間海底電線……長崎—上海—ヤツブ—沖繩—上海。淡水—福州。大連—芝罘。
 陸上電信線……シベリヤ・中央アジヤ・印度に通ずる。
 無線電信……北平・上海を始め各地に設けられてゐる。

④住民

①人口分布 人口約四億、人口密度は東部低地に多く、沿海地方や諸平野は世界に於ける人口稠密地の一である。西部高地の人口は甚だ少く、高原・沙漠には無人の境が多い。

③ 種族・言語 種族が多く、言語・文字も種族によつて異つてゐる。

① 支那本部を本據とし、全人口の九割を占める。古代文化の建設民族で、今も政治・經濟の實權を握つてゐる。

② 公用語である言語に北平官話・南京官話・廣東官話等の別があり、且つ方言が多い。しかし之を漢字で統一してゐるから、文字の國ともいへる。

③ 特性 ① 勤勉で忍耐力に富む。② 商才に長じ、貨殖の道に通じてゐる。③ 海外によく出るが、マレー・印度支那以外は排斥されてゐる。けれども其進む方は強い。④ 利己主義者。各商家が多い。⑤ 排他的で自尊心強く、誇大的言辭を弄し宣傳が巧である。

漢族

③ 特性

① 勤勉で忍耐力に富む。② 商才に長じ、貨殖の道に通じてゐる。③ 海外によく出るが、マレー・印度支那以外は排斥されてゐる。けれども其進む方は強い。④ 利己主義者。各商家が多い。⑤ 排他的で自尊心強く、誇大的言辭を弄し宣傳が巧である。

滿洲族

ツングース族とも稱する。古來滿洲地方に住んでゐたが、清朝になつて多くは支那本部に入り、漢族に同化されて、其言語まで殆ど無くしてしまつた。

苗族

支那本部の原住民であるが、今は漢族に壓迫されて西南の山中に盤居し、未開である。

蒙古族

蒙古地方に住し、喇嘛教を奉じ、主に遊牧生活を營む。この民族は支那化されずにきたが、喇嘛教のために弱くなつた。

西藏族

西藏・青海の高原に住し喇嘛教を奉じ、主に遊牧生活を營む。

トルコ族

新疆の山麓地帯に住し、マホメット教を奉じ、主に遊牧・農業を營む。

③ 宗教 支那本部には儒教・道教が盛んである。マホメット教は清真教徒といつて支那の各地に分布し、新疆・黄河の沿岸に多く、キリスト教も英・米人の傳導により都市に信者を有するに至つた。

儒教

孔子孟子の教で、漢族の精神を支配し、上流社會に信奉されてゐる。

道教

老子の教へと稱せられ、一般に下層社會に奉ぜられる。

喇嘛教

佛教の一派で、西藏・蒙古に行はれる。

マホメット教(回教)

新疆省のトルコ族、並びに支那本部の西部及北部に信ぜられてゐる。

佛教

往昔隆盛であつたが、清朝以來大いに衰微し、今は南部に奉ぜられるのみ。

キリスト教

都會地に信徒が多い。

④ 教育 世界最古の文明國の一で學問は早くから開けたが、教育は主に官吏養成を目的として、經詩の講讀を重んじ、文字文章を主として科學の研究をゆるがせにしてゐた。近年我が國や歐米諸國の教育制度にならひ、學校を興し、留學生を派遣して、教育の改革に努めてゐる。

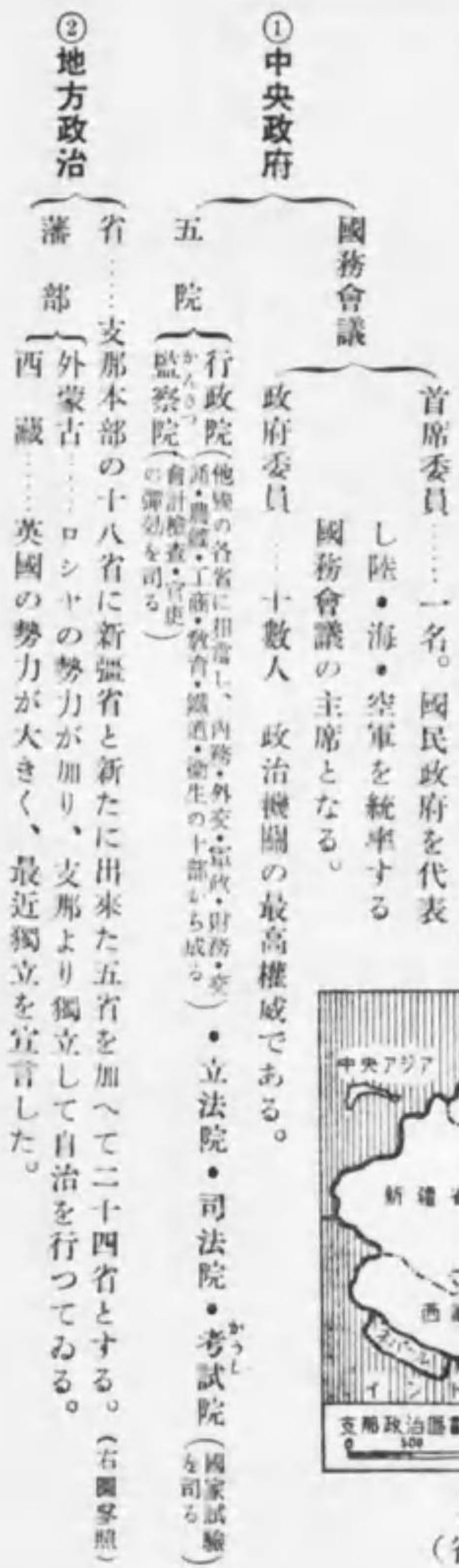
⑤ 政治 數千年來の君主專制國であつたが、一九一二年革命が起り、清朝が倒れて共和制の中華民國が興つた。しかし其後軍人・政治家相争つて内亂が絶えず、今日やうやく孫文の唱へた



三民主義（民族主義……支那は五民族共存の國である。民權主義……國民の權利を尊重して國民全體に參與權を與へる。民生主義……福利増進の目的）を奉ずる國民政府が權力を握り、首府を南京に定めたが、その勢は未だ支那本部の全域にも及ばず、藩部の外蒙古は早く離れ、滿州も獨立し、西藏は最近獨立を宣言し、新疆も亦離れんとしてゐる。國民政府の政府組織は委員制度を採用してゐるが、その實は政黨獨裁政治である。



行政區劃圖
(省た*出に新はトッド)



中華民國に於ける各省の名稱並に省政府所在地

①支那本部	河北省……北平	浙江省……杭州	福建省……福州
山東省……濟南	安徽省……安慶	廣東省……廣州	②新設五省
山西省……太原	江西省……南昌	廣西省……南寧	察哈爾省……張家口
河南省……開封	湖北省……武昌	貴州省……貴陽	綏遠省……歸化城
陝西省……西安	湖南省……長沙	雲南省……雲南	寧夏省……寧夏
甘肅省……蘭州	四川省……成都	③新疆省……迪化	西康省……巴塘
			青海省……西寧

③列國の領地並に租借地

領地	香港(英吉利)……一八四二年阿片戰爭の結果英領となる。
租借地	九龍(英吉利)……一八六〇年アロー號事件の結果英領となる。
	澳門(葡萄牙)……一五八六年東洋貿易の根據地として明より譲り受く。
	九龍半島(英吉利)……一八九八年より九十九年間。
	廣州灣(佛蘭西)……一八九九年より九十九年間。

④不割讓地 日・英・佛の強國は自衛上重要な地域が他國へ割讓されることを恐れて、不割讓地を指定し、支那をして妄りに他國へ讓渡せざることを約せしめた。

- ① 山東省・福建省……日本。
- ② 揚子江流域・西藏……英國。
- ③ 雲南省・廣西省・廣東省……佛國。

② 地 方 誌

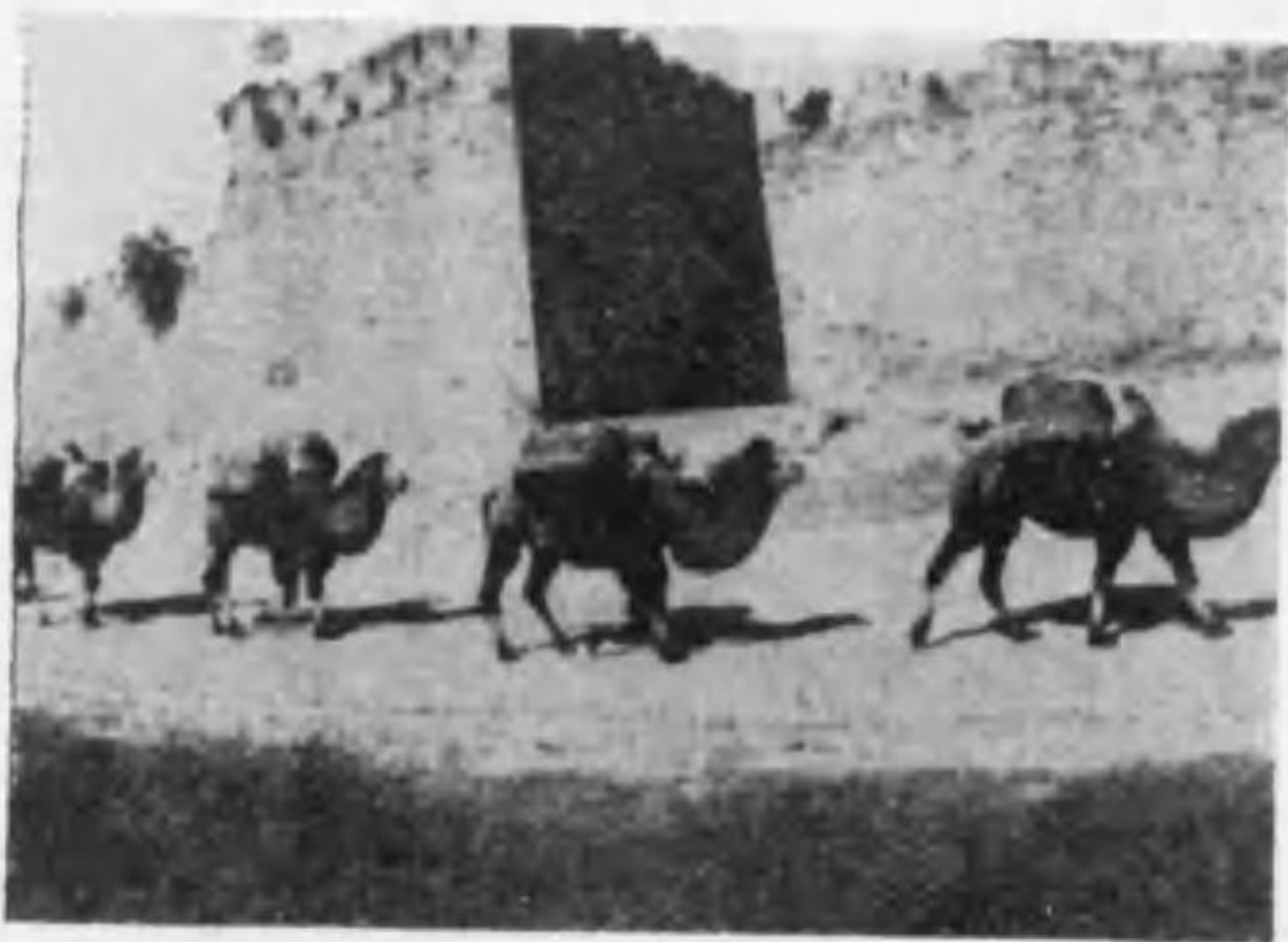
【支那本部】

① 北支那 主として黄河・白河の流域を占める六省の地域で、五地形區に分ける。

六 省……河北・山東・山西・河南・陝西・甘肅。
 五地形區……山東半島・北支那平野・山西臺地・陝西盆地・甘肅地方。

① 河北省

① 北平(舊北京)(130) 元代以後清朝迄の舊都で、革命後首府が南京に奠められて今は單に河北省の省政府の所在地であるが、外國公使は従前通りこゝに駐在する。市街は



(北平城外 蒙古商隊の到着)

城壁を以つて圍まれ、内外の二城に分れてゐる。内城には壯麗な舊皇居紫禁城を始め省政府・列國公使館等があり、外城は繁盛な商業區をなしてゐる。平漢・平綏・北山諸鐵道の會點で交通の要衝に當る。東方に双橋無線電信局があり、北西方に風景の美と壯大を以つて知られる清朝の離宮頤和園がある。

② 天津(80) 白河・大運河・津浦鐵道・北山鐵道の會點に位し、水陸交通の要地を占めてゐる。北支那第一の貿易港で、内蒙古の羊毛・皮革、北支那の棉花等を輸出する。冬季三ヶ月間河水の氷結すること、往々にして河口に土砂が堆積して舟の通行を止めることが缺點である。我が總領事館がある。

③ 太沽(1.5) 白河河口に位し、天津の外港であり補助港である。

④ 開平(1) 灤州(3) 開灤炭田の中心炭坑で、英人の經營である。

⑤ 秦皇島 渤海灣岸の不凍港で、開灤炭田の石炭を輸出し、白河結氷の際は天津行の汽船は多く此處に碇泊し、天津の補助港をなしてゐる。

⑥ 山海關(3) 滿洲國の國境に接し、軍事・交通の要地である。萬里の長城はここに起る。
 ⑦ 萬里長城 山海關に始まり、西に延びて甘肅省の嘉峪關に達し、延長三千二百里に及ぶ。

蒙古族の南侵を防ぐ要塞線で、支那戰國時代の創築にかゝり、その後しばしば修築した。永い歴史の結果、全く支那本部漢民族の國境線といふべきものになつてゐた。

④大運河 萬里の長城と共に支那の二大土木工事と稱せられる。北平から白河に下り天津をへて、黄河を横ざり揚子江をこえて杭州に達する。全長一千三百軒、世界最長の運河である。その起源は古く、隨の煬帝の時に改築を加へて長安・洛陽から江南に達する輸送路となし、北支那にも北平まで運渠をつくつたが、元になつて新に山東運河をひらいて南北の大運河にした、今は山東の部が閉塞した所もあり、鐵道との競争が出来ないで昔程に利用されなくなつた。

①居庸關 萬里の長城の一關門で、蒙古に入る要路を扼する。

②山東省 形勝の位置を占めるから、かつて其の一部は英國(威海衛)、獨逸(膠州)によつて租借されてゐた地である。

①芝罘(煙臺) (10) 山東北岸の貿易港で、柞蠶絲・繭紬(柞蠶絲で織つた絹織物)を多く輸出する。我が領事館を置く。

②威海衛(15) 天然の良港で英國の租借地であつたが、昭和六年(一九三一年)英國は之を支那に還附した。

④山東と日獨關係 獨逸は極東に於ける商業・軍事の根據地として膠州灣を租借し、青島港市を建設して、山東鐵道(青島濟南)を敷設し、鑛山を經營したが、大正三年日獨戰爭の結果我が國の手に歸したので、我が國は大正十二年支那に還附し、鑛山は日支合辦とした。

②青島(27) 山東省の門戸をなし、麥稈眞田・柞蠶絲・落花生・牛等の輸出が多い。近時紡績・醸造・セメント等の工業が興り、邦人の之に従事するものが多い。我が總領事館を置く。

③濰縣(8) 周村(3) 共に柞蠶絲の取引地である。

④濰川・博山・坊子 共に獨逸の開發した炭坑で、今は日支合辦で之を採掘してゐる。

①金嶺鎮 もと獨逸の開發した鐵山で、今は日支合辦で經營してゐる。

④濟南(39) 山東省政府の所在地。膠濟(山東)・津浦兩鐵道の會點に位し、麥稈眞田・落花生・棉花・牛皮等の取引が盛で、我が總領事館がある。

①曲阜 孔子の廟(大成殿)があつて、儒教の聖地となつてゐる。

②泰山 支那第一の名山で有名な五山(泰山・恒山・華山・嵩山・衡山)の一である。

③山西省 城内は山西臺地をなし、大斷層崖で北支那平野と境する。之を太行山脈といふ。鑛物の埋藏が豊富であるが未だ充分採掘されてゐない。山地の中に所々小盆地がある。

①太原(25) 山西省政府の所在地。正太鐵道(正定・太原間) 開通後榮え、太原盆地の中心をなしてゐる。

②大同(9) 平綏線に沿ひ、古來軍事上の要地として名高い。近くの雲崗に有名な石佛窟があり、約千五百年前の北魏時代の石佛が岩壁に彫んである。

④河南省

①開封(20) 河南省政府の所在地。古の汴京の地で、黄河の屈曲點に近く、古來中原の要地で、しばしば都となり文化の中心であつた。回教徒が多い。

②鄭州 平漢・海蘭兩鐵道の會點に位し、我が領事館がある。

③河南(3) 黄河支流の洛水に臨む古の洛陽の古都で、史蹟が多い。

⑤函谷關 河南より渭水盆地に入る隘路を扼し、古へは名高い關所があつた。

⑤陝西省 一般山地であるが、その中に地味肥沃な渭水盆地があり、中原とは函谷關・潼關によつて通じてゐる。

①西安(50) 陝西省政府の所在地。黄河の支流渭水に臨み、古への鎬京或は長安の地でその附近に古跡が多い。渭水盆地の中心である。

②咸陽(2) 秦の舊都で、始皇帝が造營した壯麗な阿房宮のあつた地である。

④漢中 漢江上流漢中盆地の中心都市で、漢の高祖が封ぜられた地である。

⑥甘肅省 僻遠の地で且又山地であるが、昔は西域との交通の要路に當つてゐた。

①蘭州(8) 甘肅省政府の所在地。新疆省及び中央アジヤに至る交通上の要地である。商業が盛んで、羊毛の取引が多い。これは下流の包頭まで黄河水運の便があるためである。

②中支那 揚子江の流域を占める八省の地で、八地形區に分れる。

八省 ……江蘇・浙江・安徽・江西・湖北・湖南・四川・西康。
八地形區 ……江浙平野・江東山地・江西盆地・贛西山地・湖廣盆地・四川盆地・四川山地・西康山地。

①江蘇省

①上海(267) 揚子江の支流黄浦江に臨み、中支那の門戸をなし、内外の航路が集中して支那第一の貿易港である。吳淞を外港として、生絲・棉花・茶・鶏卵等を輸出し、綿絲・綿布・石炭・石油・機械・雜貨等を輸入する。近年綿絲紡績・造船・マツチ等の工業が勃興し、邦人を始め各國人の經營する工場が多い。阿片戦争の結果開港場となり租界が設定されてから繁盛に赴き寧波の位置を奪つたのである。我が總領事館がある。

⑩ 吳 淞 黃浦江口に位し、上海の外港である。

⑪ 蘇州(50) 太湖と大運河に沿ひ、古來絹織物を名産とする。古への吳の都で風景がよく、附近に楓橋・姑蘇山・寒山寺等の名勝がある。我が領事館を置く。

⑫ 無錫(20) 大運河の要津で、繭・生絲・米の取引の中心地である。

⑬ 鎮江(20) 江蘇省政府の所在地。揚子江と大運河との會點に位し、絹織物・農産物を集散する。

⑭ 南京(江寧)(40) 國民政府の首都。昔から度々帝都(吳・東晉・宋・梁)が置かれたために、

附近に史蹟が多いが屢々兵火に罹つて今は大いに荒廢してゐる。城外に明の太祖の孝陵があり、その隣の鐘山に孫文(清朝を倒し)の中山陵がある。絹布・陶器等を産し、港の下關は、水陸連絡の要樞である。我が領事館を置く。

⑮ 浦口(1) 津浦線の終點で、對岸南京の下關との間に船の往來が盛んである。

② 浙江省

① 杭州(89) 浙江省政府の所在地。錢塘江に臨み、大運河の終點に位し、絹織物・繻子・緞子を産する。城外の西湖は景色がよい。我が領事館を置く。

② 錢塘江の海嘯 錢塘江の注ぐ杭州灣は三角江をなしてゐるから、滿潮の際海水が水位を高め上流へ押し寄せる。この現象を海嘯といふ。

③ 寧波(28) もと繁盛な海外との貿易港であつて、我國の遣唐使などの上陸した處である。

後背地がよくないために、上海に壓倒されてゐる。しかし、支那の水夫は、今でもこの地方の人々に限られてゐる。

④ 紹興(6) 紹興酒の産地で、附近に史上に名高い會稽山がある。

⑤ 温州(9) 温州蜜柑・竹材に名高い。こゝは寧波及福建の泉州と共に古代海外貿易港で有名であつた。

③ 安徽省

① 安慶(7) 安徽省の政府の所在地。

② 蕪湖(11) 米・茶の輸出港で我が領事館がある。

③ 徽州(2) 良質の墨を産し徽州墨の名は天下に聞こえてゐる。

④ 桃沖鐵山 日支合辦の鐵山で、鑛石は我が八幡製鐵所に送られる。

④ 江西省

④ 九江 古の潯陽の地で、茶・陶器の輸出が行はれ、南潯鐵道の起點である。我が領事館の所在地。

⑤ 廬山 九江の南に在る名山で、風景がよく、山上は在留外國人の避暑地として知られてゐる。有名な寺院がその附近に多い。

⑥ 景德鎮(2) 支那第一の陶磁器の産地である。

⑦ 南昌(30) 江西省政府の所在地。紙の産がある。

⑧ 萍郷 豊富良質な石炭の産地で、漢冶萍公司が經營し、製鐵の燃料にしてゐる。

⑨ 湖北省 湖南省と共に湖廣盆地の地域をなし、古は雲夢澤といふ一大湖水であつたが、今も湖南省の洞庭湖にそのおもかけを残してゐる。

⑩ 太冶 有名な大鐵山で、埋藏量約二億噸と稱せられる。漢冶萍公司の經營で、鑛石は揚子江岸の黃石港から八幡製鐵所へ送り出される。

⑪ 武昌(50) 湖北省政府の所在地。粵漢線の起點で近時紡績業が勃興しかけたが、戰亂のため不振である。

⑫ 漢口(150) 揚子江中流の大貿易港で、大洋汽船溯江の終點と平漢線の終點に當り、四通八

達の要路で「九省の會」の名がある。磚茶・棉花・穀類を輸出し、綿絲・綿織物を輸入する。近時紡績・製粉の新式工業が發達し、我が總領事館・專管居留地がある。

⑬ 漢陽(40) もと漢冶萍煤鐵公司の經營した製鐵所や兵公廠があつて、重工業の中心地であつたが、政争以來全く荒廢してしまつた。

⑭ 沙市(19) 揚子江岸の開港場で、四川・貴州・湖南の貨物の集散をする。我が總領事館がある。

⑮ 宜昌(11) 揚子江大汽船の終點地に當る開港場である。我が總領事館を置く。

⑯ 三峡 宜昌から四川省萬縣に至る間に在る揚子江の峽流で三峡の險といふが、水の流は速いけれども、汽船や砲艦は容易に溯れる程度である。

⑥ 湖南省

⑰ 岳州(5) 洞庭湖口に在る開港場で、米・茶を輸出する。風光明媚で有名な岳陽樓があり、附近に瀟湘八景がある。

⑱ 長沙(53) 湖南省政府の所在地。茶・米の取引が多い。我が領事館がある。

⑲ 常德(30) 沅江に臨む開港場で、桐油を輸出する。

⑦ 四川省 域内の四川盆地は農・牧・鑛産が豊である。

⑧ 重慶(63) 揚子江と支流嘉陵江との會點にある開港場で、四川盆地の門戸をなし、商業が盛んである。我が領事館を置く。

⑨ 成都(62) 四川省政府の所在地。四川盆地(巴蜀)の中心都邑で生絲・絹織物を産する。我が領事館を置く。

⑩ 叙州 揚子江水運の極點で民船が此處まで溯る。

⑪ 西康省 西藏と四川盆地との通路に當る地域で、住民が少く、川邊特別區域と稱してゐたが最近省政治を實行するやうになつた。

⑫ 打箭爐(4) 西藏に入る要路に當つてゐる。

⑬ 巴塘(3) 最近西康省政府の所在地となつた。西藏への門戸で、西康第一の商業地である。

⑭ 南支那 主として珠江・閩江流域の五省で、三地形區に分れる。海外移民が多く、福州・廈門・汕頭・廣東等から印度支那・マレー諸島方面に出稼する。

五 省……福建・廣東・廣西・貴州・雲南。
三地形區……南嶺東海岸地方・西廣低地・雲貴高原。

① 福建省 南嶺の延互する山地が廣い。

② 福州(38) 福建省政府の所在地。開港場で紅茶を多く輸出する。我が居留民多く、總領事館を置く。

③ 馬尾 福州の外港で造船所がある。

④ 三都澳 良灣に臨む開港場で、茶の輸出が多い。

⑤ 廈門(30) 同名の島上にある良港で、茶・砂糖の輸出が多い。海外移民即ち華僑の出發港として名高い。臺灣に近いために日本との關係が最もふかい土地で我が領事館がある。

③ 廣東省

① 廣東(90—120) 廣東省政府の所在地。珠江の三角洲上に位し、南支第一の商港市で、生絲・茶・花筵等を輸出する。粵漢線の起點で、我が總領事館を置く。

② 汕頭 廈門と共に華僑(海外移民)の出發港として名高く、茶の輸出がある。我が領事館を置く。

③ 海南島 雷州半島の南にある大島で、天蠶絲を産する。

④ 香港・九龍・澳門・廣州灣 二五九頁參照

- ③ 廣西省 西の方は山地で交通不便を極め苗族・獠族が住んでゐる。
- ④ 梧州(9) 廣西省の咽喉を扼する開港場で、牛・牛皮を輸出する。
- ⑤ 南寧(4—10) 廣西省政府の所在地。佛領印度支那に對する交通・軍事の要地である。
- ⑥ 龍州(2) 佛領印度支那に近い國境貿易市である。
- ⑦ 桂林(10) 北部山間の要地で、茶・紙の集散が多い。
- ⑧ 貴州省 一般に山地、苗族の本場であつて化外の民が多い所である。
- ⑨ 貴陽(10) 貴州省政府の所在地。山中にあつて交通の要衝に當る。
- ⑩ 雲南省 一般に山地で、苗族の外にシヤン族等がゐて、化外の民が多い土地である。
- ⑪ 雲南(10) 省政府の所在地。滇池平野の中心に位し、佛領と滇越鐵道(雲南)を通じ、市況が盛んである。我が領事館がある。
- ⑫ 大理 附近から大理石を産するため大理石細工を出す。
- ⑬ 蒙自・思茅・騰越 印度支那との國境貿易市である。
- ⑭ 列國の領土・租借地
- ① 領土

① 香港島(英領) 廣東灣の東口を扼する一小島で、阿片戰爭の結果英領となつた。その港市をヴィクトリヤ(57)といひ、東洋屈指の良港をなし、自由貿易港で中繼貿易が盛んである。また英國東洋艦隊の根據地である。近時造船・紡績等の工業が發達した。我が總領事館がある。

② 九龍(英領) 九龍半島の南端香港島と相對する地で、一八六〇年アロー號事件の結果英領となつた。

③ 澳門(葡萄牙領) 廣東灣の西口にある半島と屬島から成る。我が國人の天川と呼んだ所で早くから歐洲と通商して繁榮してゐたが、今は香港にその繁華を奪はれてゐる。しかし近年築港を施して昔の繁榮を取り返へさんと努力してゐる。

② 租借地

① 九龍半島(英國) 英國は九龍・香港防備の必要上九龍半島の大部分を租借してゐる。一八九八年から九十九ヶ年間。

② 廣州灣(佛國) 雷州半島の東北部に位し、佛國は一八九八年から九十九ヶ年間の約束であるが、佛國はこれが還附を聲明してゐる。

【注意】①關東州は日本が支那から租借したものであるが、滿洲國の獨立に伴ひ、關東州の領土權は滿洲國に移つたのである。

②威海衛は英國が一八九八年から二十五ヶ年間の約束で租借したが一九三一年に還附した。

③膠州灣は獨逸が同じく一八九八年から九十九ヶ年間の約束で租借したが、日獨戰爭によつて日本が占領經營し、一九二三年支那へ還附した。

【蒙古】

①地文 一大高原をなし、その中央にゴビ沙漠が横はつて内蒙古と外蒙古に分けてゐる。大陸性氣候で、雨量が少く、おほむねステップ(草原)をなし、耕地は唯水利のある河邊にあるのである。

②人文

住民の大部分は蒙古族で、多くは喇嘛教を奉じて、羊・牛・馬・駱駝等の遊牧を營み、天幕を家としてゐる。水利のある所には土着して農業を營み、内蒙古では漢族の移住者が土地を借りて農業を營むために、蒙古族もその風習に化せられつゝある。

〔外蒙古〕 從來、喇嘛教主活佛が首長となつて行政・兵馬の權を統べてゐたが、近年ロシアの勢力の下に、支那の中央政府から離脱して蒙古民國を樹立してゐる。

政治

内蒙古

支那本部の接續地帯であるから、漢族の移住するものが多く、これ等がステップの上に農業を營み、開拓が行はれて來たため、近時國民政府はこの地方に省制を敷いて熱河・察哈爾・綏遠・寧夏の四省を設けた。しかし熱河省を始め東部内蒙古の大部分は滿洲國に編入されるに到つた。

③内蒙古

①察哈爾省

①張家口 省政府所在地。蒙古への關門に當り、外蒙古の庫倫を経て露領のキャフタに至る自動車(張家口・庫倫)・隊商(張家口・庫倫間)の往來が多く、支那の磚茶と蒙古の毛皮との取引が行はれる。我が領事館がある。

②多倫諾爾 農・牧産の集散が多い。

③綏遠省

④歸化城(歸綏) 省政府所在地。附近は農業よく開け、蒙古への關門に當り、隊商が多く集る。

⑤平地泉 新興の都邑で農牧の一中心をなし蒙古への關門に當つてゐる。

⑥包頭 黄河の河港で、甘肅地方の産物を平綏鐵道に伸繼する要地である。

③ 寧夏省

① 寧夏省政府所在地。黄河上流の要都で、羊毛の集散が多い。附近は土地肥沃で穀類・羊毛・羊皮の産が豊富である。

④ 外蒙古

① 庫倫(うるが)(7) 今はウランバートルと改稱した。ツーラ河畔の肥沃な泉地に位し、蒙古國の首府で、政治・宗教・交通・商業の中心地である。もと外蒙古を支配してゐた喇嘛教主活佛の住地として繁榮した所で、喇嘛寺院が多い。現在はロシア人の居住者が多く、且つ勢力を占めてゐる。

② 寶賈城 シベリヤに接する國境貿易の市場で、僅かに木柵を隔て、シベリヤのキヤフタに對し、支那産の磚茶とシベリヤ産の毛皮との交易が行はれてゐる。

【新疆省】

① 地 文 天山山脈が東西に走つて、天山南路と天山北路に分ける。兩路とも陥没して生じた盆地である。

天山南路

タリム盆地がその中央部を占め、雨量が少いため、大部分はタクラマカン沙漠となつてゐる。内陸河であるタリム河は雪解の水を集めてロブ湖に入る。山麓には雪解の水を集めた小河流があつて泉地を作つてゐるから農牧が行はれる。

天山北路—イリ河の流域は稍々雨のあるため、農牧業が行はれる。

② 人文 南路の山麓泉地帯には農牧が營まれ、果樹・穀物・生絲・棉花・羊・駱駝等を産する。住民は主として回教徒のトルコ族である。

北路は蒙古の一族カルマツク族が多く、イリ盆地に農牧を營む。交通路はタリム河道と各山麓に沿うものがあるのみである。漢・唐時代の西域はこの地方で、中部アジヤ文化の中心であつた。

④ 都 邑

① 迪化(ウルムチ) 新疆省政府の所在地。支那本部より中央アジヤへの隊商路の要驛に當り、商業が盛んである。

② 伊犁(ジャル) 伊犁川に沿ひ、國境貿易場である。

③ 哈密 天山南北路の分岐點に位し、隊商交通の要路に當る。

①和蘭・喀什噶爾・葉爾羌 共に山麓泉地帯に發達した聚落で、隊商路の要地である。和蘭附近から「崑崙の玉」を産する。

【青海省】

①概説 崑崙山中にあつて、土地が高く、荒漠・不毛の地が多い。少數の西藏人・トルコ人が犂牛・羊等の遊牧を營んでゐるのみである。青海は鹹湖で魚・鹽を産する。

②都邑

西寧 省政府所在地で、隊商交通の要路に當り、商業が行はれる。

【西藏】

①地文 ヒマラヤ・崑崙兩山系の間に挟まれた平均四千米の高度をもつ世界第一の高原で、極端なる大陸性氣候を有し、空氣乾燥し、草原・沙漠・鹹湖が多い。

②人文 住民は西藏族で、厚く喇嘛教を信じ、羊・犂牛の牧養を主業とし、河畔に僅か麥類の耕作を行つてゐるに過ぎない。

もと支那政府は官吏を派遣して政治を監督してゐたが、今は英國の援けを得て獨立を宣言し、支那より離脱してゐる。

國內はスエンヘディン氏(瑞典人)河口慧海氏其他の探検家によつて明かになつた所もあるが、國人は一般に迷信が強く、外國人の入國を禁じてゐると、高山脈を越えなければならぬ困難があるので未だ世界の秘密國となつてゐる。

③都邑

①拉薩(5) 政治宗教の中心地で、達賴喇嘛の宮殿がある。喇嘛寺院が多く、市民の半以上は僧侶である。

②シガツエ(1) やゝ開けた平野の中心地をなし、喇嘛寺院が多い。

③亞東 印度に近い國境貿易場で、羊毛・毛皮の取引が行はれる。

③ 我が國との關係

①文化上 支那は夙に文化が發達してゐたので、我が國は上古すでに往來し、彼の文物・制度を輸入してその恩澤に浴したのであるが、今日は却つて我が國の指導を仰ぎ、教育・軍事其他を我れに學んでゐる。

②經濟上

①貿易關係 支那は我が工業の原料供給地であり、又我が製品の大消費地として最も重要な相手國であるが、最近政治・外交上の事柄から屢々抗日・日貨排斥等を行つて、日支貿易上に悪影響を及ぼしてゐるのは甚だ遺憾の極みである。しかし殆ど國內の古來からの工業組織を失つた現在では、日本の加工貨物なくしては生活にも困るので、排斥しても日本からの輸入は絶えない。

我輸出品……綿織物・綿絲・砂糖・石炭・水産物・雜貨等。
 我輸入品……棉花・鑽石・鶏卵・油糟・穀等。

②投資・經營關係 我が國は支那本部に於て各種の事業に投資・經營を行つてゐる。

大冶・桃沖・金嶺鎮の鐵山に對しての投資。
 瀋川・博山・坊子の炭坑に對しての投資。
 南潯鐵道への投資。
 上海・青島・漢口に於ける紡績工場の投資・經營。
 日清汽船・大阪商船・日本郵船等の就航。

③國際上 近接國であるから從來國際的に幾多の問題を惹起して來てゐる。

先きに我が國は日清戰爭の結果によつて臺灣を得、日露戰爭によつて露國の侵略を防ぎ、その

結果、關東州の租借を繼承、且つ南滿洲・東蒙古に多くの利權を獲得した。世界大戰の後には山東に於ける獨逸の勢力を奪つて彼に代り、後膠州灣・膠濟鐵道（山東鐵道）を支那に返還した。偏へにこれ等は我が國が支那國土と日本國土との保全の爲めに、莫大な犠牲を拂つて歐米諸國の野心を退けたのであるが、支那は却つてこれを曲解し、故なき排日策をとつて挑戦したために不幸滿洲・上海兩事變を起すに至つた。しかるに今猶彼の迷夢は醒めず、相變らず根本に於て抗日策を捨てないのは兩國のために且つ東洋否世界のために不幸此の上なき次第である。我が國は公使領事を派遣してゐる。

總領事館（九）……天津・濟南・青島・上海・南京・漢口・成都・福州・廣東・（香港）。
 領事館（十四）……張家口・芝罘・鄭州・蘇州・杭州・蕪湖・九江・長沙・沙市・宜昌・重慶・廈門・汕頭・雲南。

專管居留地……天津・蘇州・杭州・沙市・漢口・重慶・廈門。
 不割讓地……山東省・福建省。

④移民上 在留邦人は支那本部に約六萬七千居住し、主として都會地に於て商工業に従事してゐる。

本邦在留支那人は約三萬人でほとんど商業を營んでゐる。

⑥交通上 支那沿岸各地に於て我が商船が目覺しく活躍してゐる。



自習並に入學試験問題

- ①支那と境を接する國を問ふ。(海兵)
- ②支那本部の境界を問ふ。(三高)
- ③支那の山脈を問ふ。(東高師・高檢)
- ④支那の地形及び海岸を記せ。(東高師)
- ⑤支那本部の地形圖を描きて山脈・河湖の名稱を記入せよ。(京城大檢)
- ⑥支那の三大河を舉げて略説せよ。(海兵・東高師)

- ⑦支那本部の位置・面積・氣候に就きて記せ。(美術)
- ⑧支那の黃土層について記せ。(二三三頁)
- ⑨黄河と揚子江との特色を比較せよ。(陸士豫)
- ⑩揚子江の水運に就きて記せ。(東高師・神戸商)
- ⑪黄河・揚子江を説明し、之が住民に及ぼす利害につきて述べよ。(陸士・陸幼・東外語)
- ⑫黄河と揚子江の人文上に及ぼす影響を比較せよ。(學習院高等科)
- ⑬交通上より黄河・揚子江を比較せよ。(廣高師)
- ⑭黄河流域の地圖を描き、其の地方の自然地理と人文

地理とを説明せよ。

- ⑮黄河と揚子江との相違點を概説し、且つ左記諸都市が兩者何れの沿岸附近に占在せるやを示せ。
(海兵・海經) 濟南・南京・九江・開封・重慶・河南・上海・漢口。
- ⑯揚子江の本流・支流に臨める開港場を列舉せよ。(高檢)
- ⑰揚子江沿岸の開港場及び所屬省並びに其の主なるものを説明せよ。(海兵)
- ⑱揚子江流域の開港場を上流より順に列舉せよ。
(長崎商・東商船・東外語・海兵)
- ⑲揚子江流域の産業及び都市を説明せよ。(成理高校)
- ⑳揚子江水系の略圖を描き重要都邑十ヶ所を記入せよ。(三高)
- ㉑揚子江の河口附近及び中流に於て商業上重要な都市一つ宛を舉げて、その各々に就いて知る所を記せ
(大阪商大高商部)

【注意】 上海と漢口とである。

- ㉒下記の都市は揚子江の北(左)岸にありや、南(右)岸にありや、地圖を描きて位置を明示せよ。(新潟高校)
- ㉓支那の氣候につきて記せ。(長崎商)
- ㉔支那の氣候を詳述し、且つ之と農業との關係を述べよ。
- ㉕南北兩支那の交通・氣候及び農業の差異を問ふ。(山口商)
- ㉖支那の産業を略記せよ。(神戸商・通官)
- ㉗支那の主要農産を舉げよ。(東高師)
- ㉘支那の略圖を描き、主なる炭田若くは炭坑の名稱並びに鐵産地名を其の所在に従つて記入すべし。(神戸商)
- ㉙支那本部の主要なる炭坑及び鐵山を舉げ、且つそのうち我が國と特殊の關係あるものを指摘せよ。(佐賀高校)
- ㉚我が國と支那との間の産業の關係を述べよ。(東外語)
- ㉛山東鐵道(膠濟鐵道)沿線の産業狀態を述べよ。(大分商)

- ⑳ 支那の主要貿易を記せ。(陸軍)
- ㉑ 支那に於ける外國貿易に就きて記せ。(京城大豫)
- ㉒ 日支貿易につきて記せ。(東外語・小樽商・外務)
- ㉓ 日支兩國貿易の必要なるを説明すべし。(商卒檢)
- ㉔ 支那の主要なる輸出品を示せ。また我が國に對し、何を賣り何を買ふか。(各高校)
- ㉕ 我が國の對支輸出品の主要なるもの一つを挙げ、其の主要産地を説明せよ。(専檢・高檢)
- ㉖ 支那本部に於ける貿易港五ヶ所を挙げよ。(各高校・海機)
- ㉗ 支那の主要開港場を問ふ。(長崎商・陸經)
- ㉘ 支那に於ける主要なる鐵道線路に就きて説明せよ。(山口商・陸士豫)
- ㉙ 支那の主要鐵道を圖示せよ。(陸士)
- ㉚ 支那の既成鐵道及び兩終點の名を挙げよ。(東高師・海兵)
- ㉛ 支那本部に於ける主なる鐵道六線を圖示し、各その

經濟的價値を述べよ。(長崎商)

- ㉜ 日本より支那に通ずる海底電線を列舉せよ。(東商船)
- ㉝ 東京より北平に至る交通路を問ふ。(東高師)
- ㉞ 門司港を出で揚子江を溯りて漢口に至り、鐵路北支那に出で滿洲・朝鮮を經由して歸航せんとす。沿道の都市十個以上を順次に列舉せよ。(外務書記)
- ㉟ 東京より朝鮮を經由し、漢口に至る鐵道系統を問ふ(商卒檢)
- ㊱ 天津及び上海の交通上の位置を説明せよ。(通官)

答案例 廿四 天津及び上海の交通上の位置を説明せよ。(選官)

天津は北支那に於ける水陸交通の焦點に位し、東は北山鐵道によつて滿洲へ通じ、北は北平に連絡し更に平綏線に依つて蒙古へ通ずる。南は津浦鐵道及び大運河に依つて中央支那と連絡し、一方船舶は白河によつて各地港市と連り、北支那に於ける重要な門戸である。

- ㊲ 支那の住民の種族を挙げ、その分布状態につきて記せ。(陸士・陸士豫・專檢)
- ㊳ 支那本部の人種・言語・宗教に就きて記せ。(各高校)
- ㊴ 支那に行はれる宗教につきて述べよ。
- ㊵ 支那の海外移民と其の行先を問ふ。
- ㊶ 華僑とは何か。(東帝大文庫部入學檢定)
- ㊷ 中華民國の政治状態につきて記せ。(東京高校)
- ㊸ 中華民國に於て近年改名又は新設せられし省の名稱並に省城名を記せ。(専檢・高檢)
- ㊹ 支那本部の略圖を描き、各省名を記入せよ。(海機・各高校)
- ㊺ 支那本部の略圖を描き、揚子江及び之に沿へる中部各省の位置を示せ。(海兵・海機・海經)
- ㊻ 支那本部の臨海省を挙げよ。(海兵)
- ㊼ 支那に於ける外國の領土及び租借地を挙げよ。(高檢・東外語・海軍各校・七高)

上海は揚子江の江口を扼し、中央支那の重要な門戸で、揚子江の水運と遠洋航路の接觸點に當り、船舶が輻輳する。鐵道は滬寧・滬杭甬兩鐵道によつて南京・杭州方面へ通ずる。

- ㊽ 支那沿岸の略圖を描き諸外國の領土租借地を記入せよ。(二高)
- ㊾ 支那に於ける各國の租借地をあげて之を説明せよ。(女子專檢)
- ㊿ 支那に於ける他國の領地及び租借地を列舉し、且つその本國名及び租借國名を記せ。(海兵・海機・各高校・東外語)
- ㊱ 支那に於ける我が國の利權につきて記せ。
- ㊲ 支那に於ける我が領事館・總領事館を列舉せよ。(東外語・海兵・海機)
- ㊳ 山東鐵道(膠濟鐵道)沿線の産業を述べよ。(入分商)
- ㊴ 渤海沿岸の名高き都會を問ふ。(陸士)
- ㊵ 黄河沿岸の著名の都市を挙げよ。(海機)
- ㊶ 天津・香港が繁昌せる所以に就き項目を明かにして

記述せよ。(七高)
⑨ 天津・上海・香港の三港につきて其の貿易の特徴を較論せよ。

答案例 廿五 天津・上海・香港の三港につきて其の貿易の特徴を較論せよ。

① 天津 北支那・蒙古の門戸で羊毛・獣皮・棉花の輸出が多く、日常雜貨の輸入が多い。冬季白河の結氷する缺點がある。この時は太沽・秦皇島を補助港として使用する。

② 上海 中支那の大門戸で支那第一の生産地を控へてゐるので貿易額は支那第一である。原料品(生絲・棉花)の輸出と精製品(織物・綿布・石油)の輸入が多い。吳淞を外港とする。

③ 香港 自由貿易港であるため、仲繼貿易が盛大で英國東洋貿易の大中心である。前二者が河港であるのに對して、香港は海港であるため港灣が深いのを便利とする。

⑩ 支那全土の輪廓圖を描き、之に次の項目を記入すべし。(大分商)

主なる河川及湖沼・主なる鐵道・上記の河川及び鐵道に沿へる主なる都邑二十個。

⑪ 支那の略圖を描き左の山川・都會を適當の位置に記入せよ。(各高校)

ヒマラヤ山脈	アルタイ山脈	崑崙山脈
天山山脈	黄河	揚子江
黑龍江	漢口	西安
泰山	迪化	廣東
江寧(南京)	重慶	

⑫ 別圖に左の都市・鐵山及び鐵道(其起點終點の地名共)を記入せよ(海兵・海艦)

都市	南京・九江・廣東・西安
鐵山	大冶・開平・本溪湖・撫順
鐵道	南滿洲・京漢(今の平漢)・山東・津浦

⑬ 山西省の地圖を描きその自然地理を説明せよ。

⑭ 新疆地方の地理を述べよ。(廣高師)

⑮ 天山南路の自然と人文との關係を説明せよ。

⑯ 内外蒙古を比較せよ。

⑰ 左に就き知るところを記せ。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 天津(陸軍・七高) | 寧波(陸士) |
| 廈門(海兵・海艦) | 北平(海兵・外務書記) |
| 曲阜(東外語) | 太沽(東外語・海兵) |
| 芝罘(海兵) | 長沙(東高師) |
| 迪化(陸士) | 大冶(神戶商・海兵・各高校・東) |
| 珠江(外務書記) | 開封(海兵・海艦) |
| 福州(東外語・東高師・東) | |
| 秦皇島(各高校・海艦・陸士・豫・廣) | |
| 西安(東外語・山口商) | 青海(海艦) |
| 武昌(神戶商・專檢) | |

漢口(大分商・日大豫・大阪外語・五高・東亞・專檢・第三)

萍鄉(東高師・海兵・小樽商・東外語)

成都(學醫院高等科・海兵・海軍・長崎商)

上海(山口商・海兵・東高師・海軍・東外語・海兵)

吳淞(富山高校・廣高師)

沙市(東高師)

開平(陸士・專檢・高)

南昌(山口商・京)

濟南(東外語・廣高師・專檢・女子專檢)

庫倫(各高校・東高師・小樽)

汕頭(東亞・專檢)

青島(各高等・海艦)

瀋川(各高校・旅順工大豫)

拉薩(東高師・山口商・外務)

廣東(東高師・陸士・各高校)

九龍(早稻田第二高等)

景德鎮(高檢・專檢・小樽商)

徽州(通官) 蘇州(東高師・專修)
 河南(海兵・海經) 無錫(外務書記)
 張家口(東外語・山口商・陸經・陸士)
 漢陽(海兵・海經・陸士) 杭州(東高師)
 喀什噶爾(東亞) 閩江(東高師)
 廣州灣(東高師・山口) 四川盆地(高檢)

寶買城(松江高校) 舟山列島(海經)
 津浦鐵道(廣高師・東高師) 双橋無線電信臺(高檢)
 コビ沙漠(三高) 膠州灣(水産・五高)
 平漢鐵道(東高師) 秦嶺山脈(北大墾)
 漢冶萍公司(海經)

第四節 インド支那

① 總説

【地文】

①地形 印度と支那との間を南に突出する一大半島で、西藏高原から南下する印度支那山系が扇状をなして縦走し、その餘波は更に馬來半島やアングマン・ニコバル諸島を経て馬來諸島に延びる。
 五大河(ソンコイ河・メコン河・イラワジ河)が山間の縦谷を南流し、下流に何れも沃野を開いて米の多産地をなしてゐる。

海岸はトンキン灣・シヤム灣・馬來半島の大出入のある外、小出入に乏しい。

②氣候 熱帯に位し高温多湿で、四季の別が明かでなく、むしろ季節風帯に屬するため一年は乾季(冬)と雨季(夏)とに分れ、雨季の夏には南西季節風が卓越して海洋上の濕氣を齎らす故に西側に雨を多く降らす。

【人文】

①産業 高温・多湿であるから農・林業に適してゐる。鑛産も亦豊富である。

②農業 五大河の流域平原には米を多く産し、「世界の米倉」と稱せられる。米の外、棉花・落花生・煙草・椰子・甘蔗等も産する。

③林業 北部の山地には森林が繁茂し、チーク材・紫檀・黒檀等を産する。南部のマレー半島には栽培ゴムの産が多く、其の産額は世界第一である。

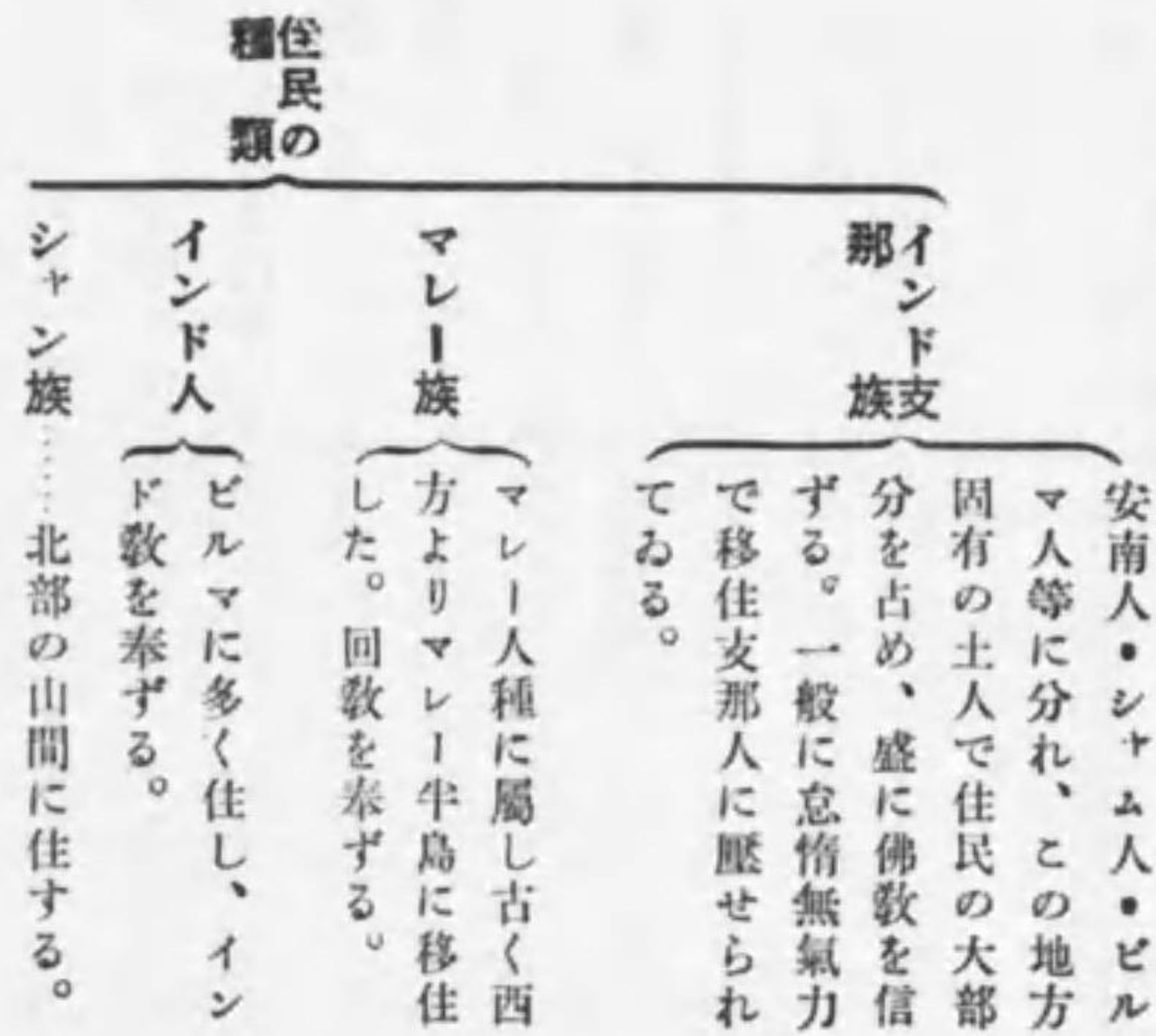
④鑛業 馬來半島には錫と鐵鑛とを産する。錫の産額は世界第一で、世界産額の約半をなす。

答案例(廿六)

印度支那に於ける米産地とその輸出港を問ふ。(女子専修)

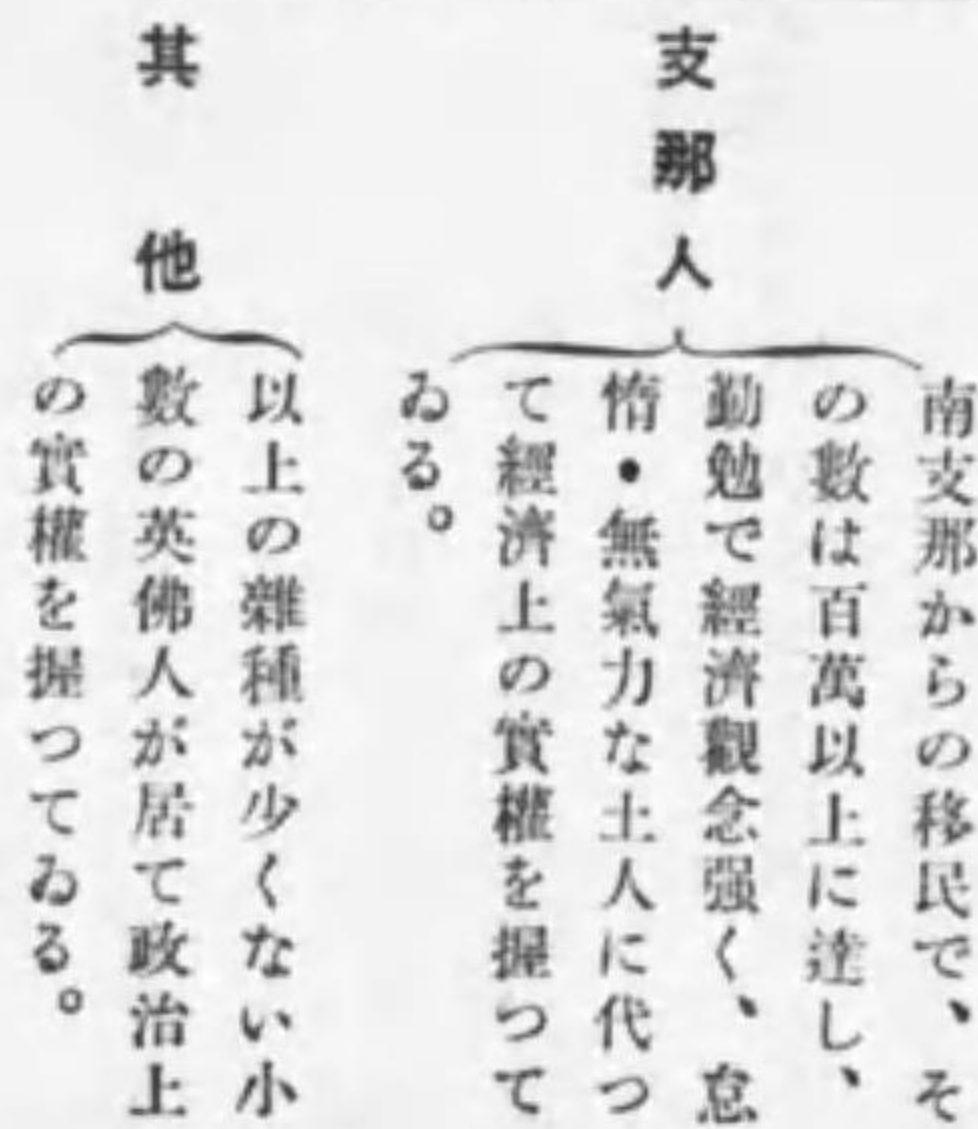
産地	輸出港
トンキン米	ハイフォン
サイゴン米	サイゴン
メコン河流域	サイゴン
メナム河流域	パクナム

●住民 ビルマからは石油・ルビー等が出る。住民の種族は複雑である。

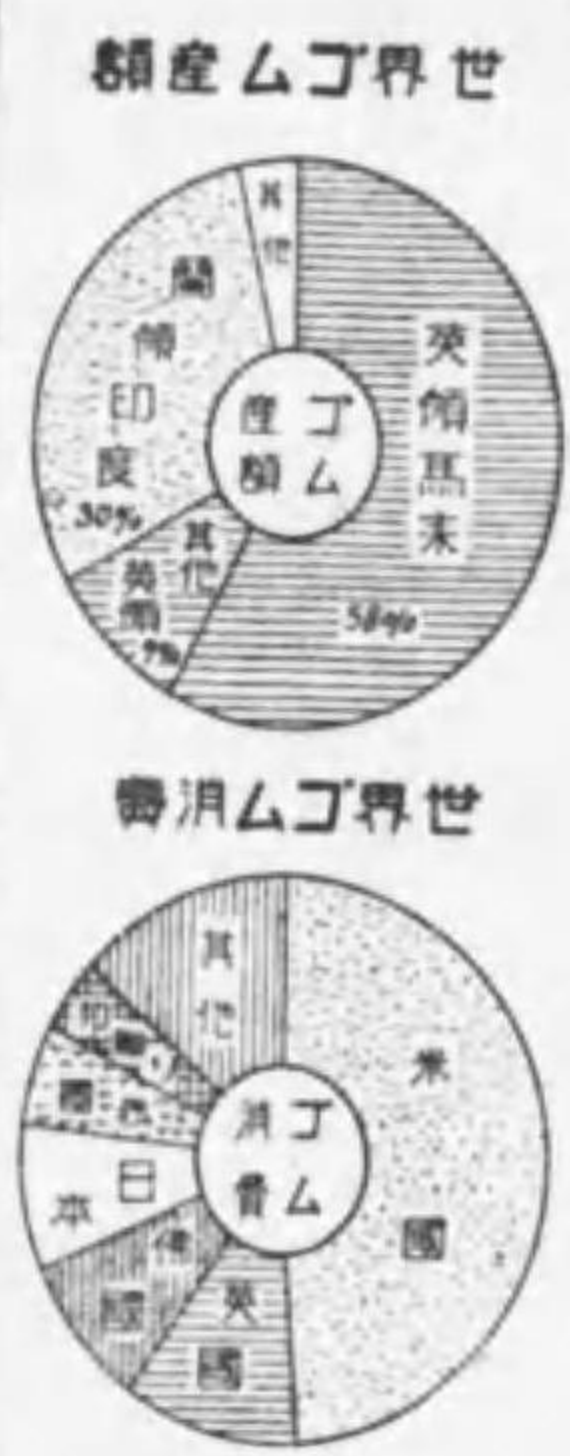


答案例 (廿七) ゴムの産出及び消費につき述べよ。
(東外語・普文・明治藥專)
 ゴムは従来主として野生ゴムの木(天然ゴムの木)より採取してゐたが、近年は栽培ゴムの木より採取する栽培ゴムの産額が著しく増加し、野生ゴムの如きは言ふに足らざる有様となつた。
 ①野生ゴム 主としてブラジルのアマゾン河流域の森林から産し、バラ港から輸出する。この外南米

●政治 政治上、佛領インド支那・シャム・英領インド支那(ビルマ・海峽植民地・マレー保護領)の三部に分れる。



②栽培ゴム 最初ブラジルの野生ゴムの木を移植栽培したもの、マレー半島は世界第一の栽培ゴム産地をなし、世界産額の半以上を産する。マレー諸島・セイロン島がこれに次ぐ。
 消費は米國を第一とし、世界産額の約半ばを主として自動車タイヤとして消費する。英佛日獨がこれに次ぐ。



② 佛領インド支那

面積約	七四萬方浬
人口約	二、三〇〇萬

【概説】 住民の主なるものは安南人で、早くから支那の文化に浴し、その勢力の内にあつたが、十八世紀末からフランスの勢力が侵入し、今はフランスの重要な植民地となつてゐる。フランスは本國から總督を派遣してこれを統治してゐる。總督はハノイに駐在する。

〔植民地〕……交趾支那。
〔保護地〕……東京・安南・カンボヂヤ・ラオス。

平野には米(トンキン米)・棉花・甘蔗の産が多く、山地からチーク材を出す。

【地方誌】

- ① ハノイ(河内) (14) 佛領インド支那總督の駐在地であり、トンキンの首府である。ソンコイ河の下流に位し、トンキン米の集散が多く、南支那及雲南に對する軍事・交通・商業の要衝に當る。我が總領事館がある。
- ② ハイフォン(海防) (10) ソンコイ河口に位し、ハノイの外港でトンキン米・棉花・木材等を輸出する。

- ③ ホングエー ハイフォンの東北海岸にある無煙炭の産地である。
- ④ ユエ(順化) (4) 安南の首府で王城がある。
- ⑤ ツーラン 開港場で安南の門戸をなしてゐる。
- ⑥ カムラン灣・ホンコーへ灣 日露戦役の際、バルチック艦隊の寄泊地として知られてゐる。
- ⑦ ルアンブラバン ラオスの首府で王城がある。
- ⑧ プノンベン(10) メコン河に沿ひ、カンボヂヤの首府である。
- ⑨ サイゴン(13) 交趾支那の首府で、メコン河の三角洲上に位し、サイゴン米の輸出が多い。佛國東洋艦隊の根據地で、我が領事館がある。
- ⑩ ショロン(20) サイゴンの西南にあるインド支那第一の精米業の盛大な地で、斯業は殆んど支那人の手によつて行はれてゐる。

③ シヤム

面積約	五二萬方浬
人口約	一、二〇〇萬

【地文・産業】 北部は山地で、南部のメナム河の流域に肥沃な平野がある。山地は高温多湿で森林が繁茂し、チーク材・紫檀・黒檀の良材を出す。平野は灌漑がよく行はれるため米の産が多く、

バンコクに集められてバクナムからシャム米として輸出される。米とチークがシャムの二大産物である。家畜として象・水牛が飼養せられ、勞役に使はれる。南部の半島からは錫を産し、シャム灣の北岸にルビー・サファイヤの寶石を出す。

【住民】 シャム人を主とし、支那人・マレー人がこれに次ぐ。支那の華僑は怠惰な土人に代つて商業・農業を営み、經濟上の實權を握つてゐる。國人は篤く佛教を信じ、壯麗な寺院・堂塔を建立し、その盛なこと世界第一である。

【政治】 獨立の王國である。近年イギリス・フランス二國の勢力が東西からこの領域に迫つて次第に面積を縮少し、辛じて英・佛二國の協定によつて現在の國土を保つ緩衝國として存在するに過ぎない。我が條約國である。

【地方誌】

① バンコク(盤谷)(63) 首府。メナム河に跨り、政治・商業の中心地で、壯麗な寺院が多く、水上生活者が多い。我が國の公使館・領事館がある。

② バクナム メナム河口に位し、バンコクの外港をなし、シャム米・チーク材を輸出する。

③ アユチャ シャムの舊都で、山田長政の活動時代には長政の封ぜられた六昆など、同様に多數

の日本人が日本町をつくつてゐた。

④ シェンマイ 國の西北山中に在つてチーク材の取引中心地である。

④ 英領印度支那

(一) ビルマ

面積約 六〇〇萬方呎
人口約 一、三〇〇萬

【概説】 もと獨立の王國であつたが、一八八六年に英國に滅され、印度帝國の一地方となつた。

サルウィン・イラワジ兩河の流域を占め、夏季に雨量が多く、世界最多雨地の一をなし、北部山地にチーク材・低地に米を産する。石油・ルビー・錫の鑛産もある。

【地方誌】

① ラングーン(40) 首府。イラワジ河三角洲上に在るビルマ第一の商港で、ラングーン米・チーク材・石油等を輸出する。我が領事館を置く。

② マウルメーン サルウィン河口にある米・チークの輸出港である。

③ マンダレー(15) ビルマ王國の舊都で壯麗な寺院が多く、内地商業の中心地である。

④ パモ イラワジ河汽船航行の終點に位し、國境貿易市である。鐵道はここから支那の内部に

通ぜんとしてゐる。

(二) 海峡植民地

面積約 四、〇〇〇方軒
人口約 一一五萬

【概説】 マレー半島の南端に位し、シンガポール・マラッカ・チンチングス・ピナンから成り、英國の直轄植民地で、總督が治めてゐる。面積は小であるが交通・軍事上に重要な地位を占めてゐる。

【地方誌】

①シンガポール(56) マレー半島南端の小島上に位し、極東・印度・南洋濠洲三方面の交通の要衝に當り、仲繼貿易が甚だ盛大である。錫・ゴム・コブラ等の輸出が多く、宏大な軍港があつて英國東洋艦隊の根據地をなしてゐる。我が總領事館がある。

②マラッカ(3) マラッカ海峡に臨み、ポルトガルの盛時には繁盛な貿易港であつたが、今はシンガポール・ピナンにその繁榮を奪はれてゐる。

③ピナン(20) マラッカ海峡の一小島で、同名の港市は船舶の寄港が多く、ゴム・コブラ等を輸出する。

(三) マレー保護領

面積約 一三萬方軒
人口約 二四〇萬

【概説】 マレー保護領は次の如く二つに區分される。

①マレー保護州……酋長國で英國の保護を受けてゐるもの。ジョホール・トレンガヌ等五つある。

②マレー聯合州……四箇の酋長國が聯合して英國の保護を受けてゐるもの。栽培、ゴムと錫とが二大産物で、この外に鐵鑛・コブラ・パインアップル・籐等の産がある。鐵鑛は我が國に送る。

【地方誌】

①ジョホール州 邦人のゴム園を經營するものが多く、其西岸のパトパトは我が石原鑛業會社の鐵鑛輸出港として有名である。

②クアラランボル マレー聯合州の首府で商業が盛んである。

【我が國との關係】

①歴史上 徳川時代の初期に邦人の安南・カンボジャ・シヤム等と貿易に従事し、又彼の地に在留するものが多かつた。安南やシヤムのアユチャ附近には日本人街が建てられ、山田長政が偉勳

をたてたのも此の頃である。

②移民上 我が移民は英領マレーに約六千人居住し、ゴム栽培や商業に従事してゐる。

③貿易上 我が國は綿織物・絹布・陶器・雜貨等を輸出し、米・チーク・鐵鑛(英領マ)・錫(英領マ)・亞鉛(佛領印)等を輸入する。

④外交上 シヤムは我が條約國で、我が國は公使を派遣してゐる。最近日本の聯盟脱退以來兩國の關係は非常に親密となり、日本人のこの國で企業するものも大いに増加した。

總領事館……シガポール・ハノイ。
領事館……サイゴン・バンコク・ラングーン。

自習並に入學試験問題

- ① 印度支那につき氣候・産物・領有者を問ふ。(海農)
- ② 印度支那の五大河を挙げよ。(早大)
- ③ インド支那の産業につきて記せ。(松江高校)
- ④ 印度支那の世界的物産を挙げて説明せよ。
- ⑤ 印度支那に於ける米の産地・集散地・輸出港を圖示

せよ。

- ⑥ 印度支那に於ける米産地とその輸出港を問ふ。(女子専修)
- ⑦ 我が國に輸入せらるゝ外米の主要産地たる國名三個を挙げよ。(海兵)
- ⑧ インド支那の行政上の區劃と産物を記し、其の海港を挙げよ。(東商船)

⑨ 例を挙げて緩衝國の意義を述べよ。

⑩ シヤムの人文地理を述べよ。

⑪ シヤムの國狀を問ふ。(専修)

⑫ シヤムの政體と首府の名を記せ。(高檢)

⑬ マレー半島の政治に就いて述べよ。

⑭ 印度洋と南支那海を連ねる海峡の名稱を記せ。(海兵)

⑮ シンガポールの位置を示し、且つ如何なる點に於て重要なるかを説明せよ。(第二師教)

⑯ 印度支那と我が國との關係を記せ。

⑰ 左に就き知るところを述べよ。

- メナム河(東高師) イラワジ河(山口商)
- メコン河(各高校) 海峽植民地(東高師・大分商)
- バンコク(長崎商・海兵・海農) ハノイ(水産・廣高師)
- ユエ(各高校・東) マラッカ(東外語)
- ピナン(東外語) ハイフォン(東外語・陸士・三高)
- サイゴン(長崎商・東外語・海農) (各高校・専修・高知高校)
- シンガポール(横濱商・二高・海) (兵・高檢・専修)
- ラングーン(海兵・海農・七高・小樽商・鐵道・神) (戸商・水産・専修・山口商・長崎商)

第五節 マレー諸島(東印度諸島)

① 總 說

【地 文】

① 地形 インド支那半島の南東に散在する大小數多の島嶼から成つてゐる。褶曲山脈は一方は

我が臺灣フィリッピンに連り、一方はインド支那山系に連絡を持つ。火山脈はその褶曲構造の弱線に沿つて走り、環太平洋火山帯の一部をなし、火山・地震が多い。中にもジャヴァ島の如きは百餘座の火山を有してゐる。褶曲列の外側には、フィリッピン海溝（世界第一の深海エムデ米……）・スンダ海溝等がある。

② 氣候 赤道を中心として土地の全部が熱帯に属するため高温・多湿であるが、海洋の影響を受けるから位置に比して凌ぎ易く、また時々驟雨（スコールといふにはか雨）があつて暑氣を和らげる。

③ 生物 高温・多湿のため生物はよく生育し、植物では香料・チーク・籐・米・サゴ米・コブラ・甘蔗・規那等の産があり、古から香料産地として知られてゐる。動物では猩々・犀・極樂鳥の如き珍奇なものが多い。

【人文】

① 産業 土地が概して肥沃な上に高温・多湿であるから熱帯農林業が榮えてゐる。

① 砂糖……ジャヴァ島は世界屈指の産地である。

答案例 (廿八) ワーレス線に就きて記せ。(高橋)
イギリスの博物學者ワーレス氏はマレー諸島の生物を研究し、ロンボック海峡(バリ・ロンボック)から、マカッサル海峡・セレベス海峡を経てフィリッピン諸島の南を東に向ふ線は、生物分布上アジヤと濠洲の

農林産

重要物産

礦産

其他

- ② 香料……肉桂・丁香・胡椒・肉荳蔻等を産し、モルッカ諸島は香料諸島とも稱せられる。
- ③ ゴム……マレー諸島はマレー半島に次ぐ栽培ゴムの産地である。
- ④ 煙草・マニラ麻……フィリッピン諸島に産する。
- ⑤ 規那(世界)……米・珈琲・コブラ・サゴ米・籐・チーク材等。

- 礦産……石油(スマトラ島)・錫(バンカ島)・金・寶石等。
- 其他……燕窩・龜甲・眞珠。

生物を分界するものであると主張した。この線を世にワーレス氏線と唱へる。



② 住民 住民の大部分はマレー人種に属するマレー族で、文化が甚だ低く、マホメット教(回)を信じ、概して怠惰無氣力である。勤勉なる支那人(僑)は其數百萬に達し、經濟上の實權を握つてゐる。熱帯であるために極く少數(約十)のオランダ人・英人・米人が居て政治上の實權を握

つてゐる。(但し米國は最近フィリッピン^の獨立を許さんとしてゐるが、獨立しても米人の政治上の權力は残るであらう)
 言語はマレー語を主とし、オランダ語とスペイン語が少々行はれる。
 ③政 治 オランダ・英國・米國・ポルトガルの四國に屬してゐるが、最近米國はフィリッピンの獨立を許可せんとしてゐる。

② 蘭領東印度

【スマトラ島】 未だ開發は充分でないが、石油・胡椒の産が多く、ゴム・煙草・椰子等の栽培が勃興してゐる。

① バレンバン 附近に石油の産地を控へ、石油・ゴム・煙草の取引が盛んである。

② メダン 北部の主邑で、我が領事館がある。

③ バンカ島・ピリトン島 スマトラ島の東部にある小島で、共に錫の産が多い。

【クラカタウ島】 スマトラ・ジャヴァ兩島間の

面積約 一八〇萬方呎
 人口約 四、九〇〇萬

答案例 (廿九) マレー諸島中の大島及び所屬國を問ふ。(東外語)

蘭領 { スマトラ島・ジャヴァ島・セレベス島・ボルネオ島南部・小スタンダ列島のツロレス島・モルツカ諸島のジロロ島等。
 英領 { ……ボルネオ島の北部。
 米領 { フィリッピン諸島のルソン島・ミンダナオ島等、但し最近獨立を許可されんとしてゐる。



スンダ海峡に位する火山島で、一八八三年に大爆發を起し、島の三分の二を破壊し、その跡に深い海を作つた。その際大津浪が起つて三萬六千人の溺死者を生ぜしめ、噴出した火山灰は三十呎の上空に上り、上層氣流によつて地球を一周し、數ヶ月間日没の太陽の色を變化せしめた程である。



葡領……チモール島の東半。

【ジャヴァ島】 面積は我が本州の二分の一強であるが、人口は三千七百萬餘に及び、その密度は一方呎二八八人で、我が内地の二倍に近い。これは本島が高温・多濕であるとはいへ海洋の調和を受け、且つ山地は氣温が低くて生活し易いものと、火山の數が多く、その火山灰のために土壤が肥沃である上に、土人は他の土人よりも快活・勤勉であり、更にオランダの拓殖經營が成功を收

め、従つて農林産が豊富で「オランダの寶庫」と稱へられる程に開拓されたがためである。農林業は土地の高度によつて、その栽培物を異にし、低地では甘蔗・煙草・米の如きものを作り、山地では多年生で特に灌漑の必要のない茶・規那樹・ゴム・コーヒ等の樹種が作られる。規那の産は世界の七割を、甘蔗糖はキューバに次いで世界第二の盛況である。

答案例 (三十) オランダのジャヴァ島に於ける拓植經營に就きて記せ。
 オランダ政府は世界各地から有用植物を移植して研究し、その栽培に成功したものは、勞銀の安い土人を奨励して耕作せしむる一方、鐵道・道路・溝渠等を設けて産業を大いに奨励したために産業殊に農林業が非常に發達進歩し「オランダの寶庫」をなすに到つた。

① **バタヴィヤ(31)** 蘭領東印度總督の所在地。水陸交通の要地を占め、定期航空路は本國アムステルダムに通じ、且つサマラン・スラバヤ・シンガポール等の近傍の都市とも通じてゐる。タシヨンプリオクを外港として、砂糖・煙草・規那皮の輸出が多い。我が汽船の寄港地で總領事館がある。

② **ポイテンゾルグ** バタヴィヤの南方、海拔二百八十米の山手にある健康地で、總督官邸があり世界第一と稱せられる熱帯植物園がある。

③ **サマラン(15)** 貿易港で、砂糖・コーヒ・煙草等を輸出する。我が汽船の寄港地である。

④ **スラバヤ(25)** 東部の繁盛な貿易港で、煙草・香料・砂糖等の輸出が多い。我が汽船の寄港地で領事館を置く。

【蘭領ボルネオ】 ボルネオ島は世界第三の大島(第一グリーンラン、第二バブア島)で、その四分の三が蘭領である。内地は土地が高峻で野蠻な土人が住むために未だ未開であるが、海岸地方には石油・サゴ米・椰子・ゴム・籐・燕窩等を産し、重油を我が國に輸出する。

① **バリクババン** 石油産地の中心地で、我が汽船の寄港地である。

② **バンジエルマシ(5)** 本島第一の大都会、コブラ・胡椒・金等を集散する。

③ **ボンチャナク(4)** 椰子・ゴム等の集散地である。

【セレベス島】 島形があたかもK字をなし、コーヒ・カカオ・椰子・ゴム・海參・龜甲等を産する。

① **マカツサル(5)** コブラ・コーヒ・椰子油等を輸出し、我が汽船が寄港する。

② **メナド** 椰子・龜甲・介類等を集散し、ヤップ島へ海底電線を通ずる。我が汽船の寄港地で、附近に邦人經營の椰子園がある。

【モルツカ諸島】 一に香料諸島とも呼び、胡椒・丁香・肉桂・肉荳蔻等の香料を産する。アンボイ

ナは其の集散地である。

【我が國との關係】 ジャバ(ジャガタラ)と日本との關係は慶長年代にはじまつた、(ジャガタライモ：馬鈴薯：の名が語るやうに)、オランダと日本は徳川時代を通じて交際したから、鎖國以前ジャガタラへ行つた日本の船も多かつた。明治以後になつて日本人の渡來がはじまり、ことにジャバに於ては華僑以上に日本商人の成功を見たが、近年日本品の進出めざましくオランダ本國を凌ぐやうになつたので、日本品輸入額の割當を定めんとて日蘭會商を行ふやうになつた。

③ 英領ボルネオ

【概説】 ボルネオ島の四分の一を占め、英領と保護地とに分れる。ゴム・椰子・サゴ米・煙草・石油・石炭(海峡植民地に屬するラブ)等を産する。

①サンダカン(2) 首府。我が商船の寄航地で、附近に邦人經營のゴム園がある。

②タワオ 附近に邦人の在住するものが多く、マニラ麻や椰子を栽培してゐる。

④ フィリッピン諸島

面積約 三〇萬方呎
人口約 一、二〇〇萬

【地文】 パシー海峡を隔て、我が臺灣と相對し、ルソ 島・ミンダナオ島を始め數千の小島から成り、火山・地震が多く、東方海中に世界最深のフィリッピン海溝(淵は一〇七九三米である)がある。

【人文】 本諸島は一五二二年ポルトガル人マゼランが歐洲人として最初発見したもので、その後間もなくスペイン領となり、皇帝フィリップ二世の名に因んでフィリッピンと名付けた。一八九八年米西戦争の結果アメリカ領となつたが、最近は米國保護の下に獨立を許可される準備期である。

米・砂糖・煙草(マニラ)・コブラ・マニラ麻等を産する。

住民の大部はマレー族のフィリッピン人で他の同族より文化が進み、キリスト舊教を奉ずる。山中には身體の小さい文化の低いネグリト族がある。支那移民は此處でも商業上の實權を握つてゐる。

【地方誌】

①マニラ(33) 首府。南洋交通の要地で、砂糖・マニラ麻・煙草・コブラを輸出する。我が商船の寄航地で總領事館がある。

- ②カヴィテ マニラの南西郊外にあつて、米國の軍港である。
- ③オロンガボ 米國海軍の要港である。
- ④ダヴァオ ミンダナオ島の南岸に位し、附近に邦人の在留するものが多く、主にマニラ麻・椰子の栽培に従事してゐる。我が領事館がある。
- ⑤ザンボアンガ(3) ミンダナオ島の良港で、砂糖・マニラ麻・コブラ等を輸出する。我が商船の寄航地である。
- ⑥セブ(7) 本島最古の、且つ第二の都會で、自然の良港である。
- ⑦イロイロ パネイ島の港市で、フィリッピン第一の砂糖の輸出港である。

⑤ 我が國との關係

①移民上 フィリッピン諸島には約二萬人の邦人が在留し、マニラ麻・椰子の栽培に従事してゐるものが多い。

蘭領及び英領マレー諸島には約八千の邦人がゴム・椰子・甘蔗等の栽培を行つて居り、近時は商業に従事するものが増加してゐる。

- ②貿易上 我が商品が安價で、土人の生活に適するため需要が急に増加し、綿布・絹布・人絹・陶器・硝子・メリヤス・綿絲・雜貨・石炭等が盛んに輸入せられ、和蘭品がうれなくなつたので、和蘭政府は日蘭會商を行つて日本商品の進出を防ぐことに苦心してゐる。我が國は石油・ゴム・マニラ麻・粗糖等を彼の地から買つて片貿易を調整するやうにしなければならぬ。
- ③交通上 我が南洋・濠洲航路の汽船はマニラ・ザンボアンガ・スラバヤ・サマラン・バタヴィヤ・マカッサル・バリクパバン・サンダカン等の諸港に寄港する。
- ④外交上 我が領事館の所在地は次の如くである。

總領事館……マニラ・バタヴィヤ。
領事館……スラバヤ・ダヴァオ。

自習並に入學試験問題

- ①マレー諸島の地圖を描き、その地形と構造とその特色を説明せよ。(二六五・二六六頁)
- ②印度支那及びマレー諸島の氣候と産業との關係を説明せよ。

- ③マレー諸島の重要物産を問ふ。(東外語・東南島)
- ④マレー諸島中の大島及び所屬國を問ふ。(東外語)
- ⑤マレー諸島に就き次の諸項を問ふ。(海經)
- ①主なる島六つ。
- ②所屬國別。
- ③主なる産物五つ。
- ④主なる港二つ。

(二六八頁)

- ⑥ マレー諸島の氣候及び産業に就きて記せ。(第二編教)
- ⑦ マレー諸島の主要輸出品につきて記せ。(女子專修)
- ⑧ マレー諸島に於ける各住民の生活に就きて詳述せよ。(東京高校)
- ⑨ 印度支那並びにマレー諸島の華僑に就きて記せ。
- ⑩ マレー諸島と我が國との關係を記せ。
- ⑪ 蘭領東印度の物産を列舉せよ。(廣高節)
- ⑫ 蘭領東印度の産業状態につきて記せ。(高橋)
- ⑬ 蘭領東印度の地形を述べよ。(東高節)
- ⑭ 蘭領東印度の主要貿易港を問ふ。(長崎商)
- ⑮ ジャヴァ島に就きて記せ。(廣高節・長崎商)
- ⑯ スマトラ島に就きて記せ。(山口商)

第六節 印度

- ⑰ ボルネオ島の所屬國名を述べよ。(東商船)
 - ⑱ フィリッピン諸島の首府・物産・氣候を問ふ。(海軍・海兵・專修)
 - ⑲ ルソン島の産業につきて記せ。(專修)
 - ⑳ フィリッピンの住民につきて記せ。
 - ㉑ 左に就きて知るところを記せ。
- サゴ米 マニラ麻
 ワーレス線(高橋) カビテ(海軍)
 バタヴィヤ(海軍・東外語・東商船・東高節・)
 ザンボアンガ(海軍) スラバヤ(長崎商・海軍)
 マカッサル(東外語・山口商) マニラ(神戸商・東商船)
 ボルネオ島(五高) サンダカン
 チモル島 ルソン島(海軍・專修)

面積約 四七〇萬方呎
 人口約 三二、〇〇〇萬

【地文】

① 地形 印度洋中に突出する一大半島と其の北に續く部分とから成つてゐる。

② 土地の高低 地形上ヒマラヤ山地・ヒンドスタン平原・デカン高原の三區に分ける。

③ ヒマラヤ山地 若い褶曲山脈で、山勢高峻を極め、世界の最高峰エヴェレスト山(八八四〇米)を始め數多の高峰が、千古の白雪を戴き壯觀な氷河を懸けて北方西藏方面への大障壁をなしてゐる。

ヒマラヤ山系の西方にはカラコルム山脈が連り、世界第二の高峰ゴドウィンオーステン山(八六二〇米)が聳えてゐる。

④ ヒンドスタン平原 ガンジス(ガン)・インダス兩河流域の平野をいひ、タール沙漠を除いては土地極めて豊饒で農耕に適してゐる。印度文明の發祥地で、今猶ほ印度の主要部である。



④ **デカン高原** 印度洋に突出する三角形の半島部で、西ガーツ・東ガーツの兩山脈に劃された古い地質の臺地から成つてゐる。高原の西北部には玄武岩の熔岩臺地があり、その熔岩の風化によつて生じた黒土は肥沃で保水力強く、棉花栽培に適してゐる。高原全體は西に高く東に低く、河川は多く東流し、コロマンデル海岸に複合三角洲をつくつてゐる。

② **水系** ガンジス(ガン)・インダス・ブラマプトラの三大河はヒマラヤ山地に發源し、ガンジス・ブラマプトラ兩河は下流に三角洲を作つてベンガル灣に注ぎ、インダス河は豊沃なパンジャブ地方を流れてアラビヤ海に入る。

③ **海岸** 海岸は單調で良港灣に乏しい。島は半島の南端近くにセイロン島があり、その間の海峡には小島が連つてアダム橋をなし、ボーク海峡とマナール灣を分つてゐる。

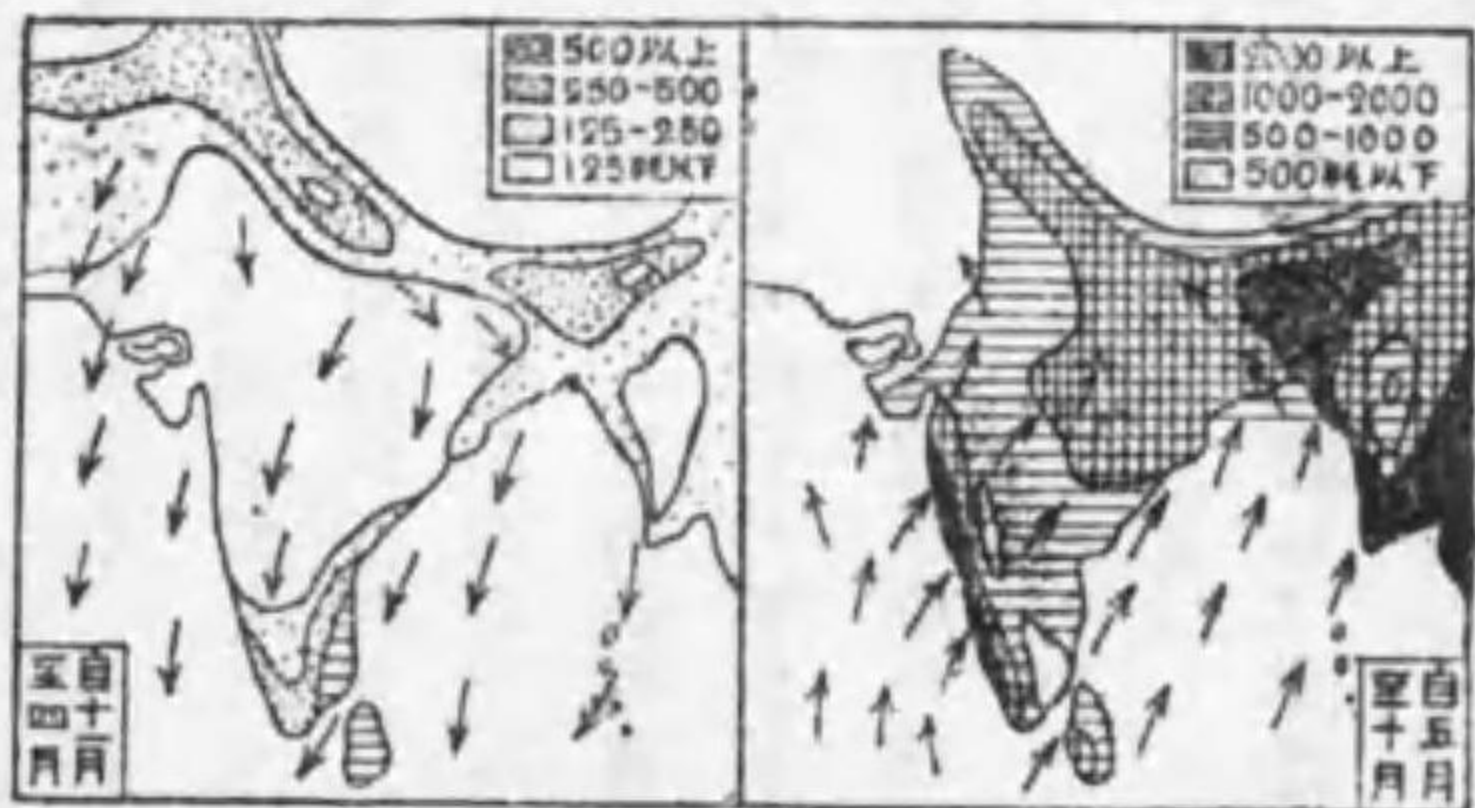
② **氣候** 北回歸線が略々中央を横斷し、平地は概して熱帶性で酷熱多雨であるが、ヒマラヤ山地は冷涼で、山腹には避暑に適するダーチリン・シムラ等の聚落がある。

季節風の影響を受けることが著しく、一年を乾濕の二季に分ける。

① **乾季** (自十一月至四月) 北東季節風の卓越する時期で、大陸内から吹く乾燥風であるから、コロマンデル海岸・セイロン島の外は一般に降雨が少い。乾季は更に二季に分れる。

乾季 冷涼季(自一月至二月)北東季節風が最も強く、印度の冷涼季をなしてゐる。
熱季(自三月至四月)季節風の交替するため風力が弱く、日射が強く、暑熱酷烈である。

② **雨季** (自五月至十月) 南西季節風が印度洋上の濕氣を齎らす時期で、ヒマラヤ山南麓・マラバル海岸は降雨が最も多く、中でもアッサム地方は世界最多雨地(年雨量一二〇〇〇)



印度の風向と雨量

答案例 卅一 ヒマラヤ山脈を概説し、その氣候上

アジア大陸に與ふる影響を述べよ。(海兵)

- ① ヒマラヤ山脈の説明は二九七頁を見よ。
- ② 本山脈は氣候上の大障壁で、印度洋の濕氣を齎らす南西季節風は、ヒマラヤの南斜面に當つて多量の雨を降らし、かのアッサム地方の如きは年雨量一萬二千耗にも達することがあつて、世界の最多雨地の一に數へられる。しかしヒマラヤの北側は雨の陰に當つて、雨量が少く、草原・沙漠が發達し、且つ純大陸性で寒暑の差が大きく、殊に寒さがきびしい。

答案例 卅二 ヒマラヤ山脈を境として南北の文化

産業の差異を比較せよ。(商卒)

耗に達するこ)をなしてゐる。インダス河流域は乾雨雨季とも雨量が少く、タール沙漠・パンジャブの乾燥地をつくつてゐる。またデカン高原の東斜面も西ガッツ山脈が雨を遮るため雨量が少い。

⑤生物 高温・多湿のために生物の生育に適し、植物には、チーク・椰子・マンダローヴ等の熱帯植物が繁茂し、動物には象・犀・虎・豹・コブラ・鱉等の猛獸・毒蛇が棲む。

【人文】

①産業

①農業 風土が最も耕作に適し、灌漑の進歩(デカン高原の内部、パンジャブ等の少雨地に人工灌漑を施す)も著しく、英人の指導またそのよろしきを得たために、農業は甚だ盛んで、住民の七割が之に従事し、印度の主産業をなしてゐる。米・棉花・黄麻・茶・甘蔗・小



デカン高原の灌漑池

燦然たる光を放つた。今はその燦然たる文化の光は無いが、人口稠密で農業が榮え、棉・米・茶・菜種・黄麻・珈琲・煙草・小麦等の産が多い。②北側は雨の陰に當り、雨量が少く、草原・砂漠が發達し、且つ純大陸性氣候で寒暑の差が著しく、従つて住民も少く、産業も發達せず、僅かに西藏族が牧畜を營み、河畔・泉地に麥類の栽培を行つてゐるに過ぎない。

麥・煙草・阿片・茶種・藍・コーヒ、等を産する。

農産物

米・黄麻・藍・煙草・茶種・阿片。主としてガンジス河流域平野に産し、パトナはその大集散地で、カルカッタはその輸出港である。
茶……アッサム地方・セイロン島に多い。
小麦……北西の少雨地殊にパンジャブ地方に多く産し、カラチから輸出される。
棉花……デカン高原の黒土地方に多く産し、ボンベイから輸出される。

②牧畜 牛・馬・水牛・羊・山羊・象等を飼育し、皮革を産する。牛は世界第一の頭数を有するが、宗教上の關係から印度教徒は肉用に供せず、乳用・勞役用として飼養する。

③鑛業 鑛物の埋藏はかなり豊富であるが、採掘は未だ盛んでない。デカン高原東北部の石炭が最も重要で、其他、鐵・金・マンガン・岩鹽等を産する。

④工業 近時イギリスの資本を用ひ、豊富な原料と安價な勞銀によつてボンベイ(綿絲・カルカッタ(製革・搾油……原料菜種)等に近代工業が勃興して來てゐる。

⑤商業 貿易は盛んで、原料品・食料品を輸出し、精製品を輸入する。

輸出品……棉花・黄麻・茶・小麦・米・油種子・皮革等。
 輸入品……綿絲・綿布・機械・金屬製品等。
 貿易港……カルカッタ・ボンベイを二大中心とし、マドラス・コロンボ・カラチが之に次ぐ。
 取引國……英本國を第一とし、日・米・支・獨が之に次ぐ。

②交通

①鐵道 英國の努力によつて鐵道網がよく發達し、其の密度はアジヤ洲第一位である。この鐵道の發達は土地の開發を助け、饑饉の患を大いに減じた。

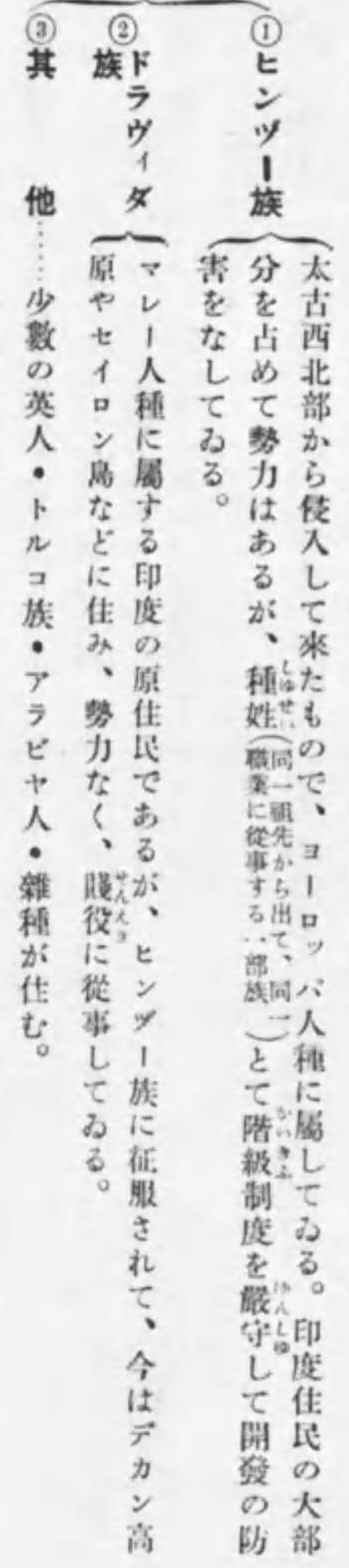
③水運 海上交通はカルカッタ・ボンベイ・コロンボ・マドラス等を中心とし、歐洲・極東の間に汽船の往來が頻繁である。内陸水路は河川(ガンジス)・運河の利用も相當に進んでゐる。

③電信 極東から來た電信線は半島を經由して、或は陸上から、或はアラビヤ海・紅海の海底からヨーロッパに向ふ。

④航空路 英國ロンドン・デリーとの間に定期航空路があつて、伊太利・埃及・イラク・波斯の要地をへて、カラチ・デリーに達する外にマルセイユからベルシャをへてカラチ・カルカッタ・バンコク・サイゴンに至るもの、オランダからバタビヤに至るものなどがいづれもカルカッタを通過する。

③住民 人口は、三億二千萬に上り、支那と共に古くから開けて人類の大集團をなし、その密度は甚だ大きい。

①種族 ヒンヅー族が最も多く、ドラヴィダ族がこれに次ぐ。



②言語 言語の種類(百七十種)が甚だ多く、ヒンドスタン語が最も多く行はれてゐる。

③宗教

答案例 (卅二) 印度の四種姓に就き記せ。(東高師・陸士・専修)

印度の住民は階級制度が嚴重で、上級民は下級民を壓迫・卑下し、下級民自らも萎縮して振はず、亡國の一因をなすに至つた。種姓とは同一祖先から生れて、同一の職業に従事する一族の名で、これが同時に

- ① ヒンヅー教(印度)……全人口の約七割が信仰してゐる。迷信が強く、階級制度を厳守し、ベナレスを聖地とする。
- ② マホメット教(回)……全人口の約二割が信奉し、ハイダラバードは其の聖地として知られてゐる。
- ③ 佛 教……印度に起つたが今は僅かにセイロン島に行はれるのみで、釋迦悟道の聖地ブダガヤは巡拜者が少い。
- ④ 其 他……キリスト教は都會地に、自然教はドラヴィダ族間に行はれる。

階級をあらはすのである。この種姓の根幹をなすものに次の四つがある。これを四種姓といふ。

種 姓	職 掌	種 族
① 婆羅門(僧族)	最高の階級で、祭祀宗教を掌る。	ヒンヅー族
② 刹帝利(士族)	政治と軍事を掌る	ヒンヅー族
③ 吠 舍(平民)	農牧商工を替む。	ヒンヅー族
④ 首 陀(奴隸)	最下級のもので、賤役に服する。	主にラヴィダ族

政治 十八世紀の初めより英人が勢を得て、次第に佛・葡の勢力を驅逐し、十九世紀の半ばに於て完全に政治的勢力を獲得した。インド・ビルマ・ベルチスタンを併せて印度帝國を組織し、イギリス王がインド國皇帝を兼ねてゐる。



布分教宗の度印

中央 ① 皇帝の任命する印度總督(王)が派遣せられ、デリに駐在して印度統治の任に當る。
 ② 立法機關として近年二院制の國會(官選・民選の議)が設立された。
 ③ 本國に印度事務大臣を置いて印度の行政事務を掌る。

地方 直轄地と土侯國(保護)とに分れる。直轄地は十五州に分たれ、總督の任命する知事が治める。土侯國には土侯が居て、英國駐在官の輔佐を受け、自治を行つてゐる。

セイロン島……印度帝國とは全く別の英本國の直轄植民地で、別に總督が駐在する。

【地方誌】

① ヒンドスタン平原

① カルカッタ(138) ガンジス河の大三角洲上に位し、印度帝國の前首府で後背地の米・黄麻・茶・種油・阿片等を輸出する。近年製麻・榨油・製革の工業が勃興した。歐亞定期航空路の經山地で、水・陸・空交通の便がよい。我が汽船の寄航地で、我が總領事館がある。



塔大のヤガダフ

- ② **バトナ**(16) ガンジス河汽船の終航點に位し、米・阿片・藍カウの集散が盛んである。
- ③ **ブダガヤ** 釋迦悟道の靈地である。
- ④ **ベナレス**(21) ガンジス河畔はたに位し、ヒンヅー教の靈地であり、同時に佛教及び回教徒の靈地であるが、就中ヒンヅー教の寺院が千五百有餘を算し、毎年數百萬の巡禮者が聖河ガンジスに沐浴潔齋ちよくけつさして參拜する熱烈さである。
- ⑤ **デリー**(48) ガンジス河平原北西の關門に當る好位置に位してゐる。舊デリーと新デリーに分れ、舊デリーはムガル帝國の舊都で、印度文化を誇る壯麗な古建築物に富む。新デリーは一九二九年にその建設を完成した新首都で總督が駐在してゐる。
- ⑥ **アグラ**(23) 農業地の中心に位し、ムガル帝國の舊都であつた。有名なタージマハル寺(シャージェエハンが愛妃のために建てた寺)は純白の大理石で造られ世界最美の殿堂と稱せられてゐる。
- ⑦ **パンジャブ地方** 雨が少く不毛の地が多かつたが、ヒマラヤの雪融ゆかの水を引いて灌漑を施したために、小麦の大生産地と化した。ラホールは其の中心地である。
- ⑧ **カラチ**(26) インダス河口に近い貿易港で、パンジャブ地方の小麦を輸出する。我が領事館が新設された。

② ヒマラヤ山地

- ① **ダージリング** ヒマラヤ南麓の海拔二千百餘米の高地に位して冷涼であるため、避暑地・保養地として名高い。西藏に入る要衝に當つてゐる。
- ② **シムラ** デリーの北方、ヒマラヤの山麓海拔二千百餘米の高所に位し、ダージリングと同様避暑地・保養地として名高い。炎暑の候には總督府は此の地に移る。
- ③ **カシ米尔地方** 風景と氣候に恵まれ、カシミヤ織(山羊の毛織物)の産が多い。スリナガル(17)はその中心地である。
- ④ **〔ネパール國〕** ヒマラヤ山中の小酋長國で、英國の保護を受け、家畜・皮革を産する。住民は主に西藏族で、佛教と印度教を奉ずる。首府をカトマンヅといふ。
- ⑤ **〔ブータン國〕** ヒマラヤ山中の小酋長國で、英國の保護を受け、百般のことネパールと同様である。首府をプナカといふ。

④ 半島部

- ① **ボンベイ**(116) ボンベイ島に位し、南西季節風を避け得られる西岸唯一の安全港で、後背地の棉花の輸出が多く、近年綿絲・綿織物の工業が勃興した。我が商船は定期航路を開いて棉花

を積んで歸る。我が領事館がある。

② **ハイドラバード**(40) デカン高原中に在るハイドラバード侯國の首府で、マホメット教の靈地をなし寺院が多い。棉花・砂糖の取引が盛んである。

③ **マドラス**(95) デカン半島東岸コロマンデル海岸に位する代表的港市で、防波堤によつて風波を防ぎ、棉花・皮革・コーヒー等を輸出する。英國が印度經營の際最初に占領した所である。我が領事館が新設された。

④ **マツラ**(18) 印度半島の南部に位し、有名なヒンヅー教の大寺院がある。

⑤ **ツチコリン** 半島の南端に位し、眞珠取引の中心地で、又棉花・コーヒー・コブラを輸出する。

⑥ **佛領・葡領** 半島の沿岸には佛領(マエ・シャンデルナゴル・ヤナオ) 葡領(ゴア・ダマ) がある。

何れもその植民地の名残である。ゴアはポルトガルが東洋經營の根據地とした所で一時榮えたが今は振はない。

④ **セイロン島**

面積約 六・五萬方呎
人口約 五三〇萬

英國の直轄植民地で、印度と別に總督を置く。島内は山がちであるが、地味肥え、且つ高温・多濕であるから、茶・ゴム・コブラ・規那・米等の産に富む。また石墨・寶石を産し、マナー

ル灣から眞珠が採れる。

① **コロンボ**(28) セイロン島の西岸に位する優秀な人工港で、南西風が強いから堅固な防波堤を築造して船の碇泊を安全にしてゐる。印度洋航路の集中點に位し、ヨーロッパ・アジヤ・アフリカの交通要地に當るため、寄港船舶が多く、市況が盛んである。我が領事館がある。

② **カンチー**(4) 本島の山中に在り、釋迦の齒を納めた名高い佛牙寺がある。

③ **ツリンコマリ** 英國海軍の根據地であるが、商港としても活動してゐる。

④ **マナール灣** 印度半島とセイロン島との間の灣で、眞珠を産する。

⑤ **アダム橋** 印島半島とセイロン島との間に點在する小島列で、主として珊瑚礁から成り、其の一部に鐵道を通じて連絡を便利にしてゐる。

【我が國との關係】

① **文化上** 印度は佛教の本源地で、我が國へ佛教と共に其の學問・藝術を傳へ我が文化に大きな影響を與へた。

② **貿易上** 印度はアメリカ合衆國に次いで我が重要なる相手國である。就中、日本の紡績業の原料は主としてこの國から輸入するが、最近日本綿製品が印度の紡績業又は英國マンチェスター

の紡織業を凌ぐに至り、シムラ會商の結果、昭和九年から棉花の買取に應じて、日本からの綿製品輸入を許すことになった。即ち買取棉花百五十萬俵に對し、日本から綿布二億平方ヤードを輸入するといふ制限である。

輸 出……(日本) 棉花・鉄鐵・麻袋・鉛・皮革等。
輸 入……(日本) 綿織物・絹織物・メリヤス・綿絲・人絹・ガラス・鐵製品・雜貨等。

③ 交通上 我が大阪商船・日本郵船は各々ボンベイ線・カルカッタ線を開き、また歐洲航路・アフリカ東岸航路の汽船も寄航する。

④ 外交上 我が總領事館をカルカッタに、領事館をボンベイ・コロンボ・カラチ・マドラスに置く。

自習並に入學試験問題

- ① インドの境域を問ふ。(海兵)
- ② 印度を地形區に分ち各々の地形を説明せよ。
- ③ 印度の地勢を述べよ。(東商船・高檢・女子專檢・鐵道)
- ④ ヒマラヤ山脈を概述し、その氣候上アジヤ大陸に與ふる影響を述べよ。(海兵)(二九九頁)
- ⑤ 印度の氣候につきて説明せよ。(廣高師・高檢)
- ⑥ インドの雨量と季節風との關係を圖示して説明せよ。
- ⑦ 印度の雨量と産業との關係を問ふ。
- ⑧ 印度の主要物産をあげよ。(高檢)
- ⑨ 英領インドの産業に就きて述べよ。(大阪外語・高檢・女子專檢)

⑩ 我が國から見て重要なインドの産業を記せ。(海兵・東商船)

⑪ 印度の農業發達の原因を説明せよ。

⑫ ヒマラヤ山脈を境として南北の文化・産業の差異を比較せよ。(商卒檢)(二九九頁)

⑬ ヒマラヤ山脈が「人文の分水界」なる所以を述べよ。(專檢・文官・高檢)

⑭ 我が國とインドとの經濟上の關係を説明せよ。(實業檢定)

⑮ 日印貿易に就きて記せ。(海兵・農卒檢定・女子專檢・七高)

⑯ インドの産業及び我が國との貿易につきて述べよ。(京城大檢)

⑰ インドの主要開港場を數へよ。(長崎商)

⑱ インドの住民の種族を問ふ。(長崎商)

⑲ 英領インドの①種族②宗教③種姓(階級制度)④分布につきて述べよ。(七高・水戸高校)

⑳ 英領印度の住民・宗教・政治につきて記せ。(東高師)

㉑ インドの住民及び風習につきて記せ。(高檢)

㉒ インドの四種姓につきて記せ。(東高師・陸)(三〇三頁)

㉓ インドに行はるゝ宗教を問ふ。(東外語)

㉔ インドの民族及び宗教の分布圖を掲げ。

㉕ インドの政治組織に就きて記せ。(陸士豫・東外語)

㉖ インドの人文地理をととき、それと自然との關係に及べ。(東高師)

㉗ 印度の主なる都市を挙げよ。(東商船)

㉘ 印度の略圖を描きて次の地名を記入せよ。
インドス河・ガンジス河・デリー・ラホール・マドラス・ベシヤワル・ダージリング・カラチ・アダムブリツヂ。

㉙ 左に就きて記せ。
ブラマプトラ河(長崎商) マナール灣
セイロン島(東高師・各高校) インドス河

ヒンズー族(陸士) カルカッタ(海兵・專檢・高檢)

バトナ(陸士・神戸商) デリー(高橋・東高師・高知高校)
 ベナレス(山口商・東高師) シムラ(京城大塚)
 ダージリン(八高) ボンバヤ(神戸商・東商船)
孟買(東外語・海兵)
 コロンボ(各高校・東外語・海兵)

ラホール マドラス
 ペシヤワル バンジャブ
 カシミヤ(台北高校) ゴア(各高校・東外語)
 ツリンコマリ(三高)

第七節 南西アジヤ

其の一 イラン地方

① 總説

【地文】 イラン地方とはアフガニスタン・ペルチスタン・ペルシャを含む地方で、四つの褶曲山脈(スリマン・ヒンヅークシ)に囲まれたほぼ三角形の廣大なる高原(イラン)である。域内は幾多の平行山脈が走り、その間に多くの陥没地帯がある。内地は氣候が乾燥・酷熱で、沙漠・草原が多く、概ね内陸流域をなしてゐる。

【人文】 自然に恵まれないため、羊・山羊・駱駝の遊牧を主業とし、農耕は山麓・河畔の沃地に

僅かに行はれ、穀物・果實・棉花・阿片等を産するに過ぎない。

住民は印度ヨーロッパ人種に屬するイラン族を主とし、マホメット教(回教)を奉ずる。

② アフガニスタン

面積約 七三萬方呎
 人口約 一、二〇〇萬

【概説】 英・露の中間に位するため、久しく兩國の勢力争ひの地であつたが、今日では英國の勢力範圍で、近年その獨立を認められた立憲王國で我が條約國である。

住民のアフガン人(イラン族)は勇敢で、回教を奉じ、農牧を營む。

地方誌

- ① カブール(15) 首府。印度と中央アジヤとを結ぶ交通上の要路に位し、皮革・毛氈等を集散する。我が公使館を置く。
- ② ヘラット(3) 國の西境にあつて軍事・交通の要地をなし、商業地で織物を産する。
- ③ カンダハル ペルシャ方面から印度に通ずる交通上の要地で、絹織物・絨毯等を産する。
- ④ カイヘル峠 印度に通ずる軍道・車道に當り、軍事・交通の要路である。

③ ペルチスタン

面積約 三五萬方軒
人口約 八三萬

【概説】 北東部の印度帝國の一部と、他の英國の保護地とに分れて居り、英領部はケタ、保護地はケラットが首府である。

①ケタ 英領ペルチスタンの首府で、交通・軍事の要地をなし、印度との間に鐵道を通じ、軍隊が駐屯してゐる。

②ケラット ケラット酋長國の首府で、地方物資の集散地をなしてゐる。

④ ペルシャ

面積約 一六〇萬方軒
人口約 一、〇〇〇萬

【概説】 イラン高原の西部を占め、草原・荒地が多く、産業は振はない。住民はイラン族のペルシャ人を主とし、全人口の三分の一は遊牧民である。

農業……灌溉の行はれる河岸・泉地・海岸に營まれ、小麥・米・棉・果實・煙草・玉蜀黍等を産する
 鑛業……豊富な石油が西方の國境にあつて石油を採掘するが、多くは英人の經營である。
 牧畜業……約三百萬の遊牧民が、羊・山羊・駱駝の遊牧を行つてゐる。
 工業……住民は手工業に長じ、絹織物・敷物等を出す。

従來、交通機關には専ら馱獸を用ひてゐたが、山岳にとみ鐵道の延長が困難であるから、近年自動車・飛行機等を用ひ、定期航空は南はブシルから首府テヘランに達し、更らに北はロシヤのバクーに通ずるに至つた。

英・露兩國の勢力争ひの地であつたが、兩國の緩衝國として獨立し、立憲王國となつた。我が條約國で公使を交換してゐる。

【地方誌】

①テヘラン(32) 首府。エルブールズ山脈南麓の泉地に位し、隊商路の中心で、絹布・敷物等を産する。市街は迷路が多い。我が公使館がある。

②タブリーズ(18) コーカシヤより鐵道を通じ、商業が盛んである。

③イスバハン(10) 此の國の舊都で、沃野の中に位し、隊商が多く集る。

④ブシル(3) ペルシヤ灣岸の良港で、歐印間電信線の中繼所であり、ペルシヤ國內への航空路の起點である。

其の二 舊アジヤトルコの改造地理

① 總 說

【概 說】 舊アジヤトルコの領土は小アジヤからメソポタミヤ及びアラビヤに跨る廣大なる地域で、アジヤ・ヨーロッパ・アフリカ三大陸の接觸點に位し、交通の要衝に當つて文化の夙に開けた地方(バビロニヤ・アッシリヤ)である。世界大戰に際してトルコは獨逸に與した爲め、戦後コンスタンチノーブル附近と小アジヤのみはその治下に残り、他は或は割讓し、或は自立し、或は國際聯盟の管理に委ねることとなつた。

アルメニヤの一部(ソビエト聯邦に加盟)……獨立してソビエト聯邦に加盟した。

メソポタミヤ(イラク)……初めイギリスの委任統治領となつたが、イラク王國が起り、それが最近委任關係を離脱した。

シリヤ(佛委任)……佛國の委任統治領となる。

パレスタイン(英委任)……英國の委任統治領となる。後其の東部にケラク王國(トランスコルダニア王國)が起つた。

ヘチヤス(王國)……英國保護の下に獨立したが、最近ネジト酋長國に併合された。

世界大戰後のアジヤトルコの處分

スミルナ地方……五箇年後に人民投票によつて所屬を決する筈でギリシヤへ委託したが、後取り戻した。

ロードス島(伊領)……十五箇年後人民投票によつて所屬を決する筈で伊太利へ委託したが、後伊領となつた。

サイプラス島(英領)……ロシアの南下を押へるために從來イギリスの管理に屬してゐたが、完全に英領となつた。

ドデカニース諸島(伊領)……初めギリシヤに割讓したが、後伊太利領に改めた。

② アジヤトルコ

面積約 七四萬方軒
人口約 一、三〇〇萬

【地 文】 アジヤトルコは高原性の小アジヤ半島と、東に續くアルメニヤ山地とを占め、南にタウルス山脈が走り、西に多島海があつて島嶼・港灣が多い。

氣候は一般に乾燥して不毛の地が多いが、地中海沿岸は温帯で地中海式氣候である。

【人 文】

① 産 業 高原内部は雨量が少く、羊・山羊(アンゴ)の牧畜を主とするが、灌漑の便のある地方は小麦・果實・煙草・棉花等を産し、養蠶もかなり行はれブルッサは生絲工業の中心である。

地中海沿岸は温暖で雨があり、葡萄・無花果等の果實を産する。

②交 通 ハイダルパシヤ(ボスポロス海峡に面した)から起つて半島を横断し、ペルシヤ灣岸へ出るバグダード鐵道が、沿革・交通・産業の上に名高い。

バグダード鐵道

ハイダルパシヤからコニヤ・アレツボ・モスル・バグダードを経てベルシヤ灣岸のバストラに至る鐵道で、もとドイツがトルコと密約して建設し、イギリスのスエズ運河に對抗して東洋に發展せんとしたものである。世界大戦後は主として英・佛の管理に屬し、大部分落成した。これが竣功の曉にはロンドン・ボンベイ間の郵便送達に五日間を短縮することが出来る。

航空ではコンスタンチノーブルからアンゴラへ、或はバグダードを経てベルシヤ・印度へ聯絡する定期航空路が出来てゐる。

③住 民 住民はトルコ族(アジヤ人種)を主とし、少數ながら西部海岸にギリシヤ人(ヨーロッパ人種)・東部にアルメニヤ人(ヨーロッパ人種)がゐる。

④政 治 舊トルコ帝國は世界大戦に獨逸に與みし、敗戦の結果一小國となつた(三六頁参照)。近年帝政を廢して共和制をとり、愛國の勇者ケマルパシヤが選ばれて大統領となり、人心一新のためコンスタンチノーブル(アイル)を捨て、アンゴラに首府を奠めた。我が條約國で大使を交換してゐる。

【地方誌】

①アンゴラ(7) 首府。小アジヤ半島の略々中央に位し、もと山間の小都邑であつたが、ケマルパシヤが新首都としてから急に發達した。附近にアンゴラ山羊の牧養が行はれ、有名なモヘーア織(山羊毛の織物)を産する。

②スクタリ(12) ボスポロス海峡に沿ひ、コンスタンチノーブル(アイル)の一部をなし、歐亞交通の要衝に當る。附近のハイダルパシヤはバグダード鐵道の起點である。

③スミルナ(15) 西海岸の良港で乾葡萄・煙草・羊毛・毛氈等を輸出する。ギリシヤ人が多く、大戦後一時ギリシヤに委託したが、其後戦争に勝つて取り戻した。

④ブルツサ マルモラ海岸に近い風景の勝れた古い都邑である。近時生絲工業が盛である。

⑤コニヤ 交通上の要地で毛氈・絹織物を産する。

⑥ロードス島(伊領) 三一七頁参照。

⑦サイプラス島(キプロス島) (英領) 三一七頁参照。

⑧海峡地帯 さきにマルモラ海はダーダネル・ボスポロス兩海峡と共に外國軍艦の通航を禁じてゐたが、大戦後國際聯盟の管理に移し、附近一帯には軍備を禁止して船艦・航空機の通航を自

由とし、その自由と安全を保障するために海峽委員會を設け、これを監視せしめてゐる。

③ イ ラ ク (メソポ)

面積約 三七萬方呎
人口約 三三〇萬

【地 文】 地體構造上アジヤ・アフリカ兩大陸の境界をなす低地がチグリス・ユウフラテス兩河の堆積作用によつて埋められた平野で、雨量が少い。

【人 文】 降雨は少いが、山地に養はれた河水の灌漑により、古代バビロニア・アッシリヤの文化が開け、中古にサラセンの首府となつて繁榮したが、其後蠻族が侵略して灌漑・治水の施設を破壊したため、田園が荒廢し沼澤・沙漠と化した。近時歐洲人が灌漑・排水の工事を施し産業開發につとめつゝあるので羊毛の外に、棉花・麥類・棗椰子等の産が増加した。北方モスル地方に大油田が発見され、英國の資本によつて採掘されつゝある。

住民はアラビヤ人(白人種)を主とし、回教を奉じ、農牧隊商に従事してゐる。初めイギリスの委任統治となり、その後イラク王國を認められたが、一九三二年英の委任統治を解き獨立王國となつた。しかし今猶英國の勢力は大である。この地方は往昔ヨーロッパから印度に至る最も自然の通路に當りよく利用されてゐたが、喜望峰迂回、スエズ運河開通のため全く衰へ、近時バグダ

ード鐵道敷設又は、航空路・自動車道の發達によつて再び交通路としての價値を恢復しつつある。

【地方誌】

- ① バグダード(30) 首府。メソポタミヤ平原の中心チグリス河に臨む河港で、バグダード鐵道に沿ひ、水陸空交通の要衝に當つて商業が盛んである。昔サラセン帝國の首府として繁榮を極めた。
- ② バビロン 今から約五千年前、バビロニア王國の首府となつた所で、史上に名高い。
- ③ バスラ(5) シャテルアラブ河口に近い港市で、メソポタミヤの門戸に當る。
- ④ モスル(6) モスル地方の中心地で附近に大油田がある。モスリン織の名はこの地の原産地からできた名である。

④ シ リ ヤ

【概 説】 世界大戰後、フランスの委任統治領となつた地で、域内はレバノン山脈や丘陵が多く、内地の草地では牧畜を行ひ、地中海沿岸地方又は泉地には穀物(大麥)・棉花・果實(葡萄・オリーブ)・煙草・繭等の産がある。住民はアラビヤ人を主とする。

【地方誌】

- ① ダマスクス(19) 首府。古來隊商貿易の中心地である。
- ② ベイルト(13) 地中海岸の港市で、シリヤの門戸をなし、生絲・オリウ・石鹼等を輸出する。
- ③ アレッポ(17) バグダード鐵道とヘチヤス鐵道(アレッポからメチナ・メツカに)との分岐點に當り、交通・商業の要地である。

⑤ パレスチナ(ユダヤ國)

面積約 二・三萬方軒
人口約 一〇〇萬

【概説】

パレスチナの東境にヨルダン地溝帯があつて、其の中に有名な死海がある。ユダヤ人の郷土であるため、其の郷國として世界大戰後英國委任統治のもとに一自治國を建てた。近年歐洲各地からユダヤ人の歸郷者が多く、開拓に努めてゐる。しかしアラビヤ人が多く、ユダヤ人は二割に過ぎない。

答案例(卅三) ヨルダン地溝帯の自然地理を述べよ。

ヨルダン地溝帯はアフリカ大地溝帯の北端をなし、パレスチナとケラクとの間にある凹地で、その低所に水を湛へたのが有名な死海である。死海の湖面は地



ヨルダン地溝帯断面圖

農牧を主とし、羊・駱駝等を飼ひ、麥類・煙草・果實(オリウ・葡・葡・オレンヂ)等を産する。

【地方誌】

- ① エルサレム(9) 首府。死海の谷と地中海との間にある約七百六十米の高原上に立つ都市であるが、水のあるために、紀元前既に知られた聚落であつた。キリストの墳墓地として名高く巡禮參拜者が多い。またユダヤ教・マホメット教の靈地でもある。
- ② ベテレヘム キリストの誕生地として知られてゐる。
- ③ ヤファ(5) エルサレムの外港で、海からの巡拜者の發着地である。

⑥ ケラク(トルダニヤ)

面積約 九萬方軒
人口約 三〇萬



東アフリカの大溝地帯

中海面下三九四米、最深は三九九米である。乾燥地であるため水分が蒸發して鹽分が多く(約二十五)魚類は棲息しない。ヨルダン河は地溝に沿つて南下し死海に注いでゐる

【概説】

ヨルダン地溝帯の東方に位し、アラブ族が英國委任統治の下に王國を建ててゐる。國の

大部分は沙漠で西部にやゝ農牧が営まれる。首府をアムマンといふ。

其三 アラビヤ

【地文】アラビヤは臺地性の一大半島で、アフリカ大陸から紅海の地溝によつて分離したもので、氣候・地形・人文共に北部アフリカに類似してゐる。

海岸近く迄沙漠の高臺をなし、氣候は大陸性で、雨が少く、河は多くワジである。ただ海岸に多少の降雨があるのみである。

【人文】海岸の降雨地や内地の泉地に棗椰子・珈琲・小麥等を産し、馬(アラビヤ馬)・駱駝・羊を飼ふ。

住民はアラブ族で、主に遊牧生活を営み、隊商に従事する。

もとトルコの勢力範囲に屬してゐたが、世界大戰後、英國の勢力範囲に歸屬した。域内はネジト・ヘチヤス・オーマン・イエーメン等の酋長國に分れてゐるが、ネジト酋長國が優勢である。

【地方誌】

①ヘチヤス・ネジト王國

面積約 一九〇萬方呎
人口約 四〇〇萬(推定)

世界大戰後ヘチヤスは英國保護のもとに獨立して王國をたてゝゐたが、近年アラビヤ内地のネジト酋長國に併合された。ネジトの酋長はヘチヤス國王を兼ね、國名をヘチヤス＝ネジト王國と稱し、英國の保護を受けてリヤドに都してゐる。

①リヤド(2) 半島の略中央に位し、この國の首府である。

②メツカ(8) マホメット教祖の生誕地として、巡禮者が雲集する。ここにアラビヤ人の崇拜する黒い隕石の置かれてあるカーバの殿堂がある。

③メチナ(4) マホメットの墳墓の地で、メツカと共に巡禮者が常に絶えない。ヘチヤス鐵道(アレツゴから分岐し、巡禮鐵道ともいふ)の終點である。

④ジッタ 紅海岸に位し、メツカ參拜者の上陸地である。

②オーマン アラブ族の酋長國で、英國の保護を受けてゐる。棗椰子を産し、首府をムスカット(1)といふ。

③パーレン諸島(英領) ベルシヤ灣内にある英領で、眞珠を産する。

④アデン(英領) 紅海の咽喉を扼し、交通・商業・軍事の要地で、英國の直轄植民地をなし、堅固な要塞と貯炭所がある。

⑤ペリム島(英領) 紅海の入口に當るパプエルマンデブ海峡に位する不毛の島であるが、軍事上重要な地である。

自習並に入學試験問題

- ①イラン地方開發の後れてゐる理由を説明せよ。
- ②ペルシヤより印度に至る地帯に於ける氣候と主要農産物(畜産物を含まず)とに就いて述べ、且つ兩者の相互關係を見出せ。(静岡高校)
- ③ペルシヤの政體・重要物産・首府を問ふ。
- ④ペルシヤ國につきて記せ。(東外語)
- ⑤アフガニスタンの政治地理を述べよ。
- ⑥左の事項につき知るところを記せ。
テヘラン(海兵・東外語・海陸・東女高師)
カブール(東外語・東高師・陸士) カンダハル(東外語)
ヘラット
- ⑦元のトルコの世界大戰後に於ける所屬變更に就きて記せ。(陸士)
- ⑧トルコの政體と首府の名を記せ。(專修)
- ⑨トルコ共和國成立の由來を述べよ。
- ⑩メソポタミヤの荒廢した理由を問ふ。
- ⑪ヨルダン地溝帯の自然地理を述べよ。(三三頁)
- ⑫アラビヤ半島の自然と人文を北部アフリカと比較せよ。
- ⑬紅海とアデン灣を連ねる海峡の名稱を記せ。(海陸)
- ⑭バグダード鐵道に就きて記せ。
(東漸大豫・東高師・專修・東高商・大阪商大豫)
- ⑮左の諸國に就き知るところを述べよ。
イラク王國・ヘチヤスリネジト王國・ケラク王國。

⑯左に就いて記せ。

- アンゴラ(各高校) スミルナ(陸士・東高商・)
- エルサレム(高檢) ペリム島(高檢・海陸・東商船)
- ダマスクス(山口商) ヨルダン河(北大豫)
- ボスフォラス海峡(海軍各校)

第八節 アジヤロシヤ

①シベリヤ

面積約 一、二七〇萬方呎
人口約 一、四〇〇萬

【地文】

⑦地形 シベリヤはアジヤ洲の北部を占める廣大なる地域で、南東部は高地(アルタイ・サヤン・ボイ等の高地)をなし、北西に向つて次第に低くなり、遂に大平原を開く。

河川は北極洋斜面のオビ・エニセイ・レナの三大河と、太平洋斜面の黒龍江とが大きく、結氷期以外は船を通ずる。バイカル湖は地溝帯の一部に水を湛へた淡水湖で、世界の湖沼中最深(一五二)の(三米)のものである。

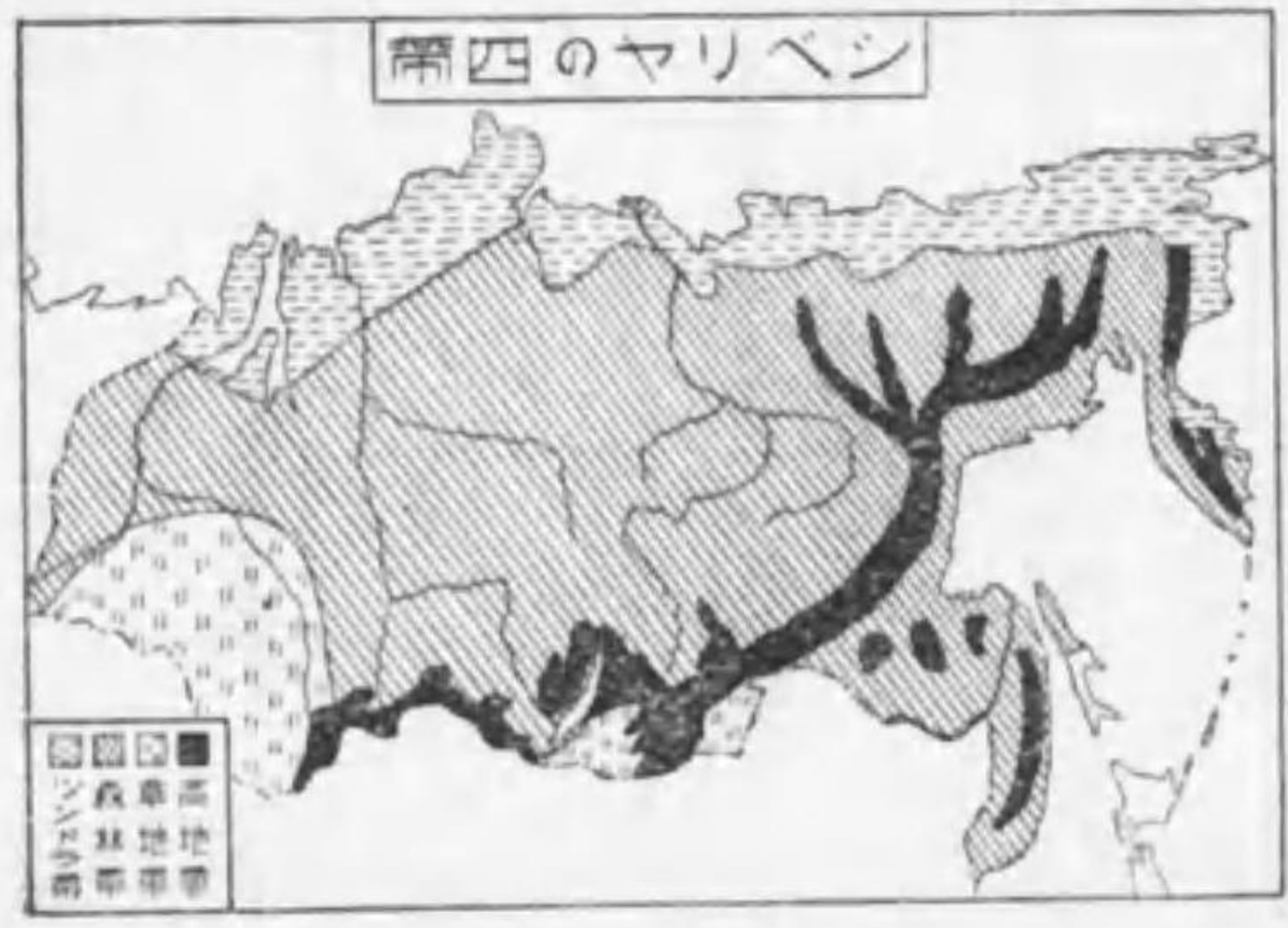
海岸は北極洋岸は單調で、結氷期長く港灣の利用に乏しい。太平洋岸にはオホーツク海が深く入りこみ、その東に火山の發達するカムチャツカ半島、その西に樺太島がある。この地方もまた冬期河海が結氷する。

②氣候 高緯度の地であり、南東に山脈が連つて暖風を遮り、北に低くて寒風が入り易いから著しく寒冷である。

冬季	寒氣厳しく、河海は悉く凍結し、ヤナ河中流のヴェルホヤンスクは世界の寒極と稱せられ、一月平均氣温零下四十九度、最低零下六十五度に降つたことがある。しかし雨が少く、乾燥してゐるから氣温の割合に凌ぎ易い。
夏季	夏季は短い、高緯度の地にあるため日照時間が長く、暑氣がやゝ強いから植物は北部を除いてよく成長する。七月平均氣温は十五度、我が本州の四月の氣温に等しい。

③シベリヤの四帯 シベリヤは地形・氣候・植物の關係から次の四帯に分たれる。

①高地帯 最南東部を占め、山脈又は高臺から成り、アルタイ・サ



ヤン・ヤプロノイ・スタノウオイ等の諸山脈があり、カムチャツカ半島には火山島が多い。

②草地帯(ステップ) 南西部の南の少い平野で草原をなしてゐる。近年牧畜と農業が盛大に營まれてゐる。

③森林帯(タイガ) 草地帯の北から東に亘る地域は廣大な森林があつて、針葉樹・樺等が繁茂してゐる。

④凍土帯(ツンドラ) 北極海沿岸の低地で、一年の大部分は地下深く凍結し、夏季僅かに地表の一部が融解して沼澤となり、地衣・蘚苔・小灌木を見るのみである。

【人文】

①産業

- ①農業 南西の草地帯は黒土と稱する肥沃な土壤があり、夏季比較的高温で、雨量も可なりあるので農業に適し、シベリヤの穀倉と呼ばれ、小麦・馬鈴薯・麻類・甜菜等を産する。ソヴィエツト聯邦になつてから、農業共營(コルホーズ)及び國營農場(ソフオーズ)といふ制度を立て大農法の機械によつて農業を經營するやうになつたから、シベリヤの土地の開墾は非常に進んだ。
- ②牧畜 草野帯には牛・馬・羊・豚等を飼ひ、バター・チーズを出す。森林中には狐・貂・狼・熊等の毛皮獸が棲み、毛皮を供給する。
- ③林業 森林帯には落葉松・唐檜・樅等の針葉樹が多いが、交通不便のため未だ其の利用が充分でない。

④ 鑛業 高地帯に鑛物の埋藏が多く、金(バルナウル・ボダイボ・ゼーヤ)を第一とし、石炭(ウラチオストフ太のドーウエ)・石墨(イルクリツ)・銀等を産する。

石油は北樺太に産する。凍土帯からマンモス象牙を出す。

⑤ 水産業 太平洋岸は世界の大漁場で、鯨・蟹・鮑・鰐・鰯等を産し、邦人の出漁するものが多い。また諸川には鮭・鱒を産する。

⑥ 工業 一般には末だ幼稚で、漸く製粉・製酪が行はれてゐる程度であるが、最近ソヴィエト政府は重工業の中心をシベリヤの西部に置かうとしてゐる。

⑦ 商業 内地商業は定期市によつて取引するを一特色とする。輸出品は穀類・畜産・鑛産・毛皮・水産物等で日用品の大部分は全く他からの輸入に俟ち、取引は主

に本國との間に行はれ、滿洲・支那・日本がこれに次ぐ。

② 交通

① 水運 水上交通は河海とも冬期結氷のため不便であるが、夏には何れも船を通ずる。ウラチヴォストックは海上交通の中心で日本・支那方面との間に汽船の往來があり、我が長崎へ海底電線を通ずる。

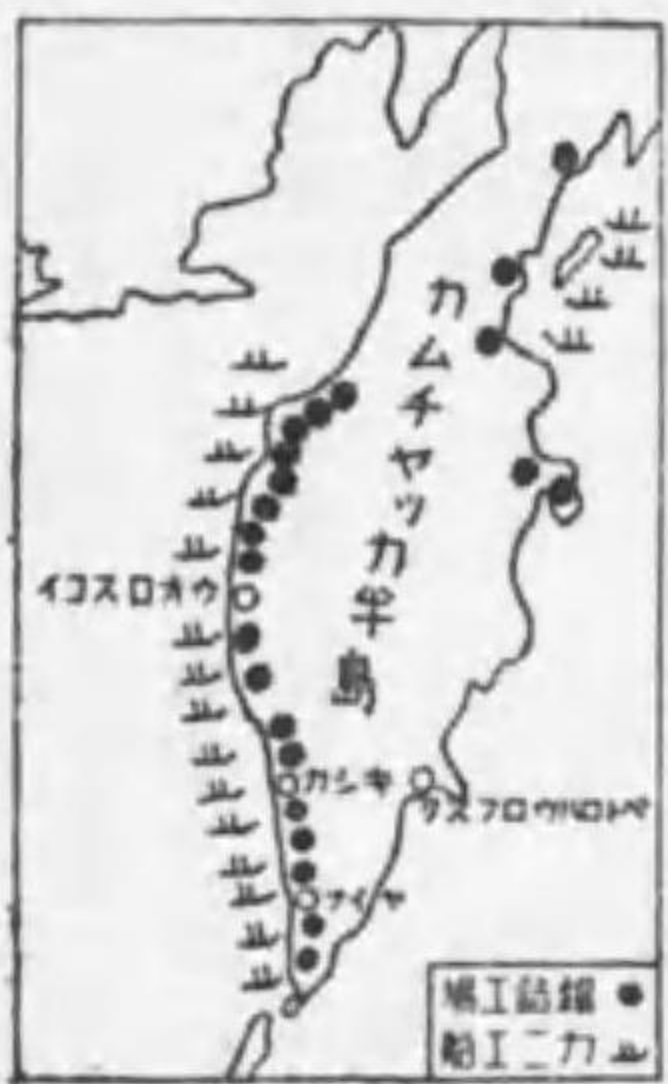
② 陸運 陸上交通は冬に橇(馬・犬)・夏に馬車を用ひる。

鐵道には極東よりヨーロッパへの最捷路たるシベリヤ鐵道があつて沿線の開發を促し、シベリヤを農業植民地とした。

③ 航空 歐亞を連絡する短距離にあるた

答案例(卅四) シベリヤの四帯に於ける天産物を列擧せよ。

- ① 高地帯……金・石炭・石墨・石油・銀等。
- ② 森林帯……木材・毛皮等。
- ③ 草地帯……小麦・馬鈴薯・甜菜・麻類・酪製品等
- ④ 凍土帯……マンモス象牙。



(半カッチムカ) (場工詰織の島)

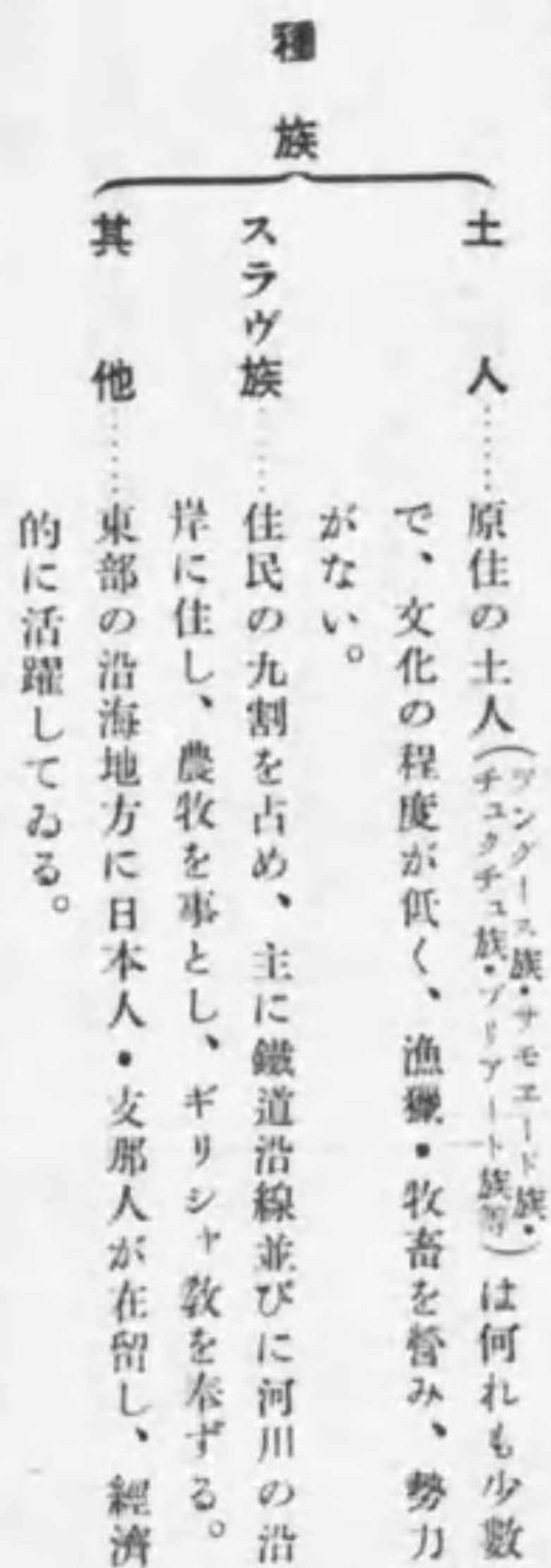


答案例(卅五) シベリヤ鐵道について 記せ。(陸士・明治軍事)

シベリヤ鐵道は、東はウラチヴォストックから西はチエリヤbinsクに至る間の鐵道で其の間を圖の如く五鐵道線に區劃する。このうち北滿線は滿洲國が買収することとなつた。元ロシアが極東に雄飛せんとする政治上・軍事上の目的で敷設したものであるが、今は極東よりヨーロッパへの最捷路であつて、沿線の開發を促し、交通産業に大きな利益を與へてゐる。

めに將來世界的航空路としての重要な位置に位する。最近はいルクーツクと本國のモスコ
1との間に定期航空が行はれ、更らにいルクーツクを中心として、北はヤルクーツク及北樺太
に達し、南は庫倫に航路をひらいた。

⑤住 民 人口は約一千四百萬、密度は極めて小である。もとロシ
ヤの流刑植民地であつたが、後自由移民を奨励したため、スラブ
族の移住民が増加してゐる。



④政 治 ソヴィエト聯邦の下に統轄されて次の如く分れてゐる。



政治區劃

- ①自治州(ロシア共和國所屬)……オイラト自治州。
- ②自治共和國(ロシア共和國に所屬)……ヤクーツク自治共和國・ブリヤトモンゴール自治共和國。
- ③直轄地方(ロシアソヴィエト共和國の直轄地)……極東地方(カムチアツカ半島・沿海州・サハリン)シベリヤ本部・ウラル地方。

【地方誌】

①太平洋沿岸地方

①北樺太 森林が多く、石油・石炭を産し、漁業が盛である。

②アレキサンドロフスク 北樺太西岸にある港市で、水産物の取引が多い。邦人の在留者が
少なく、我が總領事館がある。

③ヅエ(ドウエ) アレキサンドロフスク
の南にある炭坑で我が國で採掘してゐ
る。

④オハ 石油の産地で、我が國で採掘し
てゐる。

⑤カムチャツカ半島 附近の沿海は鮭・鱒・
蟹が多く、夏季邦人の出漁するもの

答案例 卅六 樺太の富源について記せ。(陸士達)

樺太の富源は水産・林産・鑛産の三つである。
水産……近海は世界三大漁場の一をなし、鮭・鱒・
蟹・鱈・蟹の産が多い。
林産……落葉松・蝦夷松・椴松等の針葉樹林が繁茂
し、木材・パルプ供給が多い。
鑛産……石炭(川上炭田等)・石油(田等)の埋藏が多い
右の如く樺太の富源は豊富であるが氣候の寒冷と勞
力不足のため充分開發する迄に至つてゐない。

が多い。これは日本人の漁業權をロシヤが認めてゐるからである。

④ **ペテロバウロフスク** カムチャツカ半島の東岸にある有名な漁港で、夏季邦人漁夫の集まる者多く、我が領事館がある。

⑤ **コマンドル諸島** 臘肉獸かつとせいの繁殖地として名高い。

④ **ウラチヴォストツク**(13) 夏季に濃霧があり、冬季結氷の不便があるが、シベリヤ鐵道の起點で、商港と軍港とを兼ね重要な港市である。我が敦賀・小樽・長崎・北朝鮮の諸港との間に汽船の往來が行はれ、邦人の居住者も多く、我が總領事館がある。

⑤ **ニコライエフスク**(港) (6) 黒龍江口に近く位する漁港で、夏季邦人の出漁者が多く集る。大正九年、七百餘名の邦人がパルチザンのために大虐殺された所である。

② 高地帯

① **ニコリスク** ウスリ鐵道の要驛で、ここから支線を出して北滿鐵道に連絡する。

② **ハバロフスク**(6) 黒龍・ウスリ兩江の會合點に位する河港で、極東地方の政治上の中心をなし、我が總領事館がある。

③ **ブラゴベンチェンスク**(6) 滿洲國の愛琿あいげんとの間に取引が行はれ、附近に金坑が多い。我が領事館がある。

④ **ゼーヤ・ボダイボ** 有名な金産地である。但しゼーヤは沿海州ゼーヤ川の上流、ボダイボはイルクーツク縣で、レナ河の上流にある。

⑤ **チタ** 外バイカル鐵道に沿ふシベリヤの重要都市である。

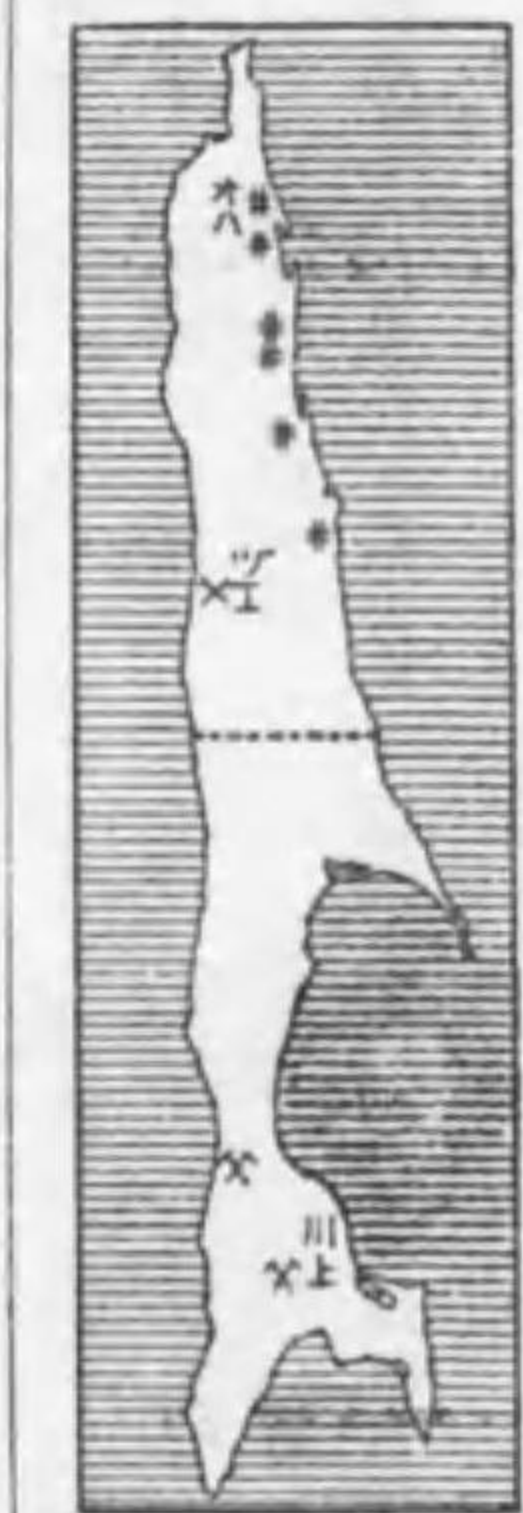
⑥ **キヤフタ** 蒙古の賣買城マイバイツクと接する國境貿易場で、シベリヤの毛皮と支那の茶との取引が多い。

⑦ **イルクーツク**(10) バイカル湖から流れるアンガラ河(レナ河に注ぐ)に沿ひ、交通・商業の中心をなし、毛皮の取引が盛である。

④ 草地帯

① **トムスク**(12) 西部シベリヤの主要都市で、大學・博物館・圖書館等があつて文化の中心をなしてゐる。

我が國はロシヤとの交渉の結果露領に於ける材木・石油・石炭・魚介の採取權を獲得し、現に實行しつつある。



②ノボシビルスク(18) 水陸交通の要地を占め、近時急速に發展した都市で、西部シベリヤの政治・商業の中心地である。我が領事館がある。

③オムスク(14) 盛んな定期市が開かれ、農産・畜産物を集散する。

④ドボルスク(2) オビ河水運の要地で、シベリヤ開拓史の第一頁の開かれたところであるが、鐵道の便がよくないため衰微してゐる。

④森林帯

①ヤクーツク ヤクーツク共和國の首府で、毛皮取引の中心地である。

②ヴェルホヤンスク ヤナ河畔に位し、世界の寒極と稱せられ、一月平均氣温零下四十九度、最低零下六十五度に降つたことがある。

【我が國との關係】

①歴史及外交上 シベリヤは、我が國及滿洲國に接し、其の關係は密接である。大正七年ロシアに革命が起るや、我が國はこの地方へ出兵し、翌々九年尼港(ニコライ)に於ける邦人虐殺事件(七百餘名が殺害された)のためサハリンを一時占領して國交斷絶してゐたが、大正十四年回復し、我が國はシベリヤに於ける材木・石油・石炭・魚介の採取權を獲得し、現に實行しつつある。

領事館所在地は次の如くである。

總領事館

ウラヂヴオストツク・アレキサンドロフスク(分館)・ハバロフスク。

領事館

ブラコベシチエンスク・ノヴオシビルスク・ベテロパウロフスク。

②交通上 ウラヂヴオストツクと我が敦賀・小樽・長崎・北朝鮮の諸港との間に汽船の往來があり、シベリヤ鐵道は我が滿鐵の經營になる滿洲國內の鐵道と連絡して、歐洲・極東の最捷路をなしてゐる。

③貿易上 餘り盛んでないが、我が國から鐵製品・綿布・野菜・果物・雜貨等を入れ、木材・水産製品を出す。

自習並に入學試験問題

①シベリヤの略圖を描き左の地名を記入せよ。(鐵道)
スタノヴオイ山脈・オビ河・バイカル湖・オムスク・ヤプロノイ山脈・エニセイ河・イルクーツク・ウラル山脈・レナ河・ハバロフスク。

②シベリヤに於ける高地・草野・森林・凍土の四帯につき地形・氣候・天産物の差異を述べよ。(廣高師)
③シベリヤの四大河を挙げ、其の河岸又は河口附近にある著名なる都市各一つを記せ。(陸地測量部修技所)
④シベリヤの主なる河川並びに之に沿へる主なる都會を挙げ、且つ此等の都會に就きて知る所を記せ。(陸士達)

【注意】 河川・都會は下の如き略圖によつて示すがよい。

説明は地方誌を見よ

⑤ シベリヤの産業について記せ。(陸士・海軍)

⑥ シベリヤの鐵産に就いて記せ。(大阪外語)

⑦ シベリヤの東部地方(露領樺太を含む)の富源につき我國との關係を述べよ。(海軍生徒採用・海軍・海兵)

⑧ 東部シベリヤ(北樺太・カムチャツカを含む)には日本人の必要とする如何なる富源があるか。(横濱商)

⑨ シベリヤの略圖を描き、隣國・地形・主要都會及交通線を記入せよ。(東高師)



⑩ 樺太の富源に就きて記せ。(陸士豫)

⑪ 樺太の産業に就いて記せ。(陸士豫)

⑫ シベリヤ近海の水産業に關して知る所を記せ。(女子専修)

⑬ シベリヤの交通に就きて記せ。(東外語・専修)

⑭ シベリヤ鐵道について記せ。(陸士・明治藥專)

⑮ シベリヤ鐵道沿線の重要都會五つを擧げよ。(陸士・明治藥專)

⑯ シベリヤ東岸の港を列擧せよ。(東商船)

⑰ シベリヤの境域及び住民に就きて記せ。(北大豫科實)

⑱ シベリヤの政治に就いて記せ。

⑲ 滿洲國及びそれに接近するシベリヤの略圖を描きて北滿鐵道(東支鐵道)と之に連絡を有するシベリヤの諸鐵道とを記入し、且つ沿線に於ける主要なる驛名を圖示せよ。(二高)

⑳ 左の事項に就いて記せ。

- コマンドル諸島(水産)
- バイカル湖(名古屋工)
- エニセイ河(神戶商)
- トムスク(海軍)
- チタ(長崎商・専修)
- キヤフタ(専修)
- ハバロフスク(廣高師・外務書記)

- オムスク(高檢・東亞同文)
- ニコライエフスク(長崎商・鐵道)
- 浦鹽斯德(長崎商・鐵道)
- イルクーツク(東外語・高檢)
- アレキサンドロフスク(成蹊高校・陸士豫)

② 中央アジヤ

面積約 三五〇萬方秊
 人口約 一、三〇〇萬

【地文】

① 地形 南東にパミル高原があり、次第に北西に低下してツラン低地(トルキスタン)・キルギス草地となる。域内は大部分内陸流域に屬し、内陸湖の裏海(湖面は海面下二十六米・鹽分が強く)・アラル海・バルハシ湖、内陸河のウラル河・アム河・シル河・イリ河等がある。地質時代この地方は地中海・オビ河・北極洋を連ねるテチス海と呼ぶ内海の一部であつたが、後土地が隆起して陸化したもので、裏海やアラル海はテチス海の名残だと稱せられる。

② 氣候 大陸性で、雨量も少く、大部は沙漠・草地をなし、僅かに河畔や山麓の泉地に農耕に適する地があるのみである。

【人文】

①住民・産業

灌漑の便ある河畔・泉地にはウズベク族が定住して、穀物・果實・棉の耕作に従事し、養蠶を営む。キルギス草地ではキルギス族が遊牧生活をなし、牛・馬・駱駝・羊を飼ひ羊毛・皮革を産する。慄悍なトルコマン族は、主として遊牧生活をなしてゐる。これ等各民族は風俗・習慣・性格を異にし、鬭争を事とする。この出来たのは全くこの民族間の争鬭を利用したためである。

②交通 主として駱駝・馬を使用する。鐵道には次の三大鐵道があつて、今日は開拓上・經濟上重要なものとなつてゐる。

- ①外カスピ鐵道……クラスノボドスク・アンジチャン間。初め軍事上・政治上の目的で敷設した。
- ②中央アジヤ鐵道……オレンブルグ・タシケント間。初め軍事上・政治上の目的で敷設した。
- ③トルクシブ鐵道……(シベリヤ鐵道) セミバラチンスク・タシケントの北方間。最近産業開發の目的で敷設した。



中央アジヤ人種分布

した。

定期航空はモスコイからタシケントまでを幹線とし、タシケントから更にヤルカンド・カブール等に航空路をひらいてゐる。

③政治

中央アジヤの政治區劃

- ①ウズベク共和国……首府サマルカンド
 - ②トルコマン共和国……首府アスハバット
 - ③タジク共和国……首府デュシヤンベ
 - ④キルギス自治共和国
 - ⑤カザック自治共和国
- ソヴィエト聯邦に加盟。
ロシアソヴィエト共和國に屬する。

【地方誌】

- ①タシケント(42) 交通の要路に當り、隊商の集まる所で、絹・鞣皮等の取引が多い。
- ②サマルカンド(14) ウズベク共和国の首府。交通の要衝に當り、隊商が集り、商業が盛んである。帖木兒の都した所で、その宮殿・寺院・墳墓がある。
- ③メルブ アフガニスタンに對する軍事上・商業上の要地である。
- ④アスハバット(ラツク) トルコマン共和国の首府。山麓泉地である。
- ⑤クラスノヴォドスク 裏海岸に位し、外カスピ鐵道の起點である。

③ コーカシヤ

面積約	四六萬方秊
人口約	一、三〇〇萬

【地文】 裏海と黒海との間に位し、コーカサス山脈が其の中央を横斷し、北部の内コーカシヤ、南部の外コーカシヤに分ける。外コーカシヤは温暖で雨量が多いが、内コーカシヤは雨量が少く大部分が草原である。

【人文】

① 産業

① 外コーカシヤ 氣候が温暖で雨があるため麥類・果實・茶・煙草・生絲等の産がある。バクイ附近には世界屈指の油田があつて、石油はパイプ又は鐵道で黒海岸のポチ・バツームに輸送される。

② 内コーカシヤ 雨が少く草原をなし牧畜を主とするが、近時開墾が進み麥類の産がある。石油も産する。

② 住民 歐亞の接觸地で、住民の種族・言語・風習は複雑してゐる。

種族

アジヤ人種	トルコ族……マホメット教を奉じてゐる。
ヨーロッパ人種	ジョージヤ人
	アルメニヤ人
	アゼルバイジャン人
	スラブ族……征服後の移住民である。
	土着民である。ジョージヤ人は容姿の優美で知られてゐる。

③ 政治

① 外コーカシヤは外コーカシヤ聯邦を組織し、ソヴィエト聯邦に加盟してゐる。

外コーカシヤ聯邦	アルメニヤ共和國……首府エリヴァン。
	ジョージヤ共和國……首府チフリリス。
	アゼルバイジャン共和國……首府バクイ。
	聯邦の首府チフリリス。

② 内コーカシヤは北コーカシヤといひ、ロシヤソヴィエト共和國の一部に屬する。

【地方誌】

① チフリリス(35) 外コーカシヤ聯邦並びにジョージヤ共和國の首府。軍事・交通の要地で商業が盛んである。

② バクイ(58) アゼルバイジャンの首府。バクイ油田の中心地で、石油は、パイプ・鐵道によつ

て黒海岸のボチ・バツームに送られる。モスコー・バクー間、バクー・テヘラン間に定期航空がある。

⑦ エリバン(7) アルメニヤ共和国の首府。

⑧ バツーム(4)・ボチ 共に黒海岸の良港で、バクー油田の石油輸出港である。

自習並に入學試験問題

- ① 中央アジヤの地文上(自然地理上)の特色を述べよ。
- ② 中央アジヤの自然は如何に人文に影響を及ぼしてゐるか説明せよ。
- ③ 中央アジヤの主要鐵道線路を圖示し、敷設の目的につき記せ。
- ④ 内コーカシヤ・外コーカシヤの自然・人文を比較せよ
- ⑤ 裏海の成因を問ふ。
- ⑥ 中央アジヤの産業・住民・政治につき記せ。

⑦ コーカシヤの政治・住民・産業について記せ。
⑧ 左に就きて記せ。

バクー(東高師・海陸) アラル海(陸土)

バツーム(長崎商) サマルカンド(陸土)

外裏海鐵道(陸土)

第七編 ヨーロッパ洲

第一章 總 說

第一節 自然地理(文地)

【境 域】 ヨーロッパ洲はユーラシヤ大陸の北西部を占める半島狀の地域で、面積はアジヤ洲の四分の一に過ぎないが、歴史が古く、文化がさかへ、三十餘の獨立國家が存在し、強國が多く集つてゐる。

【地 形】 ヨーロッパは低平な大陸で、全面積の約六割は海拔二百米以下の平地である。大陸平均の高さ(約三)はアジヤの三分の一にも及ばない。

答例案(三七) ヨーロッパ大陸の略圖を描き主たる山脈の名を適當なる位置に記しよ(外東語)。



面積約一、〇〇〇萬方呎
人口約四八、〇〇〇萬

高低

①高地

①北部高地

フィンランド・スカンデナヴィヤ半島・英國スコットランドに互る高地で、古い山脈(カレドニヤ山脈)が氷河の侵蝕をうけ、諸所に臺地性の地形を呈してゐる。

②中部高地

獨・佛・英(部)に互る中山性の古期山地(アルプス褶曲山脈と)で、消磨されて臺地狀を呈し、斷層によつて多くの地塊に分たれてゐる。

③南部高地

南部にはアルプス山脈並にその系統に屬する多くの新らしい褶曲山脈があつて、歐洲中で地勢最も高峻な地域をなしてゐる。

アルプス山脈

①カルパチヤ山脈—トランシルバニヤアルプ山脈—バルカン山脈—クリミヤ半島—コーカサス山脈。

②チナルアルプ山脈—ピンドス山脈—多島海—タウルス山脈。

③アペニン山脈—シシリ島—アトラス山脈—シエラネバダ山脈—ピレネー山脈

②歐洲の山脈系統

アルプス系統

答案例 (三八) アルプス山脈に就いて記せ。(神戸商)

アルプス山脈は伊・佛國境の地中海岸に起り、弓形をなしてイタリヤの北を東してオーストリアに至つてゐる。

最も新しい褶曲山脈で、歐洲最高峰モンブランを始め、モンテローザ・マツテルホルン等四千米以上の高峰が、雪線を抜き、氷河を懸けてゐる。

この山脈は古來季候上・人文上、南歐と北歐との劃然たる境界をなし、且つ交通を妨げて來たが、今は大

其他……スカンデナヴィヤ山脈・ウラル山脈。

火山帯……イタリー・フランスの中央臺地・アイスランド。

イングランドの南部から、佛・蘭・白・獨・波・露に横

がる大平原で、バルチック海と北海とはその一部が沈

降して生じたものである。北部高地と共に嘗て氷河に

被はれた地方で、氷河湖が多く、又氷河の運んだ土砂

のある所は土地磽确であるが、地味は一般によい。

ロンバルチヤ平原……ポー河流域。

ハンガリー盆地……ダニユール河中流及び其の支流タイス河流域。

ルーマニヤ平原……ダニユール河下流域。



トンネルを穿が
ちさまで不便を
感ぜざるやうに
なつた。

②低地

其他

ハンガリー盆地……ダニユール河中流及び其の支流タイス河流域。
ルーマニヤ平原……ダニユール河下流域。

中央大平原

ハンガリー盆地……ダニユール河中流及び其の支流タイス河流域。
ルーマニヤ平原……ダニユール河下流域。

其他

ハンガリー盆地……ダニユール河中流及び其の支流タイス河流域。
ルーマニヤ平原……ダニユール河下流域。

②水系

水系はバルダイ連丘及びアルプス山地の二つの中心を有し、次の五つの斜面に分れる。

裏海斜面……ヴォルガ河(歐洲第一の長流)、ウラル河。

黒海斜面……ダニユープ河・ドニエプル河・ドン河。

地中海斜面……ポー河・ローヌ河・エプロ河。

主要河川の斜面別

大西洋斜面……タホ河・ガロンス河・ロアール河・セーヌ河・ライン河・エルベ河・オーデル河・ウイストッラ河・ニール河。

北極海斜面……ドビナ河・ペチョラ河。

①地勢が平坦であるから流れが一般に緩かで、水量も多く、舟楫・灌溉の便が大きい。

答案例 (三九)

國際河川の意義を述べ、ヨーロッパの國際河川とその奔流國を挙げよ。

(類似問題)

(各高校・第二師範・東高師・専修・高橋・日大豫)

國際河川とは條約によつて世界各國船艦の自由に通航し得る河川で、國際委員會がこれを管理する。

ダニユープ河(ウラム以下)……獨逸・オーストリア・チェッコスロバキヤ・ハンガリー・ユーゴスラビヤ・ブルガリヤ・ルーマニヤ。

ライン河(バーゼル以下)……瑞西・佛蘭西・獨逸・オランダ。

エルベ河(ブラーゲ以下)……チェッコスロバキヤ・獨逸。

オーデル河(オッパ河合)……チェッコスロバキヤ・獨逸。

歐洲の河川の特色

②河川の分水界が低いから、運河を以つて河川が連絡されてゐる。

③北斜面の河川の河口は多く三角江をなし、南斜面のものは三角洲がよく發達してゐる。

湖沼の分布はスイス・北イタリーの高地湖沼帯と、フィンランド・バルチック諸國・北ドイツ・英國スコットランド・スウェーデンの低地湖沼帯とに分れ、共に主として氷河湖である。

この外イタリーに火山湖がある。

③海岸

海岸線の發達は六大洲中第一位でこれが人文發達の上に貢献した事が大きい。

北部海岸

ノルウェー・英國スコットランドの海岸は地質時代に氷蝕と土地の沈降とのために生じた峽灣がよく發達し、もとの平地は淺海となつて好漁場となり、河川の内部には良港が發達した。



國際河川

地中海岸

地中海も出入が多く、イベリヤ・イタリヤ・バルカンの三大半島の外に小出入が多い。殊に東部は多島海をなし、スペインの北岸にリヤス式海岸がある。

【氣候】

ヨーロッパの位置は緯度上からは我が奥羽地方以北に相當するが氣温は大體に於て九州から北海道の間に似てゐる。殊に北西部ヨーロッパに氣候が良好である。

①ヨーロッパの氣候區と特徴

①北西歐區 イギリス・フランス・ベルギー・オランダ・

ノルウェー西岸等の地域で、メキシコ灣流と卓越西風のため、絶えず濕氣と暖氣が運ばれ、四季を通じて降雨があり、冬著しく暖かく、夏は冷しい。

②南歐區

(地中海性氣候區)

地中海に面する地方で、南部山地によつて北方と境せられて、亞熱帶性の氣候を有し、夏は暑くて雨が少く、冬は暖かくて雨の多いのを特色とする。

③東歐區

ロシアの南半地方で、海洋より遠ざかるた



ヨロパの氣候區

め、大陸性で寒暑の差極めて大きく、雨量少く草原をなす所が多い。

④中歐區

ドイツ・オーストリア・ハンガリー・チェッコスロバキヤ・ポーランド等の占める地域で、稍々大陸性の特徴をもつ。

⑤北東歐區

ロシア北部・フィンランド・スカンヂナビヤの北東部地方でメキシコ暖流・卓越西風の影響なく、高緯度のために四季共に寒冷である。

【生物】

生物は動植物に奇異なるものが少なく、特色がない。

①植物

最北部……凍土帯をなす處が多く、蘚苔類を見るに過ぎない。

中部・西部……松・樅・カシ・ブナ等の森林が繁茂し、平原には麥類・馬鈴薯・甜菜・麻等有用なものが多し。

南東部……少雨のため草原をなし、農牧に利用されてゐる。

南部……地中海沿岸地方は地中海性氣候でオリヴ・葡萄・無花果・蜜柑等の果物が多い。

②動物

陸地……巨大猛悪な野獸が少く、牛・馬・羊・豚等の牧畜が行はれる。

近海……北西部の近海は鱈・鱒・鯉等の水産に富み、世界三大漁場の一をなしてゐる。

第二節 人文地理

【産業】

① 農業 氣候溫和なる上に、各地に地味肥沃の平野あるを以て、農業がよく發達してゐる。特に南ロシア・ポーランド・ルーマニア・ハンガリーの平野は「歐洲の穀倉」と稱せられ、穀物を西歐へ供給する。

主要農産物

- 小麦……露・佛・ハンガリー・ルーマニア・イタリア等に多く、西歐人の常食として用ひられる。
- ライ麦(黒麥)……露・獨・ポーランド等に多く、黒パンの原料となり、東歐の主食物である。
- 燕麥……露・獨・佛・ポーランド等に多い。
- 馬鈴薯……露・獨・佛・ポーランド・チエツコスロバキヤ等に多く、貧者の常食として大切な食品である。
- 甜菜……露・獨・佛・ポーランド等に多く、製糖の原料に用ひられる。
- 果實……地中海沿岸諸國に多く、オリヴ・オレンヂ・無花果・葡萄等は有名である。
- 麻類……露及びバルト海沿岸諸國に産する。
- 養蠶……佛のローヌ河谷・伊のロンバルヂャ平原・バルカンに行はれる。

② 牧畜 各地に馬・牛・羊・豚の飼養が行はれ、殊に草原の多いロシア南部・ハンガリー平原には馬・羊が多く、豚は獨逸に多い。バルチック諸國・デンマーク・オランダを始め、スイス・オーストリアの山間には多く乳牛を飼育して牛酪・乾酪の製造が盛んである。これを酪農といふ。

③ 林業 森林は全土の三分の一を占め、スウェーデン・ノルウェー・ロシア中部以北・フィンランド・南獨逸・オーストリア・ポーランド等は主要林産國で、木材・パルプ・燐寸軸木等の産出が多い。獨逸・オーストリアは森林制度の完備を以て知られてゐる。

④ 鑛業 中部から西部に互り特に古い山脈の浸蝕された部分に鐵と石炭の産が多く、又ウラル地方・スペイン其他にも各種の鑛物を出す。

答案例(四) 歐洲の主要炭田を圖示せよ。



主要礦物

- 鐵 鑛……英・佛・白・獨・スペイン・スウェーデン等
- 石 炭……英・佛・白・獨等
- 石 油……ルーマニヤ・ポーランド等
- 金・白金……露のウラル地方
- 銅・水銀……スペイン
- 大理石・硫黄……伊

近代工業勃興の主因をなしてゐる

⑤ 水産業 北海を中心としたノルウェー・英國の近海に盛大で、世界三大漁場の一をなし、鱈・鯨・鯷の漁利が多い。

⑥ 工業 歐洲は他の洲に比して非常に工業が発達してゐる。

① 工業發達の原因

- ① 鐵・石炭の産が多い。(中部・西部)
- ② 水力の利用が著しい。(スカンヂナビヤ・スイス・イタリア等)
- ③ 廣大なる植民地を有し、原料の供給・製品の販賣に便利である。
- ④ 教育が普及し、最新科學の應用が盛んである。

② 工業地帯



① 中部・西部の鐵鑛・石炭の産出地域は歐洲最大の工業地帯をなし、特に獨・白・佛・英を連ねる一帯は製鐵・機械・紡織・化學工業・造船等が盛大である。

② スイス・北部イタリア・スウェーデン等は水力利用の便が多く、工業が勃興してゐる。

③ 主要工業品

- 鐵・機械……英國の中部及びグラスゴー附近・佛國の北東部及びサンテチエンヌ附近・獨逸のルール地方・ベルギーの東南部・スペイン及びスウェーデンの一部。
- 紡織品……英國のランカシャー及びヨークシャー地方・佛國の北部及びリヨン・獨逸・ベルギー・伊國のロンバルチャ平原等。
- 甜菜糖……露・獨・佛・ポーランド等。
- 化學藥品……獨。
- ビール……獨。
- 葡萄酒……佛・伊・西・葡・獨。

② 商業 商業も他の大陸に比して發達が著しく、殊に大工業地帯をなす中部・西部に盛んである。中でもイギリスは米國と共に國際貿易の二大中心で、ロンドンはその取引の中樞をなしてゐる。

① 商業發達の原因

- ① 工業の盛なること。
- ② 各國共廣大な植民地を有して、原料品・食料品を輸入し、製作品の販賣に便利であること。
- ③ 陸半球の中央に位し、通商上の好位置を占むること。
- ④ 海陸交通の發達せること。

② 主要貿易品

輸出品……加工品(鐵類・綿織物・毛織物・機械類・化學工藥品等)
 輸入品……原料品(棉花・羊毛・生絲等) 食料品(穀物・肉類等)

③ 主要貿易港

英國……ロンドン・リバプール。
 佛國……マルセーユ・ルアーヴル。
 獨逸……ハンブルグ・ブレーメン。
 露國……レニングラード・オデッサ。
 伊國……ゼノア・ナポリ。
 白蘭國……アントワープ。
 和蘭……アムステルダム・ロッテルダム。

【交通】 歐洲は諸大陸中最も交通が發達してゐる。特に中部・西部の商工業地帯が著しい。
 ① 交通發達の原因

- ① 陸半球の中央に位する。
- ② 土地が概して低平である。
- ③ 海岸線の出入が多い。
- ④ 河川は舟運に適し、運河がよく發達してゐる。
- ⑤ 産業がよく發達してゐる。
- ⑥ 人口が稠密である。

② 鐵道 鐵道線の總延長は世界鐵道の約三分の一に達し、鐵道網の稠密なところは中部・西部である。アルプスの大障壁も大トンネルによつて南北を通じ、シベリヤ鐵道・バグダッド鐵道等の大鐵道によつてアジアと連絡してゐる。

歐洲の大幹線

- ① 東方急行線 ロンドン……パリ……ウルム……ミュンヘン……ウィーン……ブダペスト……ソフィヤ……スタンブール(コンスタンチノープル) (約七三時間)
- ② 半島急行線 ロンドン……パリ……モンズニ隧道……トリノ……ボロニヤ……アンコナ……ブリンヂシ。(約五〇時間)
- ③ 南方急行線 パリ……ポルドー……マドリッド……リスボン。(約四五時間)
- ④ 北方急行線 パリ……ケルン……ベルリン……ワルソー……モスコ。ケーニヒスベルグ……レニングラード。(約五〇時間)

③水運

①内陸水運 河川は流れが緩で、水量が豊富であるため、舟運に適し、且つ多くの運河を以つて互に連絡してゐるので至つて便利であり、内陸國と雖も國際河川によつて海へ出ることが出来る。

②海運 海運は大いに發達し、世界汽船噸數の約三分の二を占め、世界各地に航路を通じてゐる。西北部諸國が最も盛大で、新大陸との交通がはげしく、數萬噸の優秀汽船は四日半で大西洋を横斷する。ロンドン・リヴァプール・アントワープ・ロッテルダム・ハンブルグ等はその活動の大中心である。

④航空 近時航空路の發達が著しく、主要都市は互に連絡して旅客・貨物の定期輸送を開始して遠く兩米・アフリカ・アジアの各地に及ぶ。

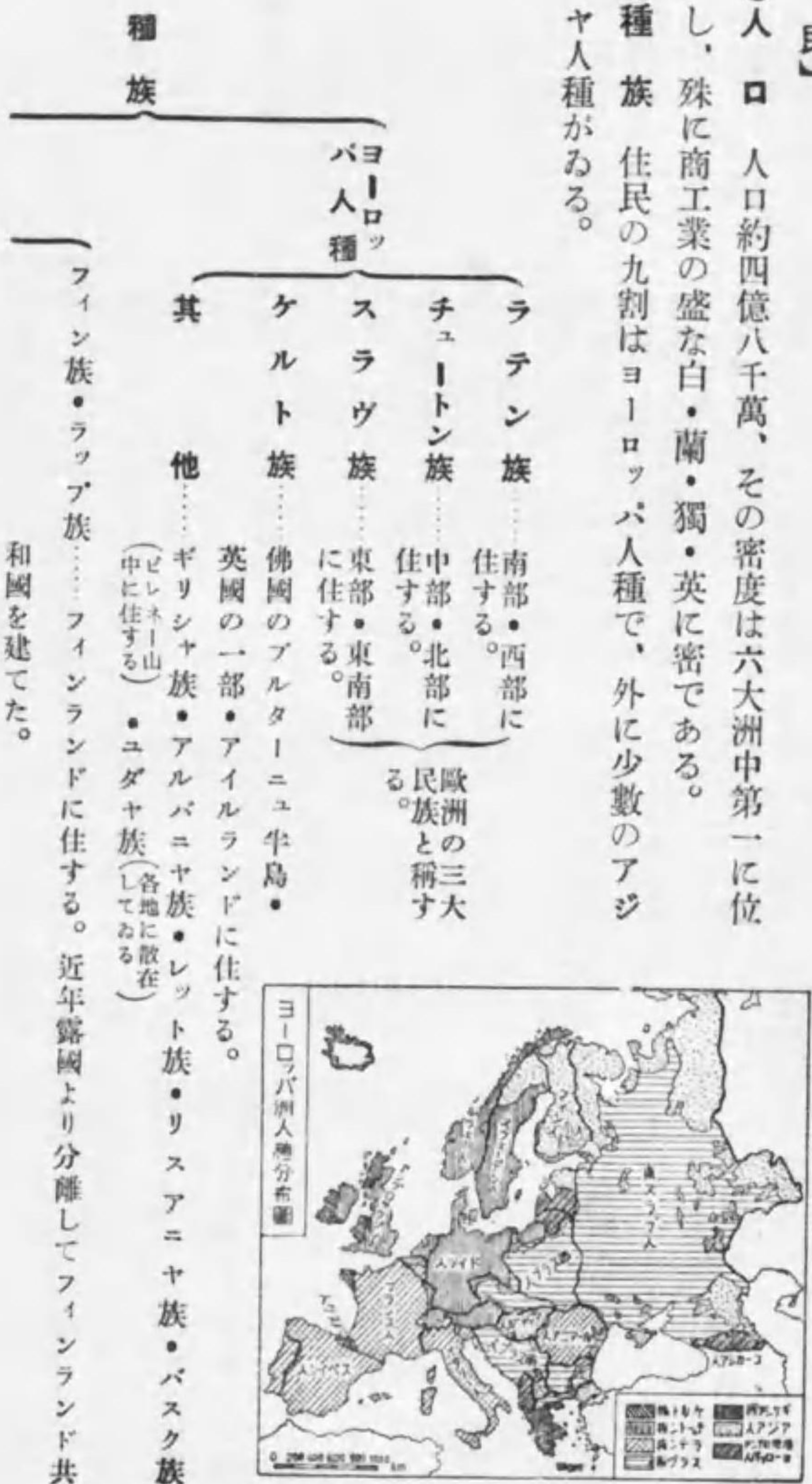
⑤通信 有線電信線は陸上・海底共によく備はり、大西洋横斷線は十數條に及んでゐる。無線電信は各地に強力なる發信局及び受信局があつて世界各國と通信を交換してゐる。

⑥自動車交通 バスやトラックをはじめ、一般の交通機關としての自動車の發達は歐洲各國の陸路の改良と舗装を促し、その輕便な行動により、鐵道の収益をおびやかすに到つた。

【住民】

①人口 人口約四億八千萬、その密度は六大洲中第一に位置し、殊に商工業の盛な白・蘭・獨・英に密である。

②種族 住民の九割はヨーロッパ人種で、外に少數のアジヤ人種がゐる。



②4 現今ヨーロッパに於て文化の最も發達せる地方は何處か。また其の文化發達と氣候との關係を述べよ。

②5 現今ヨーロッパに於て最も文化の發達してゐる國は北海を取り巻く英國・佛國・ベルギー・オランダ・ドイツ・デンマーク・スウェーデン等である。この地方は温暖・適雨で人類の精神的・肉體的に能率が大きい許りでなく、諸種の産業の發達にも好都合であるからである。

②6 ヨーロッパの主要なる農産物及び其の主産國を記せ。

②7 ヨーロッパに於ける石炭及び鐵鐵の産地を問ふ。

(第二早稻田高等學院)

②8 ヨーロッパに於ける木材の輸出國を問ふ。

②9 北部及び東部ヨーロッパは世界屈指の森林國で、ロシア・フィンランド・スウェーデン・ノルウェー・バルチック諸國(エストニア・ラトヴィヤ)は盛に木材を輸出する。

③0 ヨーロッパに於ける養蠶地帯を圖示せよ。



歐州の養蠶地帯

③1 ヨーロッパに於る工業の盛んなる地方四ツを挙げよ。
(海軍・廣高師)

③2 ドイツのルール地方
ベルギーの東南部・
イギリスのイングランド・フランスのサント・チエヌヌ。

③3 ヨーロッパの主要なる工業地帯を圖示せよ。

③4 ヨーロッパの南部(地中海沿岸)と中部(アルプ)とはその氣候・産業並びに民族に如何なる相違があるか。

③5 アルプス以北は南部よりは氣候冷涼で、寒地性を帯びた麥類・甜菜・ホップ・馬鈴薯の如き農産が多く、森林もよく繁茂してゐる。又ライン下流・フランス東北部・ベルギー等には近代工業がよく發達してゐる。民族は大部分チュートン族である。

アルプス以南は年中暖く、降雨は夏より冬に多い所謂地中海式氣候である。産物も地中海の特産であるオリイヴ・葡萄・無花果・柑橘等を産し、オリイブ油・葡萄酒の醸造が行はれる。民族はラテン族を主とする。

③6 ヨーロッパに住する主要民族の名稱・居住地・宗教及び特性を記せ。(日大豫)

③7 ヨーロッパの主要なる民族及び其の居住地を問ふ。

(高橋・真穂・水産)

③8 ヨーロッパに於ける人種・民族の分布を概説せよ。
(海軍各校)

③9 ヨーロッパの主要なる人種の分布を説述せよ。(東高師)

④0 ヨーロッパの略圖を描きて主要なる人種の分布を示せ。(北大豫)

④1 ヨーロッパに於ける白人種に就きて記せ。(長崎商)

④2 ヨーロッパの三大民族に就きて記せ。(高橋・陸軍)

④3 ヨーロッパの三大民族の特性とその信奉する主要

る宗教並びに夫等各民族を主とする國家を二ツ宛示せ。(海軍)

④4 ラテン・ゲルマン(チュートン)・スラヴ三種族の性情とその信ずる主要なる宗教を記せ。(陸士)

④5 ヨーロッパの三大民族の特性・宗教及び分布状態につきて記せ。(水戸高師)

④6 ヨーロッパに於てラテン種族の作れる國家及び其の首府の名稱を挙げよ。(陸士豫)

④7 アジヤ人種に屬する民族中、ヨーロッパに於て國家を建つるもの、名稱並びにその首府の名稱を併せて記せ。(陸士)

④8 ヨーロッパに於けるアジヤ人種の分布について記せ。(高知高師)

④9 ヨーロッパに於けるアジヤ人種の住地及びその情勢につきて略述せよ。(海兵)

- ④⑤ ヨーロッパ洲に行はるゝ宗教を問ふ。(廣高師・東外語)
- ④⑥ ヨーロッパ洲の主要國を君主國・共和國に類別し各々首府を記せ。(專修)
- ④⑦ ヨーロッパ洲の國名十及びその國の首府を問ふ。(海兵)
- ④⑧ ヨーロッパ洲の略圖を描き各國の首府を記入せよ。(駒澤大學)
- ④⑨ ヨーロッパ洲に於ける君主國十を挙げよ。(陸士學)
- ④⑩ 歐洲三大強國の首府及び商港一ツづゝを記せ。(海兵・專修)
- ④⑪ 左記の國は世界大戰後如何なる國より分離せしか。(陸士學)
- チェッコスロバキヤ・ポーランド・ラトヴィヤ・ダンチヒ自由市。
- ④⑫ ヨーロッパ大戰後、新たに建國されたる諸國及び各其の元の所屬國名を示せ。(盛岡高校)
- ④⑬ ヨーロッパ洲中我が國より大使・公使を派遣しある國名・政體・首府名を問ふ。(海兵)

- ④⑭ ヨーロッパ洲に於ける我が條約國と其の首府を問ふ
- ④⑮ ヨーロッパ洲中、海に臨まざる國及び四面海に圍まれたる國を列舉し、且つ其の主要民族を附記せよ。(海兵・海經)

海に臨まない國

- ① チェッコスロヴァキヤ……スラブ族。
- ② オーストリア……チュートン族のドイツ人。
- ③ ハンガリー……アジャヤ人種のマジヤール族。
- ④ スイス……チュートン族のドイツ人・ラテン族のフランス人・イタリア人。
- ⑤ ルクセンブルグ……チュートン族のドイツ人。
- ⑥ アンドラ・サンマリノ・リヒテンシュタインの小國。

② 四面環海國

- ① イギリス……チュートン族のアングロサクソン族。
 - ② アイスランド……チュートン族。
 - ③④ ヨーロッパ洲に於て海に臨まざる主なる國五ツと其の首府とを挙げよ。(陸士學)
 - ⑤⑥ ヨーロッパ洲の北海に面する國名を列舉し、その各國の首府名を記せ。(水産)
 - ⑤⑦ ヨーロッパ洲が他の大陸に比し特に文化の進めるは如何なる地理的原因によるか。(專修・高橋・水戸高校)
- ⑤⑧ ① 大部分温帯に位し、且つ西部の山脈は主に東西に走つてゐるから、暖い西風が内地に吹き込み緯度の割合に温暖である。
- ⑤⑨ ② 海岸は出入に富み良港灣が多い。
- ⑤⑩ ③ 河川は四方に流出し、流れが緩で、水が多く上

流迄舟運の便があつて、内地と海岸との連絡に便利である。

- ④ 陸半球の中心を占め、世界各地との交通に便利である。
- ⑤ 交通の障碍となる大山脈や沙漠がない。
- ⑥ 肥沃な平野が多く、適當な雨量がある。
- ⑦ 歐洲民が優秀である。

- ⑥⑧ ヨーロッパ洲の地勢は文化の發達に如何なる影響ありや。(海兵・海經)

- ⑥⑨ ヨーロッパ洲の略圖を描きて左の事項を記入せよ。(奈良女高師)
- アルプス山脈・バルチック海・ベルリン・ロンドン
- ワルソー・ライン河・モスコイ・パリイ・ローマ・マドリッド。

- ⑥⑩ アジャヤ及びヨーロッパの地圖を描きて(イ)獨立國と(ロ)これに人口百萬以上の都市を記入せよ。(東商大)

第二章 各 説

第一節 ソヴェエツト聯邦

面積約	四五〇萬方呎
人口約	一二・〇〇〇萬

【地 文】

①地 形 國の大部分は廣漠とした準平原で、地形は極めて單調である。

①高 低

①高 地 ウラル山脈……高原狀の山脈で、最高テルボス山ですら一六八二米に過ぎない。ヴァルダイ丘……諸川の分水嶺をなしてゐるが、三百米内外の單なる丘陵である。

②ロシヤ大平原 國の大部分を占める大平原で、カスピ海岸には海面以下の低地がある。北西部の低地には地質時代の水河によつて造られた湖沼が發達してゐる。

②水 系 河川はウラル山脈・ヴァルダイ丘から發源して四方に流れ、湖沼は北方のラドガ湖・オネガ湖等の氷河湖と南方の裏海とが知られてゐる。

ロシヤの河川の特徴

利	①平野を流れるため流れが緩で舟をやるに便利である。
	②分水嶺が低いから上流を運河で連絡し、黒海・裏海とバルチック海・白海と結ぶ。
	③冬季凍結する時は良好な樞道となる。

害

- ①屈曲が多いため舟行距離が大となる。
- ②冬季凍結して舟運を妨げる。
- ③水力の利用に不便である。

ロシヤの河川の斜面別

北極洋……ベチコラ河・ドヴィナ河。
バルト海……ネバ河。
黒海……ドン河・ドニエプル河・ドニエストル河。
裏海……ヴォルガ河・ウラル河。

③海 岸 面積に比して海岸線が短く、フィンランド灣・黒海の入口は他國の領土で扼され、且つ冬季凍結する缺點がある。北極洋岸は一年の内八、九箇月間、バルチック海岸は約五ヶ月間結氷する。

②氣 候 氣候はヨーロッパ中最も大陸性を帯びてゐて、雨量は一般に少い。冬は殊に氣溫低く、河海は北に行くに従つて凍結期が長くなる。

ロシヤの氣候が大陵性である理由

- ①アジア大陸に接して、土地が廣大である。
- ②スカンジナビヤ山脈によつて西から來る暖い海風を遮ぎる。
- ③北方に山脈がなく、寒風が入り易い。

域内は氣候の影響を受けて南から北へ草原帯・森林帯・凍土帯と分れてゐる。

① 草原帯 南ロシア帯は雨量が少く草原をなしてゐる。カスピ海沿岸の地中海面以下の低地は殊に乾燥して沙漠をなすところがある。しかし北方森林帯との境に黒土帯と稱する肥沃な草原地があつて穀物の産が多く、人口も多い。

② 森林帯 中部以北氷河の削つた土砂の被覆地は雨は少ないが保水に適するから森林の發達に適し全土の三分の一を占める廣大な寒地性針葉樹の大森林帯がある。

③ 凍土帯 北極洋沿岸は低温で、一年の大部分凍結して凍土をなしてゐる。

【人文】

① 産業

① 農業・牧畜・林業 此の國は農業本位の國で、國民の約八割はこれに従事してゐる。ソヴィエツ



(並業産のヤシロ) (帶地布分物植に)

ト國になつてから共產主義により國營農場といふものをつくつて、森林を開拓し、機械で農業をやらせ、又一般の農民は集團農場といつて、その土地を共同で耕作せしめてゐる。

沙地草 羊・牛・馬の牧畜が行はれ、羊毛・皮革を産する。裏海岸のアストラハン^{アストラハン}は畜産物(羊毛)の集散地である。近年人工灌溉によつて玉蜀黍^{トウモロコシ}が収穫される様になつた。

黒土草 草原帯と森林帯の漸移地帯は、腐植土に富む肥沃な黒土帯をなし、小麦・黑麥(第一世界)・燕麥・大豆(第一世界)・亞麻・大麻(第一世界)・甜菜・馬鈴薯等の農産が豊富で歐洲の穀倉と呼ばれる。

森林帯 中部以北の森林では、松・樺・檜等の良材と、毛皮獸を産する。但し森林を伐採した平地は大農場にかはつてゆきつゝある。

② 鑛業 鑛物の埋藏に富み、ウラル山地の金・白金(第一世界)・寶石、中部及び南部の石炭・鐵鑛・岸鹽等は名高い。石炭はツィラ炭田(モスコイの南方)・ドネツ炭田(ハルコフ)から多く産する。

③ 工業 石炭・水力に乏しい爲め、従來近代工業は發達しなかつたが、近時政府は膨大な計劃の下に、農業國ロシアの工業化を企ててゐるので、近代工業も着々隆盛に向ひ、製粉・紡績・製鐵・製革等の工業がモスコイ・ツィラ・ウラル地方等に興りつゝある。いづれも國家の計劃であつて個人の企業でないから、其能率はよくない。又人民は無智であるから、容易にさうした工業國民にはなり得ない弱點がある。

④ 商業

① 内國商業 國營を主とするが近時は民營をも許し、所によつては今なほ古い様式の定期市が再開されてゐる所もあるといふ。

② 外國貿易 レニングラード・オデッサを中心として行はれてゐるが、ソヴェット國家の特許による商賣だから、昔の如く盛んでない。且これ等の港は冬期氷結し加ふるに歐洲の中心から距つてゐる等の憾がある。

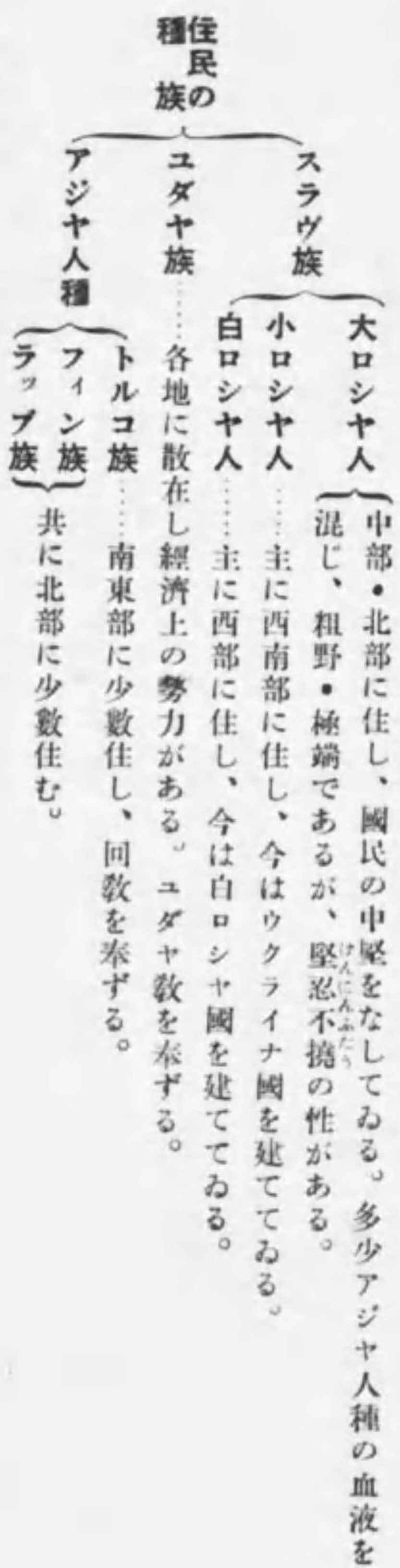
輸出品……麥類・石油・木製品・皮革・バター・石炭等の食料品・原料品。
輸入品……鐵材・棉花・茶・機械・金屬製品等の精製品並びに氣候上缺けてゐるもの。

③ 交通 河川・運河の交通はよく發達し、冬季は河道が凍結して樁道となる。海上交通はあまり發達してゐないので貿易品の輸送は多く外國船による。最近完成したフィンランド灣と白海を連ねる大運河は有名である。

鐵道の建設は土地が平坦であるため容易であるが、面積が廣いので他の歐洲諸國程鐵道網は密でない。モスコを中心として、中歐・バルカン・中央アジア・シベリヤに通じてゐる。

④ 住民 人口約一億二千萬、その密度は我が國の六分の一に過ぎない。大部はヨーロッパ人種

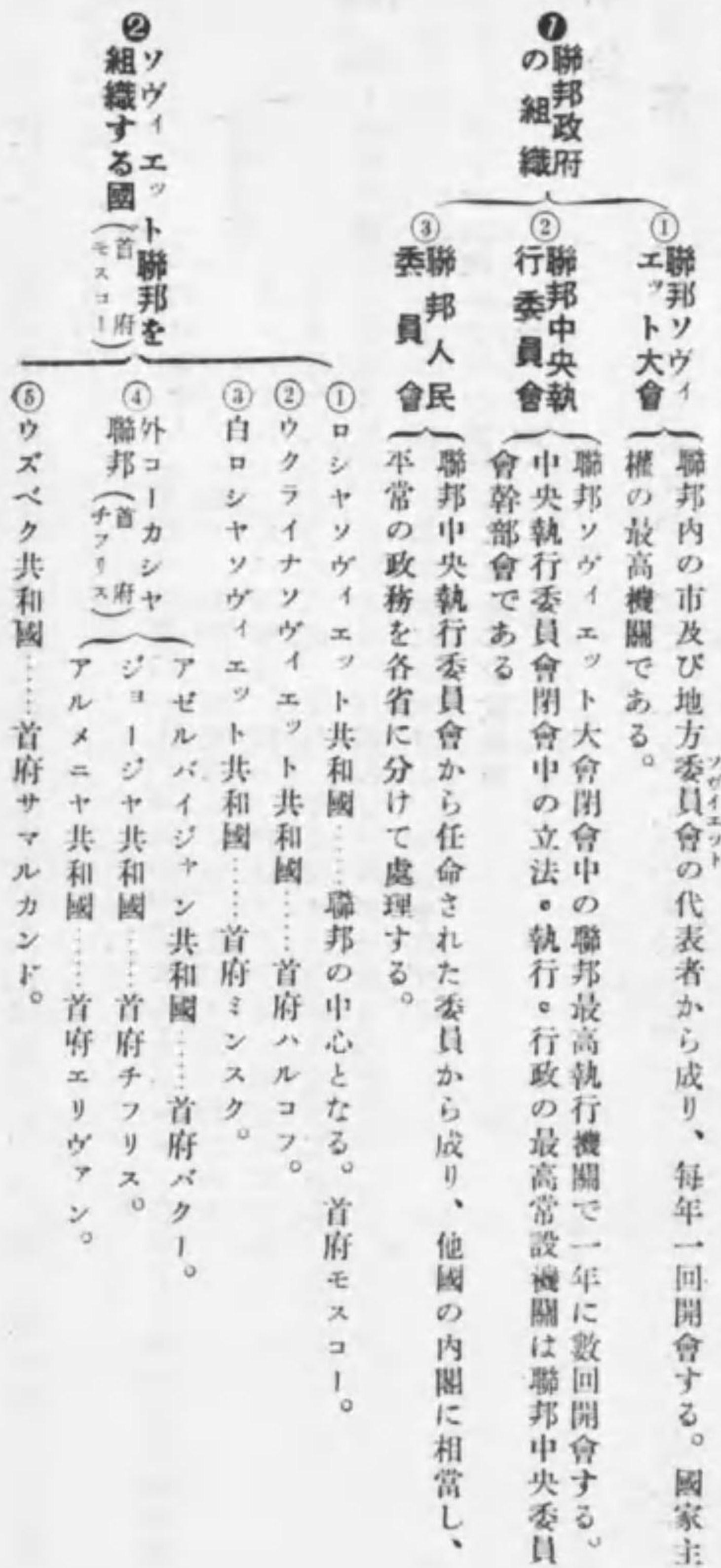
の斯拉ヴ族で、小數のユダヤ人・アジア人種を混する。文化は歐洲三大民族中最も劣り、宗教は多くギリシヤ教を奉ずる。



④ 政治

① 沿革 ロシヤはもと帝政であつたが、一九一七年革命が起つて共和國となつた。國號を「ソヴェット社會主義共和國聯邦」と稱し、社會主義的共同經濟の上に立脚した共產主義を實行しつゝあるが、主義者の數は二、三百萬ばかりで、他は無智の農民であるから、名は共和でも實は主義者の專制である。革命に乗じ、且つ民族自決主義に従つて、フィンランド・エ

ストニヤ・ラトヴィヤ・リスアニア・ポーランド等は分離して獨立國家を組織した。
 ②政治組織 現今のロシアは聯邦共和制で、勞働者・農民・兵士の代表から成る委員會(勞農
 會と
 ふい)によつて統治されてゐる。



【地方誌】

① ロシヤソヴィエト共和國

- ①モスコイ(278) 聯邦並びにロシヤ共和國の首府。農林業の中心地で、水路・鐵道の集中點に當り、商業が盛んである。南方に炭田を控へてゐるため製鐵・機械・綿毛麻の紡績・製革・農具製造等の工業が盛大に行はれてゐる。もとレニングラードへ遷都迄の首府でクレムリン宮殿ウスペンスキー寺院を始め壯麗な建物が多し。
- ②ツौरラ モスコイの南方に位し、製鐵業が盛んである。
- ③レニングラード(223) フィンランド灣に臨む港市で、一七〇三年ペテロ大帝の建設に係る舊都である。壯麗な冬宮・舊皇居・大學・寺院等があり、商工業が盛大である。
- ④クロンスタット レニングラードの外港でモルスコイ運河(海中の運河)をもつて連絡してゐる。重要な軍港で、バルチック艦隊の根據地である。
- ⑤アレキサンドロフスク 北極海岸の不凍港で、木材の輸出が行はれてゐる。

- ⑥アルハンゲルスク(13) 白海岸の港市で、夏季木材の輸出が多い。
- ⑦マキシムゴールキー(22) 舊名ニジノブゴロド。ヴォルガ河畔に位し、毎年夏季に盛大な定期市が開かれる。(一時停止されたが再び開始された)
- ⑧マグニトゴルスク(18) 舊名ベルム。ウラル鑛業地の中心都市で製鍊業が盛んである。
- ⑨スウェルドロフスク(22) 舊名エカテリンブルグ。ウラル鑛業地の鑛業都市である。
- ⑩チェリヤビンスク(12) シベリヤ鐵道の起點である。
- ⑪オレンブルグ(12) ウラル河畔に位し、中央アジア鐵道の起點である。
- ⑫サマラ(22) 中央アジア方面に入る要路に當り、穀物の取引が行はれる。
- ⑬スターリングラード(12) ヴォルガ河畔に位する新興の工業都市である。
- ⑭アストラハン(20) ヴォルガ河口に位し、水産物・毛皮・羊毛の取引が多い。
- ②ウクライナソヴィエツト共和國
- ①ハルコフ(72) ウクライナ共和國の首府。農産物の集散地でその附隨工業も興つてゐる。
- ②キエフ(54) ウクライナの舊都で、古へより宗教・文藝を以て著はれてゐる。工業も盛んで製糖・製粉・製革・製麻の農牧附隨工業が行はれてゐる。

③オデッサ(48) 黒海岸の良港で、黒土地方の麥類・麻・羊毛等を輸出する。我が領事館がある。

④ニコライエフ(11) オデッサの東に位し、穀物の輸出が多く、軍港である。

⑤アヒアル(7) 舊名セバストポール。クリミヤ半島南端の軍港で、クリミヤ戦役(一八五六年の軍と戦ひ敗る)の古戦場である。

④白ロシヤソヴィエツト共和國

①ミンスク(15) 白ロシヤの首府で、農産物の集散が盛んである。

【我が國との關係】

①歴史上・政治上 この國の領土は東亞に於て我が國と接してゐるため、互に利害關係を異にしてゐて幕末以來しばしば紛争を醸し、遂に明治三十七八年の戦役を惹き起し、大正七年シベリヤ出兵を見るに至つたが、今日は國交舊に復し互に大使を交換してゐる。滿洲國實現の結果、政治・外交上に益々複雑化して來てゐる。

②經濟上 彼我の貿易はあまり盛んではない。我國は極東方面に於て北樺太の石油並びに石炭の採掘・沿海の漁業・森林の伐採等の權利を有する。歐露に於てはオデッサに我が領事館がある。

自習並に入學試験問題

- ① ロシアの地形の特色を説明せよ。
- ② ロシアの河川の特色を問ふ。
- ③ ロシアの草原帯・黒土帯・森林帯の産業につき説明せよ。
- ④ ヨーロッパとロシアの境界を問ふ。(陸士・陸経)
- ⑤ ロシアの氣候に就いて記せ。(陸士)
- ⑥ ロシアの産業を述べよ。(東高師・東大謙)
- ⑦ ロシアの住民に就きて述べよ。(東高師・東女高師)
- ⑧ 白ロシア人につきて記せ。(東高師)
- ⑨ ソヴェエツト聯邦の政治につきて記せ。
- ⑩ ロシアの商港を列挙せよ。(郵電)

第二節 フィンランド

- ⑪ ロシアより大戦後分離獨立したる新興國を圖示せよ
 - ⑫ 左に就きて知るところを記せ。
- | | |
|--------------------|----------------|
| ドン河 | ヴァルダイ丘(海經) |
| 黒海(海經) | クリミヤ半島(各高校) |
| ボルガ河 | モスコ(奈良女高師) |
| オデッサ(大外語・廣高師) | クロンスタット(海經・陸士) |
| チェリヤピンスク | セバストポール(高檢) |
| ハルコフ(山口商) | ニジニノヴゴロド(陸士) |
| アレクサンドロフスク(成通・陸士) | |
| レニングラード(專檢・商卒檢) | ニコライエフ(大産) |
| アルハンゲルスク(廣高師・甲商高師) | ネヴァ河(第二早稻田) |
| キエフ(東高師) | 白海(海經) |

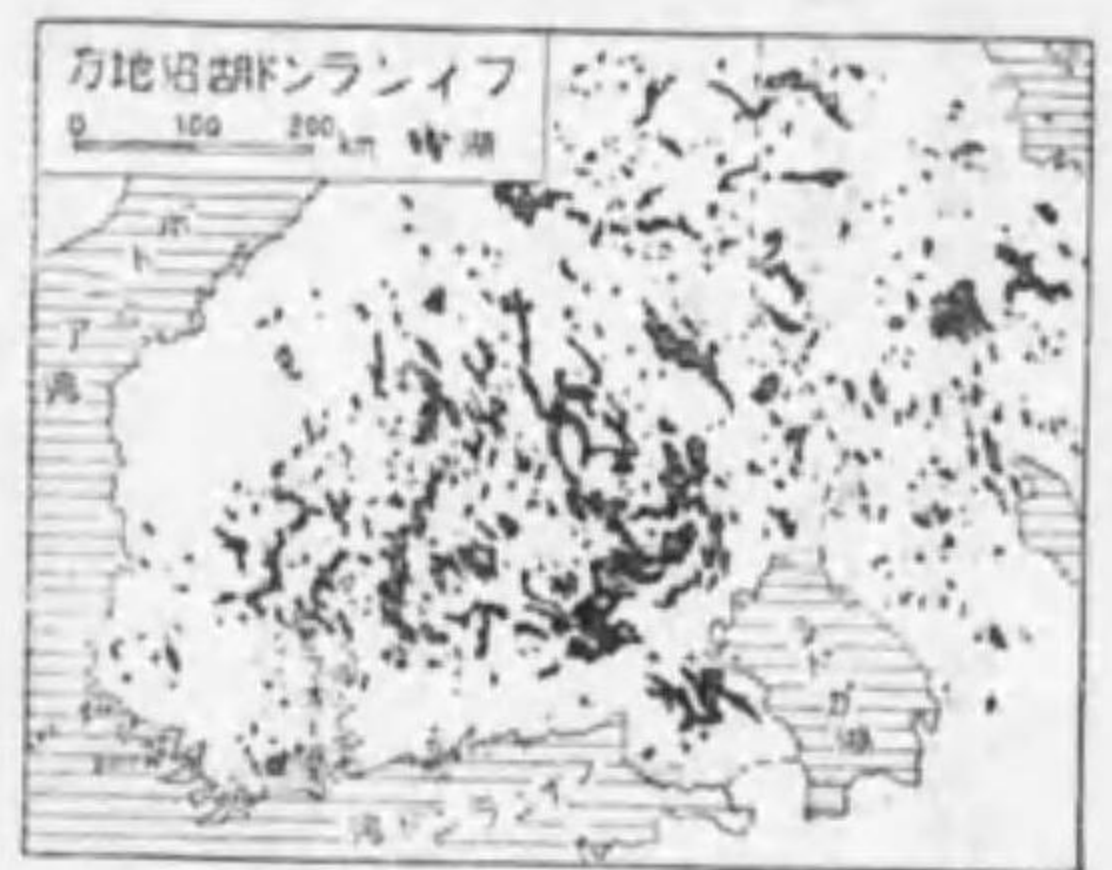
面積約 三四萬方呎
人口約 三七〇萬

【地 文】 國の全部はかつて氷河に被はれたために、氷河地形がよく発達し、氷河の堆石から成る波狀の丘陵や無數の氷河湖(全土の八分)が散在し、一に湖沼の國と稱せられる。氣候は冬が長く、寒氣が強い。

【人 文】

① 産 業 海岸の帶狀の地域には農牧業が營まれ、麥類・麻・馬鈴薯を僅かに産し、牛・馬・羊・豚の飼育が行はれる。内陸は針葉樹がよく繁茂し、湖沼の水力が利用されるので製材・パルプ・マツチの工業が盛んである。

② 住 民 住民の大部分はアジア人種に屬するフィン人で少數のラップ人(アジア人種)・スウェーデン人が住む。



住民の種族

- ① フィン族 住民の大部分を占め、七八世紀頃アジアから移住した種族である。多
- ② ラップ族 北部に住み、文化の程度が低く、主として馴鹿の遊牧を營む。

風俗は歐風を帯び、勤勉で文化が開けてゐる。